

词林万选

词选
附续词选

刘崇德 徐文武 点校

鴻雪商商冷
 增韻韻韻韻
 懷懷戚戚片
 煥煥齊喑騰
 正難將息三
 紹所瑛韻韻
 是韻脫曉來
 學急雁鵬也
 正勝也却是
 萬端相識
 鴻雪黃卷目
 鴻雪懷韻如

河北大学出版社



自是世復
路綢雪蕭
雨動黃昏
點點點點
笑忘一團
南樓

ISBN 7-81097-056-9



ISBN 7-81097-056-9/1 · 177

定价:16.00 元

9 787810 970563 >



古代词选经典读本

词林万选

(明) 杨慎辑

词选 附续词选

(清) 张惠言录

刘崇德 徐文武 点校

河北大学出版社

责任编辑:韩 宁 何 屹

封面设计:于 越

责任印制:蔡进建

图书在版编目(CIP)数据

词林万选/(明)杨慎辑;刘崇德,徐文武点校.词
选:附续词选/(清)张惠言录;刘崇德,徐文武点校.
保定:河北大学出版社,2006.5

(古代词选经典读本)

ISBN 7-81097-056-9

I. ①词...②词... II. ①杨...②刘...③徐...
④张...⑤刘...⑥徐... III. 词(文学)—作品集—中
国—古代 IV. I 222.8

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2006)第 054682 号

出版:河北大学出版社(保定市合作路1号)

经销:全国新华书店

印制:河北新华印刷一厂

规格:1/32(880mm×1230mm)

印张:8.75

字数:175千字

印数:0001~3000册

版次:2006年6月第1版

印次:2006年6月第1次

定价:16.00元

前言

这里为喜欢读词的朋友选刊了几种在古代比较有影响,今天又比较稀见的词选读本。其中有明万历间刊刻的汤显祖评本《花间集》,明洪武本《草堂诗余》、嘉靖本《精选名贤词话草堂诗余》,这两个本子虽皆为《草堂诗余》,一是翻刻宋代何士信原书之本,一是据何士信原书改编之本。再有为杨慎之《词林万选》,清人查士标、厉鹗据宋人周密《绝妙好词》所作《绝妙好词笺》,清人张惠言之《词选》(附《续词选》)、先著之《词洁》。另外,又将明人陈耀文所编《花草粹编》一种附入。

以上词选读本既大体反映了唐宋以来词之流传情况,也大体反映了明清两代人对词之价值观念。例如明代万历间无瑕道人为汤显祖评《花间集》所作跋曰:“余自幼读经,读史,至仁人、孝子有被谗谤者,为之扼腕,辄欲手刃之而后称快焉。乃戊申梁黜肆毒,爰及于余。余于是废举业,忘寝食,不复欲居人间世矣。缙绅同袍力解之弗得,忽一友出袖中二小书授余曰:‘旦暮玩阅之,吟咏之,牢骚不平之气,庶几稍什一二。’余视之,则杨升庵、汤海若两先生所批选《草堂诗余》、《花间集》也。于是散发披襟,遍历吴、楚、闽、粤间,登山涉水,临风对月,靡不以此二书相校雠。始知宇宙之精英,人情之机巧,包括殆尽;而可兴、可观、可

群、可怨，宁独在风雅乎！”可见，明人于词强调的是性情的宣泄、愉悦，个人的娱乐作用，尚未与诗文，即“文章”之言志载道等同。而清人张惠言之《词选》，先著之《词洁》则是将词与社稷之忧、身世之感联系起来，强调了词的社会教化作用，并渐尊词体，并列于“文章”，即诗文之雅正。然而这些词选读本无论是明人对词的“花草情结”，还是清人的风雅之旨，却都是视词以“要眇宜修”之体，“清切婉丽”为宗，挈领声情并美之要。且又学术性与趣味性兼容，读之非如今之端坐面对官方之教材，学院之讲义，则开卷轻松而有益焉。

选入这套古代词选读本丛书的虽皆以有批评笺注之本为准，唯《花草粹编》一种，其书自明清以来即为难得之书，虽无评注，亦酌为附入。此套丛书所选读本皆择善本为底本，校以传世诸本。然限于普及读物之体例，其文字内容校勘，一般不专附校记，重要之处则在笺注、评语之中注明“附校”“附按”。而《花草粹编》则因原无评笺，故附校记于作品之后，为例外。又因此丛书之为普及读物性质，所有选本皆一律横排，简体字，加标点。原书中之古字、异体字亦皆一律改为规范简体。又，汤显祖评本《花间集》因篇幅过小，又将《彊村丛书》本《尊前集》附其后，并酌加古人评笺数条，以凑此套丛书之体例。

限于编者水平，所选读本难免片面，文字校订也或有失误，并祈读者批评指正。

编者

2004.10

目 录

前言	(1)
----------	-------

词林万选

《词林万选》序	(3)
《词林万选》四卷内府藏本	(4)

卷一

温庭筠	(9)
蕃女怨二首(万枝香雪开已遍)	(9)
其二(磧南沙上惊雁起)	(9)
韦庄	(9)
河传(何处)	(9)
菩萨蛮二首(人人尽说江南好)	(9)
其二(如今却忆江南乐)	(10)
应天长(别来半岁音书绝)	(10)
女冠子(昨夜夜半)	(10)
牛峤	(11)

酒泉子(紫陌青门)·····	(11)
顾夐·····	(11)
甘州子四首(一炉龙麝锦帷傍)·····	(11)
其二(每逢清夜与良晨)·····	(11)
其三(曾如刘阮访仙踪)·····	(11)
其四(露桃花里小楼深)·····	(12)
杨柳枝(秋夜香闺思寂寥)·····	(12)
醉公子(河汉秋云淡)·····	(12)
孙光宪·····	(13)
河传(太平天子)·····	(13)
阎选·····	(13)
杏园芳(严妆嫩脸花明)·····	(13)
毛熙震·····	(13)
后庭花(越罗小袖新香藕)·····	(13)
李珣·····	(14)
浣溪沙(访旧伤离欲断魂)·····	(14)
李后主·····	(14)
菩萨蛮(铜簧韵脆锵寒竹)·····	(14)
张子野·····	(15)
师师令(香钿宝珥)·····	(15)
谢池春(缭墙重院)·····	(15)
西江月(泛泛春船载乐)·····	(15)
减字木兰花(垂螺近额)·····	(16)
百媚娘(珠阁五云仙子)·····	(16)

- 虞美人(苔花落尽汀风定)····· (16)
- 渔家傲·和程公闕赠别(巴子城头青草暮)····· (16)
- 张仲宗····· (17)
- 南歌子(桂魄分餘暈)····· (17)
- 豆叶黄二首·早梅(冰溪疏影竹边春)····· (17)
- 其二(疏枝冷蕊忽惊春)····· (17)
- 夜游宫(半吐寒梅未拆)····· (18)
- 豆叶黄(轻罗团扇掩微羞)····· (18)
- 惜分钗·足韵妙(春将半)····· (18)
- 鼓笛慢·寿意(拍肩笑别洪崖)····· (19)
- 贺新郎·送胡淡庵(梦绕神州路)····· (19)
- 王庭珪····· (20)
- 殢人娇·失婢(小院桃花)····· (20)
- 杜安世····· (20)
- 渔家傲(疏雨才收淡泞天)····· (20)
- 折红梅(喜轻澌初绽)····· (20)
- 东坡····· (21)
- 木兰花令·次欧公西湖韵(霜餘已失长淮阔)····· (21)
- 木兰花令·次马中玉韵(知君仙骨无寒暑)····· (21)
- 定风波·重阳(与客携壶上翠微)····· (22)
- 南歌子·湖景(古岸开青葢)····· (22)
- 卜算子·感旧(蜀客到江南)····· (22)
- 河满子·湖州作(见说岷峨凄怆)····· (22)
- 哨遍·春情(睡起画堂)····· (23)

- 小山…………… (24)
- 临江仙(梦后楼台高锁)…………… (24)
- 赵松雪…………… (24)
- 浪淘沙(今古几齐州)…………… (24)
- 韩偓…………… (24)
- 生查子(侍女动妆奁)…………… (24)
- 小山…………… (25)
- 生查子(远山眉黛长)…………… (25)
- 诉衷情(长因蕙草记罗裙)…………… (25)
- 少年游(离人最是)…………… (25)
- 采桑子三首(年年此夕东城见)…………… (26)
- 其二(双螺未学同心绾)…………… (26)
- 其三(红窗碧玉新名旧)…………… (26)
- 西江月(愁黛颦成月浅)…………… (27)
- 贺东山…………… (27)
- 木兰花(秦弦络络呈纤手)…………… (27)
- 踏莎行(急雨收春)…………… (27)
- 其二(镜晕眉山)…………… (28)
- 太平时(蜀镜尘香生袜罗)…………… (28)
- 其二(秋尽江南叶未凋)…………… (28)
- 浣溪沙(掌上香罗六寸弓)…………… (29)
- 小梅花(缚虎手)…………… (29)
- 瑞鹧鸪(月痕依约到西厢)…………… (29)

卷二

- 黄山谷 (33)
 减字木兰花·登巫山县楼(襄王梦里) (33)
秦淮海 (33)
 一丛花(年来今夜见师师) (33)
张于湖 (34)
 虞美人(罗衣怯雨轻寒透) (34)
 醉落魄(轻黄淡绿) (34)
 桃源忆故人(朔风弄月吹银霰) (34)
 菩萨蛮二首(庭叶翻翻秋向晚) (35)
 其二(东风约略吹罗幕) (35)
 减字木兰花(爱而不见) (35)
秦淮海 (36)
 浣溪沙(脚上鞋儿四寸罗) (36)
张仲举 (36)
 六州歌头(孤山岁晚) (36)
 多丽二首(小庭阶) (37)
 其二(凤凰箫) (37)
 风流子(梨园供奉曲) (38)
 水龙吟·蜡梅(玉人梳貌堪怜) (38)
 玉漏迟(病怀因酒恼) (38)
 风入松(东风巷陌暮寒骄) (39)
 糖多令(花下钿箜篌) (39)

惜分飞(相见依然人似旧)·····	(39)
鹧鸪天(玉手琵琶半醉中)·····	(40)
踏莎行(芳草平沙)·····	(40)
辛幼安·····	(40)
水龙吟(楚天千里清秋)·····	(40)
满江红(折尽荼蘼)·····	(41)
菩萨蛮(淡黄弓样鞋儿小)·····	(41)
贺新郎(甚矣吾衰矣)·····	(41)
其二(绿树听鹈鴂)·····	(42)
沁园春(叠嶂西驰)·····	(42)
张伯雨·····	(43)
满江红·玉簪花·次班彦功韵(玉道纤长)·····	(43)
高季迪·····	(43)
石州慢(落了辛夷)·····	(43)
江神子(芙蓉裙钗最宜秋)·····	(44)
柳耆卿·····	(44)
昼夜乐(洞房记得初相遇)·····	(44)
凤栖梧(伫立危楼风细细)·····	(44)
菊花新(欲掩香帏论缱绻)·····	(45)
少年游十首(长安古道马迟迟)·····	(45)
其二(参差烟树灞陵桥)·····	(45)
其三(层波潋滟远山横)·····	(46)
其四(世间尤物意中人)·····	(46)
其五(淡黄衫子郁金裙)·····	(46)

其六(铃斋无讼宴游频)·····	(46)
其七(帘垂深院冷萧萧)·····	(47)
其八(一生赢得是凄凉)·····	(47)
其九(日高花榭懒梳头)·····	(47)
其十(佳人巧笑值千金)·····	(48)
苏东坡·····	(48)
菩萨蛮·咏足(涂香莫惜莲承步)·····	(48)
秦淮海·····	(48)
调笑令(锦城春暖花欲飞)·····	(48)
李仁卿·····	(49)
摸鱼儿(为多情)·····	(49)
宋徽宗·····	(50)
燕山亭·杏花(裁剪冰绡)·····	(50)
玲珑四犯·荼蘼(一架幽芳)·····	(50)
赵得庄·····	(51)
满江红·荼蘼(千种繁春)·····	(51)
尹梅津·····	(51)
霓裳序中第一·茉莉(青颦粲素靥)·····	(51)
黄在轩·····	(52)
明月棹孤舟·木犀(雁带愁来寒事早)·····	(52)
谭在轩·····	(52)
花犯·芙蓉(翠奁空)·····	(52)
黄山谷·····	(53)
诉衷情(旋揎玉指著红靴)·····	(53)

陆游	(53)
江月晃重山·雪(芳草洲前道路)	(53)
夏英公	(53)
喜迁莺·早秋(霞散绮)	(53)
鹧鸪天(镇日无心扫黛眉)	(54)
林和靖	(54)
长相思(吴山青)	(54)
李后主	(54)
捣练子(云鬓乱)	(54)
杜安世	(55)
朝中措(养花天气近清明)	(55)
诉衷情(烧残绛蜡泪成痕)	(55)
玉楼春·闻笛(红楼十二春寒恻)	(55)
木兰花(个人风韵真堪羨)	(56)
陆放翁	(56)
蓦山溪·游三荣龙洞(穷山孤垒)	(56)
南乡子(归梦寄吴樯)	(56)
鹧鸪天(梳发金盘剩一窝)	(57)
沈瀛	(57)
减字木兰花·寿意(擎拳仰止)	(57)
杨补之	(58)
蝶恋花·鞋(端正纤柔如玉削)	(58)
雨中花(已是花魁柳冠)	(58)
向丰之	(58)

如梦令(谁伴明窗独坐)·····	(58)
孙夫人·····	(59)
清平乐·雪(悠悠飏飏)·····	(59)
赵宝文·····	(59)
鹧鸪天·赠五羊妓王婉儿(未有年光好破瓜)·····	(59)
刘后村·····	(60)
长相思(朝有时)·····	(60)
其二(风萧萧)·····	(60)
陈简斋·····	(60)
法驾导引(朝元路)·····	(60)
其二(东风起)·····	(61)
其三(烟漠漠)·····	(61)

卷三

毛幵·····	(65)
满江红(泼火初收)·····	(65)
鹧鸪天(收拾眉尖眼尾情)·····	(65)
其二(别后应怜信息疏)·····	(65)
卜算子(见也如何暮)·····	(66)
清平乐(醉红宿翠)·····	(66)
柳梢青(云髻盘鸦)·····	(66)
李公昂·····	(67)
兰陵王(燕穿幕)·····	(67)
刘行简·····	(68)

水调歌头(缥缈青溪畔)·····	(68)
葛鲁卿·····	(68)
木兰花(木栏干外池光阔)·····	(68)
蓦山溪(春风野外)·····	(68)
西江月(鞦鞢斜红带柳)·····	(69)
周晋仙·····	(69)
浪淘沙(还了酒家钱)·····	(69)
蒋捷·····	(70)
女冠子·元夕(蕙花香也)·····	(70)
金盏子·秋思(练月紫窗)·····	(70)
水龙吟·招落梅魂(醉吟琼壑浮觞些)·····	(70)
瑞鹤仙·乡城见月(绀烟迷雁迹)·····	(71)
高阳台·送翠英(燕卷晴丝)·····	(71)
风入松·戏人去妾(东风旧日小桃枝)·····	(72)
白苎(正春晴)·····	(72)
南乡子(泊雁小汀洲)·····	(72)
齐天乐·元夜阅《梦华录》(银蟾飞到觚棱外)·····	(73)
贺新郎(绝代幽人独)·····	(73)
柳梢青(学唱新腔)·····	(73)
李石才·····	(74)
一箩金(武陵春色浓如酒)·····	(74)
辛稼轩·····	(74)
永遇乐·京口北固山(千古江山)·····	(74)
刘须溪·····	(75)

- 意难忘·元宵雨(角动寒谯) (75)
- 黄在轩 (76)
- 莺啼序·吴江长桥(银云卷晴缥缈) (76)
- 青玉案(年年社日停针线) (76)
- 谭明之 (77)
- 江神子·咏柳(淡黄初染绿初描) (77)
- 山谷 (77)
- 两同心(秋水遥岑) (77)
- 忆帝京(银烛生花如红豆) (78)
- 满庭芳(初绾云鬟) (78)
- 其二(修水柔蓝) (78)
- 沁园春(把我身心) (79)
- 千秋岁(世间好事) (79)
- 吴履斋 (79)
- 贺新郎(可意人如玉) (79)
- 张孝纯 (80)
- 百字令(疎眉秀目) (80)
- 李冠 (81)
- 六州歌头(秦亡草昧) (81)
- 张孝祥 (81)
- 六州歌头(长淮望断) (81)
- 陈参政 (82)
- 木兰花慢·送陈石泉自北归(北归人未老) (82)

卷四

- 无名氏····· (85)
- 菩萨蛮二首(牡丹带露真珠颗)····· (85)
- 其二(晓来误入桃源洞)····· (85)
- 吕洞宾····· (85)
- 如梦令(偶宴桃源深洞)····· (85)
- 无名氏····· (86)
- 如梦令(常记溪亭日暮)····· (86)
- 黄山谷····· (86)
- 如梦令(去岁迷藏花柳)····· (86)
- 康伯可····· (86)
- 忆王孙(飏飏风冷荻花秋)····· (86)
- 李易安····· (87)
- 声声慢(寻寻觅觅)····· (87)
- 丑奴儿(晚来一阵风兼雨)····· (87)
- 点绛唇(蹴罢秋千)····· (87)
- 浪淘沙(帘外五更风)····· (88)
- 朱希真····· (88)
- 生查子(年年玉镜台)····· (88)
- 牛希济····· (89)
- 生查子四首(春山烟欲收)····· (89)
- 其二(裙拖安石榴)····· (89)
- 其三(新月曲如眉)····· (89)
- 其四(轻轻制舞衣)····· (89)

采桑子(辘轳金井梧桐晚)·····	(90)
谢无逸·····	(90)
南柯子(雨洗溪光净)·····	(90)
柳梢青(香肩轻拍)·····	(90)
东坡·····	(91)
临江仙·疾愈登望湖楼赠项长官(多病休文都瘦损)···	(91)
一斛珠(洛城春晚)·····	(91)
玉楼春(东风捻就)·····	(91)
卜算子(眼是水波横)·····	(92)
鹧鸪天(罗带双垂画不成)·····	(92)
玉楼春(檀槽碎响金丝拨)·····	(93)
浣溪沙(花满银塘水漫流)·····	(93)
蔡松年·····	(93)
月华清(楼倚明河)·····	(93)
江神子慢(紫云点枫叶)·····	(94)
尉迟杯(紫云暖)·····	(94)
赵可·····	(95)
望海潮·赠妓(云垂馀发)·····	(95)
刘迎·····	(95)
乌夜啼二首(菱鉴玉篦秋月)·····	(95)
其二(离恨远萦杨柳)·····	(95)
党怀英·····	(96)
青玉案·茶(红纱绿翦春风饼)·····	(96)
王予可·····	(96)

小重山(宝榭帘钩卷月窗)·····	(96)
生查子(夜色明河静)·····	(97)
长相思(风暖时)·····	(97)
E秋涧·····	(97)
水龙吟(纤苞淡贮幽香)·····	(97)
酹江月(瑶台树老)·····	(98)
木兰花慢(爱雪团娇小)·····	(98)
春从天上来(罗绮深宫)·····	(98)
喜迁莺·题郝仙女庙(汀洲蘋满)·····	(99)
感皇恩(叠嶂际清江)·····	(99)
三奠子·七夕(帐神光奕奕)·····	(99)
青玉案(绿阴暗尽西城树)·····	(100)
点绛唇(端正楼空)·····	(100)
平湖乐四首(揉莲人语隔秋烟)·····	(100)
其二(秋风湖上水增波)·····	(101)
其三(绿荷相背倚西风)·····	(101)
其四(安仁双鬓已惊秋)·····	(101)
子骏·····	(102)
玉楼春(长安迢递孤麋卧)·····	(102)
黄山谷·····	(102)
江城子(画堂高会酒阑珊)·····	(102)
白玉蟾·····	(103)
兰陵王(桃花瘦)·····	(103)
贺新郎(且尽杯中酒)·····	(103)

柳梢青·海棠(一夜清寒)	(104)
念奴娇·武昌怀古(汉江北泻)	(104)
行香子(满洞苔钱)	(104)
水调歌头(一叶飞何处)	(105)
越江吟(非烟非雾)	(105)
跋	(106)

词选附续词选

序	(109)
《词选》后序	(111)

卷一

李太白	(115)
菩萨蛮(平林漠漠烟如织)	(115)
温飞卿	(115)
菩萨蛮(小山重叠金明灭)	(115)
其二(水精帘里颇黎枕)	(116)
其三(蕊黄无限当山额)	(116)
其四(翠翘金缕双鸂鶒)	(116)
其五(杏花含露团香雪)	(117)
其六(玉楼明月长相忆)	(117)
其七(凤皇相对盘金缕)	(117)
其八(牡丹花谢莺声歇)	(118)

- 其九(满宫明月梨花白)····· (118)
- 其十(宝函钿雀金鸂鶒)····· (118)
- 其十一(南园满地堆轻絮)····· (119)
- 其十二(夜来皓月才当午)····· (119)
- 其十三(雨晴夜合玲珑日)····· (119)
- 其十四(竹风轻动庭除冷)····· (120)
- 更漏子(柳丝长)····· (120)
- 其二(星斗稀)····· (121)
- 其三(玉炉香)····· (121)
- 梦江南(梳洗罢)····· (121)
- 无名氏····· (122)
- 后庭宴(千里故乡)····· (122)
- 南唐中主····· (122)
- 浣溪沙(风压清云贴水飞)····· (122)
- 其二(一曲新词酒一杯)····· (122)
- 山花子(菡萏香销翠叶残)····· (123)
- 其二(手卷真珠上玉钩)····· (123)
- 后主····· (123)
- 临江仙(樱桃落尽春归去)····· (123)
- 虞美人(春风秋月何时了)····· (124)
- 其二(帘外雨潺潺)····· (124)
- 其三(往事只堪哀)····· (124)
- 清平乐(别来春半)····· (124)
- 相见欢(林花谢了春红)····· (125)

其二(无言独上西楼)·····	(125)
韦端已·····	(125)
菩萨蛮(红楼别夜堪惆怅)·····	(125)
其二(人人尽说江南好)·····	(126)
其三(如今却忆江南乐)·····	(126)
其四(洛阳城里春光好)·····	(126)
牛松卿·····	(127)
菩萨蛮(舞裙香暖金泥凤)·····	(127)
其二(绿云鬓上飞金雀)·····	(127)
西溪子(捍拔双盘金凤)·····	(128)
牛希济·····	(128)
生查子(春山烟欲收)·····	(128)
欧阳炯·····	(128)
三字令(春欲尽)·····	(128)
鹿虔扈·····	(129)
临江仙(金锁重门荒苑静)·····	(129)
冯正中·····	(129)
蝶恋花(六曲栏干偎碧树)·····	(129)
其二(莫道闲情抛弃久)·····	(130)
其三(几日行云何处去)·····	(130)
虞美人(玉钩鸾柱调鹦鹉)·····	(130)
清平乐(雨晴烟晚)·····	(131)
宋徽宗·····	(131)
燕山亭·见杏花作(裁翦冰绡)·····	(131)

- 晏同叔····· (132)
- 踏莎行(小径红稀)····· (132)
- 范希文····· (132)
- 苏幕遮(碧云天)····· (132)
- 晏叔原····· (133)
- 临江仙(梦后楼台高锁)····· (133)
- 韩玉汝····· (133)
- 芳草(锁离愁)····· (133)
- 欧阳永叔····· (134)
- 蝶恋花(庭院深深深几许)····· (134)
- 临江仙(柳外轻雷池上雨)····· (134)
- 张子野····· (135)
- 天仙子(水调数声持酒听)····· (135)
- 木兰花·乙卯吴兴寒食(龙头舴艋吴儿竞)····· (135)
- 青门引(乍暖还轻冷)····· (135)
- 苏子瞻····· (136)
- 贺新郎(乳燕飞华屋)····· (136)
- 水龙吟·和章质夫杨花韵(似花还似非花)····· (136)
- 洞仙歌(冰肌玉骨)····· (136)
- 卜算子(缺月挂疏桐)····· (137)
- 秦少游····· (138)
- 望海潮(梅英疏淡)····· (138)
- 满庭芳(山抹微云)····· (138)
- 前调(晓色云开)····· (138)

江城子(西城杨柳弄春柔)·····	(139)
踏莎行·郴州旅舍(雾失楼台)·····	(139)
鹧鸪天(枝上流莺和泪闻)·····	(139)
海棠春(晓莺窗外春啼巧)·····	(140)
减字木兰花(天涯旧恨)·····	(140)
浣溪沙(漠漠轻寒上小楼)·····	(140)
生查子(眉黛远山长)·····	(140)
贺方回·····	(141)
青玉案(凌波不过横塘路)·····	(141)
赵德麟·····	(141)
锦堂春(楼上萦帘弱絮)·····	(141)
张芸叟·····	(142)
卖花声·题岳阳楼(木叶下君山)·····	(142)
王元泽·····	(142)
眼儿媚(杨柳丝丝弄轻柔)·····	(142)

卷二

周美成·····	(145)
六丑·蔷薇谢后作(正单衣试酒)·····	(145)
兰陵王·柳(柳阴直)·····	(145)
花犯·梅花(粉墙低)·····	(146)
少年游(并刀如水)·····	(146)
田不伐·····	(146)
南柯子(梦怕愁时断)·····	(146)

其二(团玉梅梢重)·····	(147)
陈子高·····	(147)
菩萨蛮(赤栏桥尽香街直)·····	(147)
其二(绿芜墙绕青苔院)·····	(147)
李玉·····	(148)
贺新郎(篆缕销香鼎)·····	(148)
谢任伯·····	(148)
忆君王(依依官柳拂官墙)·····	(148)
朱希真·····	(149)
好事近·渔父(摇首出红尘)·····	(149)
其二(渔父长身来)·····	(149)
其三(拨转钓鱼船)·····	(149)
其四(短棹钓鱼船)·····	(150)
其五(失却故山云)·····	(150)
辛幼安·····	(150)
摸鱼儿(更能消)·····	(150)
贺新郎·别茂嘉十二弟(绿树听鹈鴂)·····	(151)
前调·赋琵琶(凤尾龙香拨)·····	(151)
永遇乐·京口北固亭怀古(千古江山)·····	(152)
祝英台近(宝钗分)·····	(152)
菩萨蛮·书江西造口壁(郁孤山下清江水)·····	(152)
张安国·····	(153)
六州歌头(长淮望断)·····	(153)
韩无咎·····	(154)

六州歌头(东风著意)·····	(154)
李知几·····	(154)
临江仙(烟柳疏疏人悄悄)·····	(154)
姜尧章·····	(155)
扬州慢·淳熙丙申至日过扬州(淮左名都)·····	(155)
暗香·石湖咏梅(旧时月色)·····	(155)
疏影·又(苔枝缀玉)·····	(156)
史邦卿·····	(156)
双双燕(过春社了)·····	(156)
尹惟晓·····	(157)
霓裳中序第一·茉莉(青颦粲素靥)·····	(157)
王圣与·····	(157)
眉妩·新月(渐新痕悬柳)·····	(157)
齐天乐·蝉(一襟馀恨官魂断)·····	(158)
高阳台·此题应是梅花(残雪庭除)·····	(158)
庆清朝·榴花(玉局歌残)·····	(158)
张叔夏·····	(159)
高阳台·西湖春感(接叶巢莺)·····	(159)
黄德文·····	(160)
湘春夜月(近清明)·····	(160)
吴彦高·····	(160)
青衫湿·感旧(南朝千古伤心地)·····	(160)
李易安·····	(161)
壶中天慢(萧条庭院)·····	(161)

声声慢(寻寻觅觅)·····	(161)
凤皇台上忆吹箫(香冷金猊)·····	(161)
醉花阴·九日(薄雾浓云愁永昼)·····	(162)
郑文妻孙氏·····	(162)
忆秦娥(花深深)·····	(162)
无名氏·····	(163)
绿意·荷叶(碧圆自洁)·····	(163)

附录

竹眠词一首·····	(167)
丑奴儿慢(日日登楼)·····	(167)
念宛斋词二首·····	(167)
南浦·夜寻琵琶亭(浔阳江上)·····	(167)
浪淘沙(水软橹声柔)·····	(168)
兼塘词六首·····	(168)
阮郎归·画蝴蝶(娉婷天与窈妃腰)·····	(168)
其二(少年白骑放骄憨)·····	(168)
其三(轻须薄翼不禁风)·····	(169)
其四(拗花人影过双鬟)·····	(169)
其五(江南风暖草初齐)·····	(169)
其六(心情不耐月儿青)·····	(169)
黄山词七首·····	(170)
六丑·朱藤(正木绵乍试)·····	(170)
丑奴儿慢·蝶梦(帐花吊酒)·····	(170)

四园竹(蜂须蝶粉)·····	(171)
鹧鸪天(落魄天南意未降)·····	(171)
又(策马年年上板桥)·····	(171)
相见观·蝴蝶(朝来谩卷窗纱)·····	(172)
其二(林间多少嫣红)·····	(172)
茗柯词七首·····	(172)
木兰花慢·杨花(伫飘零尽了)·····	(172)
水调歌头·春日赋示杨生子掞(东风无一事)·····	(172)
其二(百年复几许)·····	(173)
其三(珠帘卷春晓)·····	(173)
其四(今日非昨日)·····	(174)
其五(长铲白木柄)·····	(174)
传言玉女(多谢东风)·····	(174)
立山词七首·····	(175)
六丑·见芙蓉花作(怅秋光渐老)·····	(175)
摸鱼儿(渐黄昏)·····	(175)
南浦(惊回残梦)·····	(175)
丑奴儿慢(乍晴又雨)·····	(176)
菩萨蛮(横塘日日风吹雨)·····	(176)
其二(铜壶滴尽流苏月)·····	(176)
其三(江花玉面娇相逐)·····	(177)
蜩翼词五首·····	(177)
菩萨蛮(越罗掩敛无重数)·····	(177)
其二(无端紫凤娇衔佩)·····	(177)

其三(画眉楼畔花如霰)·····	(178)
其四(海棠低护行云径)·····	(178)
其五(帘前细袅沉烟紫)·····	(178)
宛芳楼词三首·····	(179)
绿意·雁(暗蛩吟断)·····	(179)
高阳台(烬落荷灯)·····	(179)
满庭芳·北楼晚望(冥雾沉山)·····	(179)
清邻词五首·····	(180)
鬲溪梅·蝴蝶(双双粉翼出芳丛)·····	(180)
其二(帘前刚被扇儿惊)·····	(180)
其三(游丝不系可怜身)·····	(180)
其四(一庭红雨落难收)·····	(181)
其五(轻躯瘦损不胜春)·····	(181)
兰箴词六首·····	(181)
贺新凉·咏萤(芳草何曾歇)·····	(181)
湘春夜月·帘(镇愁人)·····	(182)
前调·花影(卷帘旌)·····	(182)
水调歌头(春色奈何许)·····	(183)
临江仙(篆缕厌厌人悄悄)·····	(183)
前调(花外啼鹃帘外燕)·····	(183)
竹邻词七首·····	(184)
六州歌头(重帷深锁)·····	(184)
南浦·秋燕(年年寄旅)·····	(184)
高阳台·蝴蝶(乍暖帘栊)·····	(184)

更漏子(绣罗香)·····	(185)
相见欢(真珠一桁帘旌)·····	(185)
其二(暗萤点向深苔)·····	(185)
其三(微云度尽窗绡)·····	(185)
字桥词七首·····	(186)
摸鱼儿·送春(又帘纤)·····	(186)
绿意·残荷(芳塘曲处)·····	(186)
湘春夜月·帘(一丝丝)·····	(186)
南浦·秋燕(雕梁睡稳)·····	(187)
高阳台·柳(暮雨催眠)·····	(187)
前调·秋海棠(粉晕微搓)·····	(188)
甘州(渐香篝馀烬冷罗衾)·····	(188)

续词选

续词选序·····	(189)
-----------	-------

卷一

李太白·····	(193)
忆秦娥(箫声咽)·····	(193)
张子同·····	(193)
渔歌子(西塞山前白鹭飞)·····	(193)
温飞卿·····	(193)
归国遥(香玉)·····	(193)
其二(双脸)·····	(194)

酒泉子(楚女不归)·····	(194)
诉衷情(莺语)·····	(194)
河传(湖上)·····	(195)
皇甫子奇·····	(195)
梦江南(兰烬落)·····	(195)
后唐庄宗·····	(195)
忆仙姿(曾宴桃源深洞)·····	(195)
韦端己·····	(196)
归国遥(金翡翠)·····	(196)
应天长(绿槐影里黄鹂语)·····	(196)
更漏子(钟鼓寒)·····	(196)
薛昭蕴·····	(197)
谒金门(春满院)·····	(197)
毛熙震·····	(197)
临江仙(幽闺欲曙闻莺啭)·····	(197)
清平乐(春光欲暮)·····	(197)
李珣·····	(198)
菩萨蛮(回塘风起波纹细)·····	(198)
其二(隔帘微雨飞双燕)·····	(198)
西溪子(金缕翠钿浮动)·····	(198)
冯正中·····	(199)
罗敷艳歌(马嘶人语春风岸)·····	(199)
其二(小堂深静无人到)·····	(199)
喜迁莺(宿莺啼)·····	(199)

晏同叔·····	(200)
浣溪沙(玉碗冰寒滴露华)·····	(200)
破阵子(燕子来时新社)·····	(200)
范希文·····	(200)
御街行(纷纷堕叶飘香砌)·····	(200)
欧阳永叔·····	(201)
踏莎行(候馆梅残)·····	(201)
王介甫·····	(201)
桂枝香·金陵怀古(登临送目)·····	(201)
柳耆卿·····	(202)
雨霖铃(寒蝉凄初)·····	(202)
八声甘州(对潇潇暮雨洒江天)·····	(202)
苏子瞻·····	(203)
念奴娇·赤壁怀古(大江东去)·····	(203)
蝶恋花(春事阑珊芳草歇)·····	(203)
水调歌头(明月几时有)·····	(203)
秦少游·····	(204)
如梦令(门外鸦啼杨柳)·····	(204)
其二(遥夜明月如水)·····	(204)
其三(幽梦匆匆破后)·····	(204)
其四(楼外残阳红满)·····	(205)
其五(池上春归何处)·····	(205)
其六(莺嘴啄花红溜)·····	(205)
阮郎归(满天风雨破寒初)·····	(205)

八六子(倚危亭)·····	(205)
贺方回·····	(206)
柳色黄(薄雨初寒)·····	(206)
章质夫·····	(206)
水龙吟·柳花(燕忙莺懒芳残)·····	(206)
舒信道·····	(207)
菩萨蛮(画船挝鼓催君去)·····	(207)
赵德麟·····	(207)
蝶恋花(欲减罗衣寒未去)·····	(207)
刘巨济·····	(208)
清平乐(深沉院宇)·····	(208)
周美成·····	(208)
满庭芳·夏日溧水无想山作(风老莺雏)·····	(208)
玉楼春(桃溪不作从容住)·····	(209)
尉迟杯(隋堤路)·····	(209)
西河·金陵怀古(佳丽地)·····	(209)
浪淘沙慢(晓阴重)·····	(210)
夜鹊飞(河桥送人处)·····	(210)
解语花·元宵(风销焰蜡)·····	(210)
徐幹臣·····	(211)
二郎神(闷来弹雀)·····	(211)
陈子高·····	(211)
谒金门(愁脉脉)·····	(211)
其二(花满院)·····	(212)

其三(柳丝碧)·····	(212)
鲁逸仲·····	(212)
南浦(风悲画角)·····	(212)
叶少蕴·····	(213)
贺新郎(睡起啼莺语)·····	(213)
陈去非·····	(213)
临江仙(忆昔午桥桥上饮)·····	(213)
赵长卿·····	(214)
临江仙(过尽征鸿来尽雁)·····	(214)

卷二

辛幼安·····	(217)
念奴娇·书东流村壁(野棠花落)·····	(217)
满江红(敲碎离愁)·····	(217)
张安国·····	(218)
满江红·听雨(斗帐高眠)·····	(218)
程正伯·····	(218)
摸鱼儿(掩凄凉)·····	(218)
卜算子(独自上层楼)·····	(219)
水龙吟(夜来风雨)·····	(219)
刘潜夫·····	(219)
沁园春·梦方孚若(何处相逢)·····	(219)
俞国宝·····	(220)
风入松(一春长费买花钱)·····	(220)

- 姜尧章····· (220)
- 一萼红·人日登长沙定王台(古城阴)····· (220)
- 长亭怨慢(渐吹尽)····· (221)
- 齐天乐·蟋蟀(庾郎先自吟愁赋)····· (221)
- 念奴娇·荷花(闹红一舸)····· (222)
- 琵琶仙·吴兴(双桨来时)····· (222)
- 翠楼吟·武吕安远楼成(月冷龙沙)····· (222)
- 八归·湖中送胡德华(芳莲坠粉)····· (223)
- 刘改之····· (223)
- 贺新郎(老去相如倦)····· (223)
- 杨炎····· (224)
- 蝶恋花·稼轩坐闲作首句用丘六书中语(点检笙歌多酿酒)····· (224)
- (224)
- 谢勉仲····· (224)
- 浪淘沙(莫道雨初干)····· (224)
- 陆子逸····· (225)
- 瑞鹤仙(脸霞红印枕)····· (225)
- 高宾王····· (225)
- 菩萨蛮(春风吹绿湖边草)····· (225)
- 史邦卿····· (226)
- 绮罗香·春雨(做冷欺花)····· (226)
- 万年欢(两袖梅风)····· (226)
- 东风第一枝·立春(草脚愁回)····· (226)
- 方巨山····· (227)

水调歌头·平山堂用东坡韵(秋雨一何碧)	(227)
吴君特	(227)
唐多令(何处合成愁)	(227)
忆旧游·别黄澹翁(送人犹未苦)	(228)
蒋胜欲	(228)
贺新郎(梦冷黄金屋)	(228)
周公谨	(229)
疏影·梅影(冰条冻叶)	(229)
鹧鸪天·清明(燕子时时度翠帘)	(229)
王圣与	(229)
南浦·春水(柳下碧粼粼)	(229)
水龙吟·落叶(晓霜初著青林)	(230)
齐天乐·萤(碧痕初化池塘草)	(230)
琐窗寒(趁酒梨花)	(231)
张叔夏	(231)
南浦·春水(波暖绿粼粼)	(231)
忆旧游(看方壶拥翠)	(231)
壶中天(杨舸万里)	(232)
台城路(十年前事翻疑梦)	(232)
甘州·钱沈尧道并寄赵学舟(记玉关)	(233)
扫花游·赋高疏寮东野园(烟霞万壑)	(233)
渡江云(山空天入海)	(233)
琐窗寒(乱雨敲春)	(234)
解连环·孤雁(楚江空晚)	(234)

忆旧游·登蓬莱阁(问蓬莱何处)	(235)
月下笛(万里孤云)	(235)
绮罗香·红叶(万里飞霜)	(235)
疏影·梅影(黄昏片月)	(236)
梅子黄时雨·病后别罗江诸友(流水孤村)	(236)
渡江云·怀归(江山居未定)	(237)
庆清朝(浅草犹霜)	(237)
探春慢·雪霁(银浦流云)	(237)
渡江云·次赵元父韵(锦香缭绕地)	(238)
台城路·送周方山游吴(郎吟未了西湖酒)	(238)
长亭怨·旧居有感(望花外小桥流水)	(238)
甘州·寄李筠房(望涓涓)	(239)
忆旧游·寄友(记琼筵卜夜)	(239)
声声慢·寄叶书隐(百花洲畔)	(240)
吴彦高	(240)
春从天上来(海角飘零)	(240)
德祐太学生	(241)
百字令·德祐乙亥(半堤花雨)	(241)
祝英台近·德祐乙亥(倚危栏)	(241)
李易安	(242)
卖花声(帘外五更风)	(242)
朱淑真	(242)
谒金门(春已半)	(242)
满庭芳(汉上繁华)	(243)

词林万选

《词林万选》序

古之诗，今之词也。二《雅》二《颂》，有义理之词也。填词小令，无义理之词也。在古曰诗，在今曰词，其分以此。故曰“诗人之赋丽以则，词人之赋丽以淫”。盖自汉已然，况唐以降乎。然其比于律吕，叶于乐府，则无古今一也。虽然，邪正在人，不在世代，于心，不于诗词。若《诗》之《溱洧》、《桑中》、“鶉奔”、“雉鸣”，虽谓之今之淫曲可也。张于湖、李冠之《六州歌头》，辛弃疾之《永遇乐》，岳忠武之《小重山》，虽谓之古之雅诗可也。填词之不可废者以此。

升庵太史公家藏有唐宋五百家词，颇为全备，暇日取其尤绮练者四卷，名曰《词林万选》，皆《草堂诗余》之所未收者也。间出以示走。走骤而阅之，依绿水泛芙蓉；不足为其丽也；茹九畹之灵芝，咽三危之瑞露，不足为其甘也；分织女之机丝，兼鲛人之绡杼，不足为其巧也。盖经流水之听，受运风之斤者矣。遂假录一本，好事者多快见之，故刻之郡斋，以传同好云。

时嘉靖癸卯季春吉，奉政大夫守楚雄府，桂林任良幹书。

《词林万选》四卷内府藏本

旧本题明杨慎编。慎有《檀弓丛训》，已著录。此本为嘉靖癸卯楚雄府知府任良幹所刊。盖慎戍云南时，良幹得其本也。前有良幹序，称慎“藏有唐宋五百家词，暇日取其尤绮者四卷，皆《草堂诗余》之所未收”云云。考《书录解题》所载唐至五代自赵崇祚《花间集》外，惟《南唐二主词》一卷、冯延巳《阳春录》一卷，此外别无词集。南北宋则自《家宴集》以下，总集、别集不过一百七家。明末毛晋穷搜宋本，只得六十家耳。慎所藏者何至有五百余家？此已先不可信。且所录，金、元、明人皆在其中，何以止云唐宋？序与书亦不相符。又，其中时有评注，俱极疏陋，如晏几道《生查子》云：“看遍颍州花，不似师师好。”注曰：“此李师师也。”虽与颍州不合，然几道死靖康之难，得见李师师，犹可言也。又，秦观《一丛花》题下注曰：“师师，子野、小山、淮海词中皆见，岂即李师师乎？”考师师得幸徽宗，虽不能确详其年月，然刘鞏《汴京书事》诗曰：“辇毂繁华事可伤，师师垂老过湖湘。缕衣檀板无颜色，一曲当年动帝王。”则南渡以后，师师流落楚南，尚追随歌席。计其盛时，必在宣、政之间。张先登天圣八年进士，为仁宗时人。苏轼为作“莺莺燕燕”之句，时已八十馀矣。秦观则于哲宗绍圣初业已南窜，后即卒于藤州，未尝北返。何由得见师

师？慎之博洽，岂并此不知耶？其所选录，欲搜求隐僻，亦不免雅俗兼陈。毛晋跋称尝慕此集，不得一见，后乃得于金沙于季鸾。疑慎原本已佚，此特后来所依托耳。

【词林万选】

卷一

〔明〕
杨慎
辑

温庭筠

向逸名氏

蕃女怨二首

万枝香雪开已遍。细雨双燕。钿蝉筝，金雀扇，画梁相见。雁门消息不归来，却飞回。

其二

碛南沙上惊雁起，飞雪千里。玉连环，金镞箭，年年征战。画楼离恨锦屏空，杏花红。

韦庄

河传

何处？烟雨。隋堤春暮。柳色葱茏，画桡金缕。翠旗高飏香风，水光融。

青娥殿脚春妆媚。轻云里，绰约司花妓。江都宫阙，清淮月映迷楼。古今愁。

菩萨蛮二首

人人尽说江南好，游人只合江南老。春水碧于天，

画船听雨眠。

炉边人似月，皓腕凝霜雪。未老莫还乡，还乡须断肠。

其二

如今却忆江南乐，当时年少春衫薄。骑马倚斜桥，满楼红袖招。

翠屏金屈曲，醉入花丛宿。此度见花枝，白头誓不归。

应天长

别来半岁音书绝，一寸离肠千万结。难相见，易相别，又是玉楼花似雪。

暗相思，无处说，惆怅夜来烟月。想得此时情切，泪沾红袖颭。

女冠子

昨夜夜半，枕上分明梦见。语多时，依旧桃花面，频低柳叶眉。

半羞还半喜，欲去又依依。觉来知是梦，不胜悲。

牛 峤 《花间集》作张泌

酒泉子

紫陌青门，三十六宫春色，御沟辇路暗相通。杏园风。

咸阳沽酒宝钗空。笑指未央归去，插花走马落残红。月明中。

顾 夐

甘州子四首

一炉龙麝锦帷傍。屏掩映，烛荧煌。禁楼刁斗喜初长，罗荐绣鸳鸯。山枕上、私语口脂香。

其 二

每逢清夜与良晨。多怅望，足伤神。云迷水隔意中人，寂寞绣罗茵。山枕上、几点泪痕新。

其 三

曾如刘阮访仙踪。深洞客，此时逢。绮筵散后绣衾

同，款曲见韶容。山枕上、长是怯晨钟。

其 四

露桃花里小楼深，持玉盏，听瑶琴。醉归青琐入鸳衾。月色照衣襟。山枕上、翠钿镇眉心。

杨柳枝

秋夜香闺思寂寥，漏迢迢。鸳帏罗幌麝烟销，烛光摇。

正忆玉郎游荡去，无寻处。更闻帘外雨潇潇，滴芭蕉。

醉公子

河汉秋云淡，红藕香侵槛。枕倚小山屏，金铺向晚扃。

睡起横波慢，独坐情何限。衰柳数声蝉，魂销似去年。

孙光宪

向逸姓氏

河 传

太平天子，等闲游戏，疏河千里。柳如丝，偎倚绿波春水，长淮风不起。

如花殿脚三千女，争云雨，何处留人住。锦帆风，烟际红。烧空，魂迷大业中。

阎 选

《花间集》作尹鹖

杏园芳

严妆嫩脸花明，教人见了关情。含羞举步越罗轻，称娉婷。

终朝咫尺窥香阁，迢遥似隔层城。何时休遣梦相萦，入云屏。

毛熙震

后庭花

越罗小袖新香葭，薄笼金钗。倚栏无语摇轻扇，半

遮匀面。

春残日暖莺娇懒，满庭花片。争不教人长相见，画堂深院。

李 珣 向误季授

浣溪沙

访旧伤离欲断魂，无因重见玉楼人。六街微雨镂香尘。

早为不逢巫峡夜，那堪虚度锦江春。遇花倾酒莫辞频。

李后主

菩萨蛮

铜簧韵脆锵寒竹，新声慢奏移纤玉。眼色暗相钩，秋波横欲流。

雨云深绣户，来便谐衷素。宴罢又成空，梦迷春睡中。

张子野

师师令

香钿宝珥，拂菱花如水。学妆皆道称时宜，粉色有、天然春意。蜀彩衣长胜未起。纵乱云垂地。

都城池苑夸桃李，问东风何似？不须回扇障清歌，唇一点、小于珠蕊。正是残英和月坠，寄此情千里。

谢池春

缭墙重院，间有流莺到。绣被掩馀寒，画幕明新晓。朱槛连空阔，飞絮无多少。径莎平，池水渺。日长风静，花影闲相照。

尘香拂马，逢谢女、城南道。秀艳过施粉，多媚生轻笑。斗色鲜衣薄，碾玉双蝉小。欢难偶，春过了。琵琶流怨，都入相思调。

西江月

泛泛春船载乐，溶溶湖水平桥。高鬟照影翠烟摇，白纈一声云杪。

倦醉天然玉软，卸妆人惜花娇。风情遗恨几时消，不见卢郎年少。

减字木兰花

垂螺近额，走上红裙初趁拍。只恐惊飞，拟倩游丝
惹住伊。

文鸳绣履，去似风流尘不起。舞彻伊州，头上宫花
颤未休。

百媚娘

珠阁五云仙子，未省有谁能似。百媚等应天乞与，
净饰艳妆俱美。取次芳华皆可意，何处无桃李？

蜀被锦纹铺水，不放彩鸳双戏。乐事也知存后会，
争奈眼前心里。绿皱小池红叠砌。花外东风起。

虞美人

荇花落尽汀风定，荇水天摇影。画船罗绮满溪春，
一曲石城清响、入高云。

壶觞昔岁同歌笑，今日无年少。南园花少故人稀，
月照玉楼依旧、似当时。

渔家傲 和程公闕赠别

巴子城头青草暮，巴山重叠相逢处。燕子占巢花脱

树。杯且举，瞿塘水阔舟难渡。

天外吴门清霄路，君家正在吴门住。赠我柳枝情几许？春满缕。为君将入江南去。

张仲宗 芦川

南歌子

桂魄分馀晕，檀香破紫心。高鬟松绾鬓云侵。又被兰膏香染、色沉沉。

指印纤纤粉，钗横隐隐金。更阑云雨凤帷深。长是枕前不见、殢人寻。

豆叶黄二首 早梅

冰溪疏影竹边春，翠岫天寒炯暮云。雪里精神淡伫人。隔重门，宝粟生香玉半温。

其二

疏枝冷蕊忽惊春，一点芳心入鬓云。风韵情知似玉人，笑迎门，香满红炉酒未温。

【按】

元人名一半儿。

夜游宫

半吐寒梅未拆，双鱼洗、冰澌初结。户外明帘风任揭，拥红炉，洒窗间，闻稷雪。

此日去年时节，这心事、有人欢悦。斗帐重熏鸳被叠，酒微醺，管灯花，今夜别。

【按】

不观博古图不知双鱼洗之名。

【附按】

原本上片结句“稷雪”前夺一“闻”字。

豆叶黄

轻罗团扇掩微羞，酒满玻璃花满头。小板齐声唱石州。月如钩，一寸横波入鬓流。

惜分钗 足韵妙

春将半，莺声乱，柳丝拂马花迎面。小堂风，暮楼钟，草色连云，暝色连空。重重。

秋千畔，何人见，宝钗斜照春妆浅。酒霞红，与谁同？试问别来，近日情惊。忡忡。

鼓笛慢 寿意

拍肩笑别洪崖，共看紫海还清浅。蓬壶旧约，人间舒笑，桃红千遍。去岁争春，今年逼腊，满空飘霰。渐横枝照水，清丝弄日，都点缀、江南岸。

须吸百川为寿，卷恩波、已倾银汉。戎袍拥戟，万钉围带，天孙新眷。十里尘香，五更弦月，未收弦管。正秦筝续谱，宫箫定拍，候来冬按。

【按】

以上二调，旧本作吕圣求。

贺新郎 送胡淡庵

梦绕神州路。恨秋风、连营画角，故宫离黍。底事崑崙倾砥柱。九地黄流乱注。聚万落、千村狐兔。天意从来高难问，况人情、易老悲南浦。更南浦，送君去。

凉生岸柳催残暑。耿斜河、疏星淡月，断云微度。万里江山知何处？回首对床夜语。雁不到、书成谁与。目尽青天怀今古，肯儿曹、恩怨相尔汝。举太白，听金缕。

【按】

旧刻在《殢人娇》后。

王庭珪

殢人娇 失婢

小院桃花，烟锁几重珠箔。更深(更深一作更深后)、海棠睡著。东风吹去，落谁家墙角。平白地教人，为他情恶。

花若有情应不薄，也须悔从前事错。而今夜雨，念他玉颜飘泊。知那里人家，怎生顿著？

杜安世

渔家傲

疏雨才收淡泞天，微云绽处月婵娟。寒雁一声人正远。添幽怨，那堪往事思量遍。

谁道绸缪两意坚，水萍风絮不相缘。舞鉴鸾肠虚寸断。芳容变，好将憔悴教伊见。

【按】

此调古腔也，与今少异。

折红梅

喜轻渐初绽，微和渐入、郊原时节。春消息，夜来陡

觉,红梅数枝争发。玉溪珍馆,不是个、寻常标格。化工别与、一种风情,似匀点胭脂,染成香雪。

重吟细阅。比繁杏夭桃,品流终别。可惜彩云易散,冷落谢池风月。凭谁向说。三弄处、龙吟休咽。大家留取,时倚栏干,闻有花堪折,劝君须折。

东 坡

木兰花令 次欧公西湖韵

霜馀已失长淮阔,空听潺潺清瀨咽。佳人犹唱醉翁词,四十三年如电抹。

草头秋露流珠滑,三五盈盈还二八。与余同是识翁人,惟有西湖波底月。

木兰花令 次马中玉韵

知君仙骨无寒暑,千载相逢犹旦暮。故将别语恼佳人,要看梨花枝上雨。

落花已逐回风去,花本无心莺有诉。明朝归路下塘西,不见莺啼花落处。

定风波 重阳

与客携壶上翠微，江涵秋影雁初飞。尘世难逢开总笑，年少。菊花须插满头归。

酩酊但酬佳节了。云峤。登临不用怨斜晖。古往今来谁不老，多少。牛山何必更沾衣。

【按】

括杜牧之诗。

南歌子 湖景

古岸开青葢，新渠走碧流。会看光满万家楼。记取他年扶路、入西州。

佳节连梅雨，馀生寄叶舟。只将菱角与鸡头。更有月明千顷、一时留。

卜算子 感旧

蜀客到江南，长忆吴山好。吴蜀风流自古同，归去应须早。

还与去年人，共藉西湖草。莫惜尊前仔细看，应是容颜老。

河满子 湖州作

见说岷峨凄怆，旋闻江汉澄清。但觉秋来归梦好，

西南自有长城。东府三人最少，西山八国初平。

莫负花溪纵赏，何妨药市微行。拭问当垆人在否，
空教是处闻名。唱著子渊新曲，应须分外含情。

哨 遍 春情

睡起画堂，银蒜押帘，珠幕云垂地。初雨歇，洗出碧
罗天，正溶溶养花天气。一霎晴风回芳草，荣光浮动，卷
皱银塘水。方杏靥匀酥，花须吐绣，园林红翠排比。见
乳燕捎蝶过繁枝。忽一线炉香逐游丝。昼永人闲，独立
斜阳，晚来情味。

便乘兴携将佳丽。深入芳菲里。^①拨胡琴语，轻拢
慢拈总伶俐。看紧约罗裙，急趣檀板，霓裳入破惊鸿起。
颦月临眉，醉霞横脸，歌声悠扬云际。任满头红雨落花
飞坠。渐鸂鶒楼西玉蟾低。向徘徊、未尽欢意。君看今
古悠悠，浮宦人间世。这些百岁，光阴几日，三万六千而
已。醉乡路稳不妨行，但人生、要适情耳。

【笺注】

①刘禹锡诗：野草芳菲红锦地，游丝掩乱碧罗天。

小山 晏叔原,向误作同叔

临江仙

梦后楼台高锁,酒醒帘幕低垂。去年春恨却来时。
落花人独立,微雨燕双飞。

记得小苹初见,两重心字罗衣。琵琶弦上说相思。
当时明月在,曾照彩云归。

赵松雪

浪淘沙

今古几齐州?华屋山丘。杖藜徐步立芳洲。无主
桃花开又落,空使人愁。

沙上往来舟,万事悠悠。春风曾见昔人游。惟有石
桥桥下水,依旧东流。

韩偓

生查子

侍女动妆奁,故故惊人睡。那知本未眠,背面偷垂

泪。

懒卸凤凰钗，羞入鸳鸯被。时复见残灯，和烟坠金穗。

小山

生查子

远山眉黛长，细柳腰肢袅。妆罢立春风，一笑千金少。

归去凤城时，说与青楼道。遍看颍州花，不似师师好。^①

【笺注】

①此李师师也。

诉衷情

长因蕙草记罗裙，绿腰沉水熏。栏干曲处人静，曾共倚黄昏。

风有韵，月无痕。暗消魂。拟将幽恨，试写残花，寄与朝云。

少年游

离人最是，东西流水，终解两相逢。浅情终似，行云

无定，犹到梦魂中。

可怜人意，薄于云水，佳会更难重。细想从来，断肠多处，不与这番同。

采桑子三首

年年此夕东城见，欢意匆匆。明日还重，却在楼台缥缈中。

垂螺拂黛清歌女，曾唱相逢。秋月春风，醉枕香衾一岁同。

其二

双螺未学同心绶，已占歌名。月白风清，长倚昭华笛里声。

知音敲尽朱颜改，寂寞时情。一曲离亭，惜与青楼忍泪听。

其三

红窗碧玉新名旧，犹绶双螺。^①一寸秋波，千斛明珠觉未多。

小来竹马同游客，惯听清歌。今日蹉跎，恼乱工夫晕翠蛾。

【笺注】

①双螺，歌词譬言之想，是当年妓女额饰。

西江月

愁黛颦成月浅，啼妆印得花残。只消鸳枕夜来闲。
晓镜心情便懒。

醉帽檐头风细，征衫袖口香寒。绿江春水寄书难。
携手佳期又晚。

贺东山

木兰花

秦弦络络呈纤手，宝雁斜飞三十九。徵韶新谱日边
来，倾耳吴娃惊未有。

文园老令难堪酒，蜜炬^①垂花知夜久。更须妩媚做
腰肢，细学永丰坊畔柳。

【笺注】

①蜜炬见《周礼注》。

踏莎行

急雨收春，斜风约水。浮红涨绿鱼文起。年年有子

惜馀春，春归不解招游子。

留恨城隅，关情纸尾。栏干长对西曛倚。鸳鸯俱是白头时，江南渭北三千里。

其二

镜晕眉山，囊熏水麝。凝然风度长闲暇。归来定解鹔鹕裘，唤时应倍骅骝价。

殢酒伤春，添香惜夜。依惜待月西厢下。梨花庭院雪玲珑，微吟独倚秋千架。

太平时

蜀锦尘香生袜罗，小婆娑。个侬无赖动人多，见横波。

楼角云开风卷幕，月侵(侵一作浸)河。纤纤持酒艳声歌，奈情何。

其二

秋尽江南叶未凋，晚云高。青山隐隐水迢迢，接亭皋。

二十四桥明月夜(夜一作下)，弭兰桡。玉人何处教吹箫，可怜宵。

浣溪沙

掌上香罗六寸弓，雍容胡旋一盘中。目成心许两匆匆。

别后可怜长共月，当时曾约换追风。草生金埒画堂空。

小梅花

缚虎手，悬河口，车如鸡栖马如狗。白纶巾，扑黄尘，不知我辈，可是蓬蒿人。衰兰送客咸阳道，天若有情天亦老。作雷颠，不用钱，谁问旗亭，美酒斗十千。

酌大斗，更为寿，泰古（泰古一作青古）有无笑嫣然。舞翩然，当垆秦女，十五语如弦。遗音能记秋风曲，事去千年犹恨促。揽流光，系扶桑。争奈愁来，一日却为长。

瑞鹧鸪

月痕依约到西厢，曾羡花枝拂短墙。初未识愁那得泪，每浑疑梦奈馀香。

歌逢袅处眉先妩，酒半酣时眼更狂。闲倚绣帘吹柳絮，问何人似冶游郎。

【词林万选】

卷二

〔明〕
杨慎
辑

黄山谷

减字木兰花 登巫山县楼

襄王梦里，草绿烟深何处是。宋玉楼头，暮雨朝云
几许愁。

飞花漫漫，不管羁人肠欲断。春水茫茫，欲度南陵
更断肠。

秦淮海

一丛花

年来今夜见师师，双颊酒红滋。疏帘半卷微灯外，
露华上、烟袅凉风。簪髻乱抛，偎人不起，弹泪唱新词。

佳期，谁料久参差。愁绪暗萦丝。想应妙舞清歌
罢，又还对、秋色嗟咨。惟有画楼，当时明月，两处照相
思。

【按】

师师，子野、小山、淮海词中皆见，岂即李师师乎？

张于湖

虞美人

罗衣怯雨轻寒透，陡做伤春瘦。个人无奈误佳期。
徒倚黄昏池阁、等多时。

当初不似休来好，来后空烦恼。倩人传语更商量。
只得千金一笑、也甘当。

醉落魄

轻黄淡绿，可人风韵闲装束。多情早是眉峰蹙。一
点秋波，闲里觑人毒。

桃花庭院光阴速，铜鞮谁唱大堤曲。归时想是樱桃
熟。不道秋千，谁伴那人蹴。

桃源忆故人

朔风弄月吹银霰，帘幕低垂三面。酒入玉肌香软，
压得寒威敛。

檀槽乍拈么丝慢，弹得相思一半。不道有人肠断，
犹作声声颤。

菩萨蛮二首

庭叶翻翻秋向晚，凉砧敲月催金剪。楼上已清寒，
不堪频倚栏。

邻翁开社瓮，唤客情应重。不醉且无归，醉时归路
迷。

其二

东风约略吹罗幕，一檐细雨春阴薄。试把杏花看，
湿红娇暮寒。

佳人双玉枕，烘醉鸳鸯锦。折得最繁枝，暖香生翠
帏。

减字木兰花

爱而不见，立马章台空便面。想像娉婷，只恐丹青
画不成。

诗人老去，恰要莺莺相伴住。试与平章，岁晚教人
枉断肠。

秦淮海

浣溪沙

脚上鞋儿四寸罗，唇边朱粉一樱多。见人无语但回波。

料得有心怜宋玉，只应无奈楚襄何。今生有分共伊么。

张仲举

六州歌头

孤山岁晚，石老树查牙。逋仙去，谁为主？自疏花，破冰芽，乌帽骑驴处。近修竹，侵荒藓，知几度？踏残雪，趁晴霞。空谷佳人，独耐朝寒峭，翠袖笼纱。甚江南江北，相忆梦魂赊。水绕云遮。思无涯。

又苔枝上，香痕沁，么凤语。冻蜂衙。瀛屿月，偏来照，影横斜。瘦争些。好约寻芳客，问前度，那人家。重呼酒。摘琼朵。插鬓鸦。唤起春娇扶醉，休孤负锦瑟年华。怕流芳不待，回首易风沙。吹断城笳。

多丽二首

小庭阶，帘枕婀娜蓬莱。恨匆匆、归鸿度影，东风摇荡情怀。不多时、见他行过，霎儿后、依旧回来。银钿双鬓，玉丝头道，一尖生色合欢鞋。麝香粉、绣茸衫子，窄窄可身裁。偶回头、笑涡透脸，笼钗。

忆疏狂、随车信马，那知沦落天涯。豆蔻初、可怜春早，菖蒲晚、难见花开。红叶波深，彩楼天远，浪凭青鸟信音乖。等闲是、这番迷眼，无处可安排。行云断、梦魂不到，空赋阳台。

【附按】

上片结句“笼钗”前夺二字。

其二

凤凰箫，新声远度兰桡。漾东风、湖光十里，参差绿港红桥。暖云蘸、郁金衫色，晴烟抹、翡翠裙腰。罨画名园，闹红芳树，蒲葵亭畔彩绳摇。满鸳鹭、落英堪藉，犹作殢人娇。渍罗袂、莫揉痕退，生怕香销。

忆当年、尊前扇底，多情冶叶倡条。浴兰女、隔花偷盼，修楔客、临水相招。旧约寻欢，新声换谱，三生梦里可怜宵。纵留得、楝花寒在，啼鴂已无聊。江南恨、越王台下，几度回潮。

风流子

梨园供奉曲，卿卿解、写入十三弦。听促弹宝柱，暮催行雨，放娇银甲，春绕飞烟。可人处、凤声啼玉碎，燕尾点波圆。宜与画看，徽容妍丽，欲裁诗寄，莺思缠绵。

多情曾相遇，归舟字、梦里尚记游仙。好倩钿床纤手，移近尊前。尽何处教吹，玉箫明月，此情追忆，锦瑟华年。多少旧愁新恨，知为谁传？^①

【笺注】

①唐崔怀宝《筝》诗：“得近佳人纤手里，研罗席上放娇声。”

水龙吟 蜡梅

玉人梳貌堪怜，晓妆一洗铅华尽。此花应是，菊分颜色，梅分风韵。萼点驼酥，口攒金磬，心凝檀粉。甚女贞染就，仙衣绝胜，蜂儿重，鹅儿嫩。

说与玉龙莫品，怕宫波、一般流恨。故人堪寄，折枝代取，江南春信。沉水全熏，檠丝密缀，额黄深晕。乍燕姬未识，是花是蜡，笑偎人问。

玉漏迟

病怀因酒恼。依稀梦里，吴娃娇小。金缕歌残，人去月斜云杳。怕见栖香燕晚，又怕听、啼花莺晓。庭院

悄。生衣欲试，风寒犹峭。

窈窕青粉墙低，送影遇秋千，蓦然间笑。半朵棠梨，微露凤钗红袅。近日琴心倦写，更远信、西沉青鸟。虚负了，花月一春多少？

风入松

东风巷陌暮寒骄，灯火闹河桥。胜游忆遍钱塘夜，青鸾远、信断难招。蕙草情随雪尽，梨花梦与云销。

客怀先自病无聊，绿酒负金蕉。下帷独拥香篝睡，春城外、玉漏声遥。可惜满阶明月，更无人为吹箫。

糖多令

花下钿篦篸，尊前白雪讴。记怀中、朱李曾投。镜约钗盟心已许，诗写在，小红楼。

忍泪上云兜，断魂随彩舟。等闲间、惹得离愁。欲寄长河鱼信去，流不到，白蘋洲。

惜分飞

相见依然人似旧，比似年时较瘦。笑问平安否？不言低掩罗衫袖。

便欲窗前推枕就。无奈红僊绿僊。惊起空回首，半床斜月疏钟后。

鹧鸪天

玉手琵琶半醉中，从容慢拈复轻拢。青衫司马情偏感，翠袖红莲艺更工。

花淡佇，月朦胧，归来无语立东风。汗巾红渍槟榔液，错认窗前唾绣绒。

踏莎行

芳草平沙，斜阳远树。无情桃叶江头渡。醉来扶上木兰舟，将愁不去将人去。

薄劣东风，天邪落絮。明朝重觅吹笙路。碧云红雨小楼空，春光已到销魂处。

辛幼安

水龙吟

楚天千里清秋，水随天去秋无际。遥岑远目，献愁供恨，玉簪螺髻。落日楼头，断鸿声里，江南游子。把吴钩看了，栏干拍遍，无人会、登临意。

休说鲈鱼堪鲙。尽西风、季鹰归未。求田问舍，怕

应羞见，刘郎才气。可惜流年，忧愁风雨，树犹如此。倩
何人，唤取盈盈翠袖，搵英雄泪。

满江红

折尽荼蘼，尚留得、一分春色。还记取、青梅如弹，
共伊同摘。少日对花昏醉梦，而今醒眼看风月。恨牡
丹、笑我倚东风，形如雪。

人渐远，君休说。榆荚阵，菖蒲叶。算不因风雨，只
因鶺鴒。老冉冉兮花共柳，是栖栖者蜂和蝶。也不因、
春去有闲愁，因离别。

菩萨蛮

淡黄弓样鞋儿小。腰肢只怕风吹倒。蓦地管弦催。
一团红雪飞。

曲终娇欲诉。定忆梨园谱。指日按新声。主人朝
玉京。

贺新郎 邑中园亭，仆皆为赋此词。一日独坐，停云、
水声、山色竞来尊俎，意溪山欲援例者。遂作
数语，庶几仿佛渊明思亲友意云

甚矣吾衰矣。怅平生、交游零落，只今馀几。白发

空垂三千丈，一笑人间万事。问何物、能令公喜。我见青山多妩媚，料青山、见我应如是。情与貌，略相似。

一尊搔首东窗里。想渊明、停云诗就，此时风味。江左沉酣求名者，岂识浊醪妙理。回首叫、云飞风起。不恨古人吾不见，恨古人、不见吾狂耳。知我者，二三子。

其二

绿树听鹈鴂。更那堪、鹧鸪声住，杜鹃声切。啼到春归无寻处，苦恨芳菲都歇。算未抵、人间离别。马上琵琶关塞黑，更长门、翠辇辞金阙。看燕燕，送归妾。

将军百战身名裂。向河梁、回首万里，故人长绝。易水萧萧西风冷，满座衣冠似雪。正壮士、悲歌未彻。啼鸟还知如许恨，料不啼清泪长啼血。谁共我，醉明月。

沁园春

叠嶂西驰，万马回旋，众山欲东。正惊湍直下，跳珠倒溅，小桥横截，缺月初弓。老合投闲，天教多事，检校长身十万松。吾庐小，在龙蛇影外，风雨声中。

争先见面重重。看爽气朝来三数峰。似谢家子弟，衣冠磊落，相如庭户，车马雍容。我觉其间，雄深雅健，如对文章太史公。新堤路，问偃湖何日，烟水濛濛。

张伯雨

满江红 玉簪花 次班彦功韵

玉道纤长，顿化作、云英香荚。风弄影、绿鬟掩乱，搔头斜插。璞小还思钗燕并，丛幽略比蕉心狭。看柔须、点缀半开时，烘银蜡。

冰柱瘦，琼枝滑。芳径底，轻偷掐。夜凉消得，锦围红匝。鹅管不胜仙露重，蜜脾剩有清香发。待使君、绝妙好词成，滇弹压。

高季迪

石州慢

落了辛夷，风雨顿催，庭院潇洒。春来长恁乐章，懒按酒筹慵把。辞莺谢燕，十年梦断青楼，情随柳絮犹萦惹。难觅旧知音，把琴心重写。

妖冶。忆曾携手，斗草栏边，买花帘下。看辘轳低转，秋千高打。如今何处，总有团扇轻衫，与谁更走章台马。回首暮山青，又离愁来也。

江神子

芙蓉裙钗最宜秋，柳边头，自撑舟。一道眼波，斜共晚波流。蓦地逢人回首笑，不识恨，却知羞。

夕阳犹在水西楼，漫归休，欸相留。教唱弯弯月，早照湖州。不怕鸳鸯惊起了，怕江上，有人愁。

柳耆卿

昼夜乐

洞房记得初相遇。便只合、长相聚。何期小会幽欢，变作离情别绪。况值阑珊春色暮。对满目、乱花狂絮。直恐好风光，尽随伊归去。

一场寂寞凭谁诉。算前言、总轻负。早知恁地难拼，悔不当初留住。其奈风流端正外，更别有、系人心处。一日不思量，也攒眉千度。

凤栖梧

伫立危楼风细细。望极清愁，黯黯生天际。草色烟光残照里，无言谁会凭栏意。

也拟把疏狂图一醉。对酒当歌，强乐还无味。衣带渐宽终不悔，为伊消得人憔悴。

【按】

即蝶恋花。

菊花新

欲掩香帏论缱绻，先敛双蛾愁夜短。催促少年郎，先去睡、鸳衾图暖。

须臾放了残针线，脱罗裳、恣情无限。留著帐前灯，时时待、看伊娇面。

少年游十首

长安古道马迟迟。高柳乱蝉嘶。夕阳岛外，秋风原上，目断四天垂。

归云一去无踪迹，何处是前期？狎兴生疏，酒徒萧索，不似去年时。

其二

参差烟树灞陵桥。风物尽前朝。衰杨古柳，几经攀折，憔悴故宫腰。

夕阳闪淡秋光老，离思满蘅皋。一曲阳关，断肠声尽，独自上兰桡。

其 三

层波潋滟远山横。一笑一倾城。酒容红嫩，歌喉清丽，百媚坐中生。

墙头马上初相见，不准拟、恁多情。昨夜更阑，洞房深处，特地快逢迎。

其 四

世间尤物意中人。轻细好腰身。香帏睡起，发妆红酡，腻脸杏花春。

娇多爱把齐纨扇，和笑掩朱唇。心性温柔，品流详雅，不称在风尘。

其 五

淡黄衫子郁金裙。长忆个人人。文谈闲雅，歌喉清丽，举措好精神。

当初为拟深深宠，无个事、爱娇嗔。想得别来，旧家模样，只恁翠蛾颦。

其 六

铃斋无讼宴游频。罗绮簇簪缨。施朱傅粉，丰肌清

骨，容态尽天真。

歌茵舞扇花光里，翻回雪、驻行云。绮席阑珊，风灯明灭，谁是意中人？

其 七

帘垂深院冷萧萧。花外漏声遥。青灯未灭，红窗闲卧，远梦去迢迢。

薄情漫有归消息，鸳鸯被、半香消。试问伊家，阿谁心绪，禁得恁无聊？

其 八

一生赢得是凄凉。追前事、暗心伤。好天良夜，深屏香被，争忍便相忘！

王孙动是经年去，贪迷恋、有何长。万种千般，把伊情分，颠倒尽猜量。

其 九

日高花榭懒梳头。无语倚妆楼。修眉敛黛，远山横翠，相对结春愁。

王孙走马长秋陌，贪迷恋、少年游。似恁疏狂，费人拘管，争似不风流。

其 十

佳人巧笑值千金。当日偶情深。几回饮散，灯残香暖，好事尽鸳衾。

如今万水千山阻，魂杳杳、信沉沉。孤棹烟波，小楼风月，两处一般心。

苏东坡

菩萨蛮 咏足

涂香莫惜莲承步，长愁罗袜凌波去。只见舞回风，都无行处踪。

偷穿宫样稳，并立双趺困。纤妙说应难，须从掌上看。

秦淮海

调笑令

锦城春暖花欲飞，灼灼当庭舞柘枝。相君上客河东

秀，自言那得傍人知。妾愿身为梁上燕，朝朝暮暮长相见。云收月堕海沉沉，泪满红绡寄肠断。

肠断。绣帘卷，妾愿身为梁上燕，朝朝暮暮长相见。莫遣恩迁情变。红绡粉泪知何限，万古空传遗怨。

李仁卿

大名民家有男女以私情不遂，赴水死者。后三日，二尸相携而出于水之滨。是岁，此陂莲花无不并蒂者，异哉。因赋《摸鱼儿》以纪其事。

摸鱼儿

为多情、和天也老，不应情遽如许。请君试听双蕖怨，方见此情真处。谁点注。香潋滟银塘，对抹胭脂露。藕丝几缕。绊玉骨春心，金沙晓泪，漠漠瑞红吐。

连理树。一样骊山怀古。古今朝暮云雨。六郎夫妇三生梦，断幽恨从前阻。须会取。共鸳鸯翡翠、照影长相聚。风不住。恨寂寞芳魂，轻烟北渚。凉月又南浦。

宋徽宗

燕山亭 杏花

裁剪冰绡，轻叠数重，冷淡燕脂注。新样靓妆，艳溢香融，羞杀蕊珠宫女。易得凋零，更多少、无情风雨。愁苦。闲院落凄凉，几番春暮。

凭寄离恨重重，这双燕，何曾会人言语？天遥地远，万水千山，知他故宫何处？怎不思量，除梦里、有时曾去。无据。和梦也、有时不做。

【附按】

此首上片“冷淡”句夺一字。

玲珑四犯 荼蘼

一架幽芳，自过了梅花，独占清绝。露叶檀心，香满万条晴雪。肌净素洗铅华，似弄玉、乍离瑶阙。看翠蛟、白凤飞翔，不管暮烟啼鴂。

酒中风格天然别。记唐宫、赐尊芳列。玉蕤唤得馀春在，犹醉迷飞蝶。天气乍雨乍晴，长是伴、牡丹时节。夜散琼楼宴，金铺深掩，一庭春月。

赵得庄

满江红 荼蘼

千种繁春，春已去、翩然无迹。谁信道、荼蘼枝上，静中留得。晓镜洗妆非粉白，晚衣弄舞馀衫碧。粲宝珠、翠珥不胜持，浓阴夕。

金剪度，还堪惜。霜叶睡，无从觅。知多少、好辞清梦，酿成冰骨。天女散花无酒圣，仙人种玉惭香德。怅攀条、记得鬓丝青，东风客。

尹梅津

霓裳序中第一 茉莉

青颦粲素靥，海国仙人偏耐热。飧尽香风露屑。便万里凌空，肯凭莲叶。盈盈步月。悄似怜、轻去瑶阙。人何在，忆渠痴小，点点爱轻撚。

愁绝。旧游轻别。忍重看、锁香金篋。凄凉清夜簟。拂。杳杳诗魂，真化风蝶。冷香清到骨。梦十里、梅花霁雪。归来也，恹恹心事，自共素娥说。

黄在轩

明月棹孤舟 木犀

雁带愁来寒事早，西风把鬓华吹老。猛省中秋，都来几日，先自木樨开了。

淅淅轻阴天弄晓，平白地、被花相恼。一枕云闲，半窗秋透，时有阵香飞到。

谭在轩

花 犯 芙蓉

翠奁空、红鸾蘸影，嫣然弄妆晚。雾鬟低颤。飞嫩藕仙裳，清思无限。象床试锦新翻样，金屏连绣展。最好似、阿环娇困，云酣春帐暖。

寻思水边赋娟娟，新霜记旧约，西风庭院。肠断处，秋江上、彩云轻散。凭谁向、一声过雁。细说与、眉心杨柳怨。且趁此、菊花天气，年年寻醉伴。

黄山谷

诉衷情

旋揎玉指著红靴，宛宛斗弯讹。天然自有殊态，供愁黛、不须多。

分远岫，压横波。妙难过。自敲枕处，独倚栏时，不奈颦何。

陆 游

江月晃重山 雪

芳草洲前道路，夕阳楼上栏干。碧云何处望归鞍。从军客，耽乐不思还。

洞里仙人种玉，江边楚客滋兰。鸳鸯沙暖脊令寒。菱花晚，不奈鬓毛斑。

夏英公

喜迁莺 早秋

霞散绮，月沉钩，帘卷未央楼。夜凉河汉截天流，宫

阙锁清秋。

瑶阶湿，金茎露，凤髓香和云雾。三千珠翠拥宸游，
水殿按梁州。

鹧鸪天

镇日无心扫黛眉，临行愁见理征衣。尊前只恐伤郎
意，阁泪汪汪不敢垂。

停宝马，捧瑶卮，相斟相劝忍分离。不如饮待奴先
醉，图得不知郎去时。

林和靖

长相思

吴山青，越山青，两岸青山相送迎。谁知有离情？
君泪盈，妾泪盈，罗带同心结未成。江头潮已平。

李后主

捣练子

云鬓乱，晚妆残。带恨眉儿远岫攒。斜托香腮春笋

嫩，为谁和泪倚栏干？

杜安世

朝中措

养花天气近清明，丝雨酿寒轻。满眼春工如绣，消磨不尽离情。

行行又宿，小桃旧坞，芳草邮亭。唤起两眉新恨，绿杨深处啼莺。

诉衷情

烧残绛蜡泪成痕，街鼓报黄昏。碧云又阻来信，廊上月侵门。

愁永夜，拂香衾。待谁温？梦兰憔悴，掷果凄凉，两处销魂。

玉楼春 闻笛

红楼十二春寒恻，楼角暮寒吹玉笛。天津桥上旧曾听，三十六宫秋草碧。

昭华人去无消息，江上青山空晚色。一声落尽短亭

花,无数行人归未得。

木兰花

个人风韵真堪羨,问著佯羞回却面。若言无意向咱行,为甚梦中频梦见?

不如及早还心愿,免使牵人魂梦乱。风流肠肚不坚牢,只恐被伊牵惹断。

陆放翁

蓦山溪 游三荣龙洞

穷山孤垒,腊尽春初破。寂寞掩空斋,好一个、无聊赖的我。吹台龙岫,随分有云山,临浅濑,荫长松,闲据胡床坐。

三杯径醉,不觉纱巾堕。画角唤人归,落梅村、篮舆夜过。城门渐近,几点妓衣红,官驿外,酒楼前,也有闲灯火。

南乡子

归梦寄吴檣,水驿江程去路长。想见芳洲初系缆,

斜阳。杨柳参差认武昌。

愁鬓点新霜，曾是朝来染御香。重到故乡朋旧少，
凄凉。却恐他乡胜故乡。

鹧鸪天

梳发金盘剩一窝，画眉鸾镜晕双蛾。人间何处无春
到，只恐伊家占更多。

微步处，奈娇何，春衣初换面尘罗。东邻斗草归来
晚，忘却新传子夜歌。

沈 瀛 竹斋

减字木兰花 寿意

擎拳仰止，不是凡人名尹喜。道骨仙风，与帝神游
结信通。^①

献花跪酒，清彻云璈歌益寿。所愿维何？愿得升平
乐事多。^②

【笺注】

①《真诰》：结信通神交。

②《太平广记》：老子父为上御大夫，娶益寿氏女婴敷，生老子。

杨补之 逃禅

蝶恋花 鞋

端正纤柔如玉削，窄袜宫鞋，暖衬吴绫薄。掌上细看才半搦，巧偷强夺尝春酌。

稳称身材轻绰约，微步盈盈，未怕香尘觉。试问更谁如样脚？除非借与嫦娥著。

【按】

狂情蝶态又在铁崖前。

雨中花

已是花魁柳冠。更绝唱、不容同伴。画鼓低敲，红牙随应，著个人勾唤。

慢引莺喉千样转。听过处、几多娇怨。换羽移宫，偷声减字，不怕人肠断。

向丰之 乐斋

如梦令

谁伴明窗独坐？和我影儿两个。灯烬欲眠时，影也

把人抛掷。无那，无那，好个恹恹的我。

孙夫人 又见《赵宝文集》

清平乐 雪

悠悠飏飏，做尽轻模样。昨夜潇潇窗外响，多在梅梢柳上。

画楼拂晓帘开，六花一片飞来。却被金炉香雾，腾腾扶上金钗。

赵宝文

鹧鸪天 赠五羊妓王婉儿

未有年光好破瓜，绿珠娇小翠鬟丫。清肌莹骨能香玉，艳质英姿解语花。

钗插凤，鬟堆鸦，舞腰春柳受风斜。有时马上人争看，擘破红窗新绛纱。

刘后村

长相思

朝有时，暮有时，潮水犹知日两回。人生长别离。
来有时，去有时，燕子犹知社后归。君行无定期。

其二

风萧萧，雨萧萧，相送津亭折柳条。春愁不自聊。
烟迢迢，水迢迢，准拟江边驻画桡。舟人频报潮。

陈简斋

法驾导引（有序）

顷年，都下酒肆有道人携乌衣椎髻女子，买斗酒独饮。女子歌词以侑，凡九阙，皆非人世语。或记之以问一道士，道士惊曰“此赤城韩夫人所制，水府蔡真君《法驾导引》也。乌衣女子疑龙云”。亡其六。

朝元路，朝元路，同驾玉华君。千乘载花红一色，人间遥指是祥云。回望海光新。

其 二

东风起，东风起，海上百花摇。十八风鬟云半动，飞花和雨著轻绡。归路碧迢迢。

其 三

烟漠漠，烟漠漠，天淡一帘秋。自洗玉舟斟白酒，月华微映是空舟。歌罢海西流。

【词林万选】

卷三

〔明〕杨慎
辑

毛 幵

满江红

泼火初收，秋千外、轻烟漠漠。春渐远、绿杨芳草，燕飞池阁。已著单衣寒食后，夜来还是东风恶。对空山、寂寂杜鹃啼，梨花落。

伤别恨，闲情作。十载事，惊如昨。向花前月下，共谁行乐？飞盖低迷南苑路，湔裙怅望东城约。但老来、憔悴惜春心，年年觉。

鹧鸪天

收拾眉尖眼尾情，夜来真个梦倾城。鸳鸯有底情难尽，蝴蝶无端梦易惊。

愁一掬，月三更，绣帏应好睡轻盈。知他莫有相怜分，展转思量直到明。

其 二

别后应怜信息疏，西风几度到庭梧。夜来纵有鸳鸯梦，春去空馀蛱蝶图。

烟树远，塞鸿孤。垂垂天影带平芜。凭谁写此相思曲，寄与冯川郑小奴。

【按】

此后《樵隐集》中不载。

卜算子

见也如何暮，别也如何遽。别也难时见也难，后会难凭据。

去也如何去，住也如何住。住也应难去也难，此际难分付。

清平乐

醉红宿翠，髻亸乌云坠。管是夜来不得睡，那更今朝早起。

春风满搦腰支，阶前小立多时。恰恨一番春雨，想应湿透鞋儿。

【按】

宋人小说盛称此词。

柳梢青

云髻盘鸦。眉山远翠，脸晕微霞。燕子泥香，鹅儿酒暖，曾免求(免求一作见求)些。

秋光已著黄花。又恰恨、尊前见他。越样风流，恼人情意，真个冤家。

【按】

或作无名氏。

李公昂

兰陵王

燕穿幕，春在深深院落。单衣试，龙沫旋薰，又怕东风晓寒薄。别来情绪恶，瘦得腰围柳弱。清明近，正似海棠，怯雨芳踪任飘泊。

钗留去年约。恨易老娇莺，多误灵鹊。碧云杳渺天涯各。望不断芳草，更迷香絮，回文强写字屡错。泪欲注还阁。

孤酌。住春脚。便彩局谁忤，宝轸慵学。阶除拾取飞花嚼。是多少春恨，等闲吞却。栏干猛拍，叹命薄，悔旧诺。

刘行简

水调歌头

缥缈青溪畔，山翠欲黏天。纵云台上，揽风招月自何年。新旧今逢二妙，人地一时清绝，高并两峰寒。歌发烟霏外，人在去留间。

著方床，容老子，醉时眠。一尊相属，高会何意此时圆。况是古今难遇，人月花竹俱妙，曾见句中传。不向今宵醉，孤负四婵娟。

葛鲁卿

木兰花

木栏干外池光阔，午夜乔林连岸樾。掠船凉吹起青蘋，紫水歌声欺白雪。

檀郎响趁红牙节，胡语嘈嘈还切切。人生何乐似同襟，莫待阳关声惨咽。

蓦山溪

春风野外，卵色天如水。鱼戏舞绡纹，似出听、新声

北里。追风骏足，千骑卷高门，一箭过，万人呼，雁落寒空里。

天穿过了，此日名穿地。横石俯清波。竞追随、新年乐事。谁哀老子，使得暂遨游，争捧手，共凭肩，夹路游人醉。

【按】

咏天穿节，宋已前以正月二十三为天穿节。

西江月

鞦韆斜红带柳，琉璃涨绿平桥。人间花月见新妖。不数江南苏小。

恨寄飞花蔌蔌，情随流水迢迢。鲤鱼风送木兰桡。回棹荒鸡报晓。

周晋仙 名文璞或作韩文璞

浪淘沙

还了酒家钱，便好安眠。大槐宫里著貂蝉。行到江南知是梦，雪压渔船。

盘薄古梅边，也是前缘。鹅黄雪白又醒然。一事最奇君记取，明日新年。

蒋 捷

女冠子 元夕

蕙花香也，雪晴池馆如画。春风飞到，宝钗楼上，一片笙箫，琉璃光射。而今灯漫挂。不是暗尘明月，那时元夜。况年来、心懒意怯，羞与闹蛾儿争耍。

江城人悄初更打。问繁华谁解，再向天公借。剔残红烛。但梦里隐隐，钿车罗帕。吴笺银粉(一本多研字)，待把旧家风景，写成闲话。笑绿鬟邻女，倚窗犹唱，夕阳(一本多西字)下。

金盏子 秋思

练月紫窗，梦乍醒、黄花翠竹庭馆。心事夜香消，人孤另、双鸂被他羞看。拟待告诉天公，减秋声一半。无情雁。正用恁时飞来，叫云寻伴。

犹记杏枕烟软。银烛下、纤影卸佩鸾。春涡晕，红豆小，莺衣嫩，朱痕淡印芳汗。自从信误青骢，想笼鹦停唤。风刀快，剪尽画檐梧桐，怎剪愁断。

【按】

蒋捷词手亚于淮海，此词无字不工。

水龙吟 招落梅魂

醉吟琼溜浮觞些，招兮遣巫阳些。君毋去此，颺风

将起，天微黄些。野马尘埃，污君楚楚，白霓裳些。驾空
兮云浪，茫洋东下，流君往、他方些。

月满兮西厢些。叫云兮、笛凄凉些。归来兮为我，
重倚蛟背，寒鳞苍些。俯视春红，浩然一笑，吐出香些。
翠禽兮弄晓，招君来至，我心伤些。

瑞鹤仙 乡城见月

绀烟迷雁迹。渐断鼓零钟，街喧初息。风檠背寒
壁。放冰蜍飞到，丝帘隙。琼魂暗泣。念乡关、霜芜似
织。漫将身、化鹤归来，忘却旧游端的。

欢极。蓬壶萼浸，花院梨溶，醉连春夕。柯云罢弈。
樱桃在，梦难觅。劝清光，乍可幽窗相伴，休照红楼夜
笛。怕人间、换谱伊凉，素娥未识。

高阳台 送翠英

燕卷晴丝，蜂黏落絮，天教绾住闲愁。闲里清明，勿
匆粉涩红羞。灯摇缥晕茸窗冷，语未阑、蛾影分收。好
伤情，春也难留，人也难留。

芳尘满目总悠悠。问紫萸佩响，还绕谁楼。别酒才
斟，从前心事都休。飞莺纵有风吹转，奈旧家、苑已成
秋。莫思量，杨柳湾西，且擣吟舟。

风入松 戏人去妾

东风旧日小桃枝，仙梦已云迷。画栏红子擗蒲处，依然是、春昼帘垂。恨杀河东狮子，惊回海底鸥儿。

寻芳小步莫嫌迟，此去却慵移。断肠不在分襟后，元来在、襟未分时。柳岸犹携素手，兰房早掩朱扉。

白 苎

正春晴，又春冷，云低欲落。琼苞未剖，早是东风作恶。旋安排、一双银蒜镇罗幕。幽壑。水生漪，皱嫩绿、潜鳞初跃。愔愔门巷，桃树红才约略。知甚时，霁华烘破青青萼。

忆昨。引蝶花边，近来重见，身学垂杨瘦削。问小翠眉山，为谁攒却。斜阳院宇，任蛛丝冒遍，玉笋弦索。户外惟闻，放剪刀声，深在妆阁。料想裁缝，白苎春衫薄。

南乡子

泊雁小汀洲，冷淡湔裙水漫秋。裙上唾花无觅处，重游。隔柳惟存月半钩。

准拟架层楼，望得伊家见始休。还怕粉云天末起，悠悠。化作相思一片愁。

齐天乐 元夜阅《梦华录》

银蟾飞到觚棱外，娟娟下窥龙尾。电紫绡轻，云红簟曲，雕玉舆穿灯底。峰缣岫绮。沸一簇人声，道随竿媚。侍女迎銮，燕娇莺姁炫翠。

华胥仙梦未了，被天公颺洞，吹换尘世。淡柳湖山，浓花巷陌，惟说钱塘而已。回头汴水。望当日宸游，万里发处。但有寒芜，夜深青磷起。

【附按】

此首下阕首句“华胥”原误为“梦胥”。

贺新郎

绝代幽人独。掩芳姿、深居何处，乱云深谷。自说关中良家子，零落聊依草木。世丧败、谁收骨肉。轻薄儿郎为夫婿，爱新人、窈窕颜如玉。千里事，风前烛。

鸳鸯一旦成孤宿。最堪怜、新人欢笑，旧人哀哭。侍婢卖珠回来后，相与牵萝补屋。漫采得、柏枝盈掬。日暮山中天寒也，翠绡衣、薄甚肌生粟。空敛袖，倚修竹。

柳梢青

学唱新腔。秋千架上，钗股敲双。柳雨花风，翠松

裙褶，红膩鞋帮。

归来门掩银缸。淡月里、疏钟渐撞。娇欲人扶，醉嫌人问，斜倚楼窗。

【按】

或曰是毛平仲作。

李石才

一箩金

武陵春色浓如酒。游冶才郎，初试花间手。绛蜡烧残人静后。眉峰便作伤春皱。

一霎风狂和雨骤。柳嫩花柔，浑不禁僛僛。明日馀香在否？粉罗犹有残红透。

【按】

即《蝶恋花》。

辛稼轩

永遇乐 京口北固山

千古江山，英雄无觅，孙仲谋处。舞榭歌台，风流总

被,雨打风吹去。斜阳草树,寻常巷陌,人道寄奴曾住。
想当年,金戈铁马,气吞万里如虎。

元嘉草草,封狼居胥,赢得仓皇北顾。四十三年,望
中犹记,烽火扬州路。可堪回首,佛狸祠下,一片神鸦社
鼓。凭谁问,廉颇老矣,尚能饭否。

【按】

稼轩词中第一。

刘须溪

意难忘 元宵雨

角动寒谯。看雨中灯市,雪意潇潇。星球鸣戏马,
歌管杂鸣刁。泥没膝,舞停腰。焰蜡任风飘。更可怜、
红啼桃脸,绿颦杨娇。

当年乐事朝朝。曾锦鞍呼妓,金屋藏娇。围香春醉
酒,坐月夜吹箫。今老矣,倦歌谣。嫌杀杜家桥。漫三
杯、拥炉觅句,断送春宵。

黄在轩

莺啼序 吴江长桥

银云卷晴缥缈，卧长龙一带。柳丝蘸、几簇柔烟，雨市帘栋如画。芳草岸、弯环半玉，鳞鳞曲港双流会。看碧天连水，翻成箭样风快。

白露横江，一苇万顷，问灵槎何在？空翠湿衣不胜寒，日华金掌沆瀣。甃花平、绿纹衬步，琼田涌出神仙界。黛眉修，依约雾鬟，在秋波外。阁噓青蜃，楼啄彩虹，飞盖蹴鳌背。灯火暮，相轮倒影，偷睇别浦，片片归帆，舞蛟幽壑，栖鸦古木，有人剪取江水，忆细鳞巨口鱼堪鲙。波涵笠泽，时见静影浮光，霏阴万貌千态。

蒹葭深处，应有闲鸥，寄语休见猜。倩洗却、香红尘面，买个扁舟，身世飘萍，名利微芥。栏干拍遍，除东曹掾，与天随子是我辈，尽胸中、著得乾坤大。亭前无限惊涛，总把遥岑，月明满载。

【附按】

此首末片“寄语”句作“寄语休见猜”，原本其后句夺一“倩”字。

青玉案

年年社日停针线。怎忍见、双飞燕。今日江城春色

半。一身犹在，乱山深处，寂寞溪桥畔。

春衫著破谁针线？点点行行泪痕满。落日解鞍芳草岸。花无人戴，酒无人劝，醉也无人管。

谭明之

江神子 咏柳

淡黄初染绿初描，倚春娇，索春饶。燕外莺边，想见万丝摇。便作无情终软美，天赋与，眼眉腰。

短长亭外短长桥，驻金镳，系兰桡。可惜风流，年纪可怜宵。辨得重来攀折后，烟雨暗，不辞遥。

山谷

两同心

秋水遥岑。妆淡情深。尽道教、心坚穿石，更说甚、官不容针。霎时间，雨散云归，无处追寻。

小楼朱阁沉沉。一笑千金。你共人、女边著子，争知我、门里挑心。最难忘，小院回廊，月影花阴。

忆帝京

银烛生花如红豆。占好事、如今有。人醉曲屏深，借宝瑟、轻招手。一阵白蘋风，故灭烛、教相就。

花带雨、冰肌香透。恨啼鸟、辘轳声晓，岸柳微凉吹残酒。断肠人、至今依旧。镜中消瘦。那人知后。镇把你来僝僽。

满庭芳

初绾云鬟，才胜罗绮，便嫌柳巷花街。占春才子，容易托行媒。其奈风流债负，烟花部、不免差排。刘郎恨，桃花片片，流水染尘埃。

风流，贤太守，能笼翠羽，宜醉金钗。且留取垂杨，掩映厅阶。直待朱幡去后，从伊便、窄袜弓鞋。知恩否？朝云暮雨，还向梦中来。

其二

修水柔蓝，新条淡绿，翠光交映虚亭。锦鸳霜鹭，荷径拾幽蘋。香渡栏干屈曲，红妆映、薄绮疏櫺。风清夜，横塘月满，水净见移星。

堪听。微雨过，嬖姍藻荇，琐碎浮萍。便移转，胡床湘簟方屏。练霭鳞云旋满，声不断、檐响风铃。重开宴，

瑶池雪沁，山露佛头青。

沁园春

把我身心，为伊烦恼，算天便知。恨一回相见，百方作计，未能偃倚，早觅东西。镜里拈花，水中捉月，觑著无由得近伊。添憔悴，镇花销翠减，玉瘦香肌。

奴儿。又有行期。你去即无妨我共谁。向眼前常见，心犹未足，怎生禁得，真个分离。地角天涯，我随君去。掘井为盟无改移。君须是，做些儿相度，莫待临时。

千秋岁

世间好事。恰恁厮当对。乍夜永，凉天气。雨稀帘外滴，香篆盘中字。长时梦，如今见也分明是。

欢极娇无力，玉软花欹坠。钗钿袖，云堆臂。灯斜月媚，汗浹蕤腾醉。奴奴睡，奴奴睡也奴奴睡。

吴履斋

贺新郎

可意人如玉。小帘栊、轻匀淡泞，道家装束。长恨

春归无寻处，全在波明黛绿。看冶叶、倡条浑俗。比似江梅清有韵，更临风、对月斜依竹。看不足，咏不足。

曲屏半掩春山簇。正轻寒、夜永花睡，半欹残烛。缥缈九霞光里梦，香在衣裳剩馥。又只恐、铜壶声促。试问送人归去后，对一奁、花影垂金粟。肠易断，恨谁续？

张孝纯

百字令

疎眉秀目，看来依旧是、宣和装束。飞步盈盈姿媚巧，举止知非凡俗。宋室宗姬，秦王幼女，曾嫁钦慈族。干戈横荡，事随天地翻覆。

一笑邂逅相逢，劝人欲饮，旋旋吹横竹。流落天涯俱是客，何必平生相熟。旧日荣华，如今憔悴，付与杯中醪。兴亡休问，为伊且尽船玉。

【按】

向误作前调。

李 冠

六州歌头

秦亡草昧，刘项起吞并。鞭寰宇，驱龙虎，扫欃枪，
斩长鲸。血染中原战争。视馀耳，皆鹰犬。平祸乱，归
炎汉。势奔倾。兵散月明。风急旌旗乱，刁斗三更。共
虞姬相对，泣听楚歌声。玉帐魂惊。泪盈盈。

念花无主。凝愁苦。挥雪刃，掩泉扃。时不利，骓
不逝，困阴陵，叱追兵。呜咽摧天地，望归路，忍偷生。
功何处，盖世成，见遗灵。江静水寒烟冷，波纹细、古木
凋零。遣行人到此，追念益伤情。胜负难凭。

张孝祥

六州歌头

长淮望断，关塞莽然平。征尘暗，霜风劲，悄边声，
黯销魂。追想当年事迹，殆天数，非人力，洙泗上，弦歌
地，亦膾脍。隔水毡乡，落日牛羊下，区脱纵横。看名王
宵猎，骑火一川明。笳鼓悲鸣，遣人惊。

念腰间箭，匣中剑，空埃蠹，竟何成！时易失，心徒

壮，岁将零。渺渺神京。干羽方怀远，静烽燧，且休兵。
冠盖使，驰骛，若为情。闻道中原遗老，长南望，翠葆霓
旌。使行人到此，忠愤气填膺。有泪如倾。

【附按】

下片“驰骛”句前夺一字。

陈参政

木兰花慢 送陈石泉自北归

北归人未老，喜依旧，着南冠。正雪暗溲沱，云迷芒
砀，梦落邯郸。乡心促、日行万里，幸此身、生入玉门关。
多少秦烟陇雾，西湖净洗征衫。

燕山。望不见吴山，回首一征鞍。慨故宫离黍，故
家乔木，那忍重看。钧天。紫微何处，问瑶池、八骏几时
还。谁在天津桥上，杜鹃声里栏干。

【词林万选】

卷
四

〔明〕杨慎
辑

无名氏

菩萨蛮二首

牡丹带露真珠颗，美人折向庭前过。含笑问檀郎，
花强妾貌强。

檀郎故相恼，只道花枝好。一向发娇嗔，碎掇花打人。

其二

晓来误入桃源洞，恰见佳人春睡重。玉腕枕香腮，
荷花藕上开。

一扇俄惊起，敛黛凝秋水。笑倩整金衣，问郎来几
时？

【按】

诸本俱无名氏。

吕洞宾

宜作唐庄宗

如梦令

偶宴桃源深洞，一曲舞鸾歌凤。长记别伊时，和泪
出门相送。如梦，如梦，残月落花烟重。

【按】

宜作《忆仙姿》。

无名氏 或作李易安

如梦令

常记溪亭日暮，沉醉不知归路。兴尽欲回舟，误入藕花深处。争渡，争渡，惊起一滩鸥鹭。

黄山谷

如梦令

去岁迷藏花柳，恰恰如今时候。心绪几曾欢，赢得镜中销瘦。生受，生受，更被养娘催绣。

康伯可

忆王孙

飏飏风冷荻花秋，明月斜侵独倚楼。十二珠帘不上

钩。黯凝眸，一点渔灯古渡头。

李易安

声声慢

寻寻觅觅，冷冷清清，凄凄惨惨戚戚。乍暖还寒时候，正难将息。三杯两盏淡酒，怎敌他、晚来风急。雁过也，正伤心，却是旧时相识。

满地黄花堆积。憔悴损，如今有谁堪摘？守著窗儿，独自怎生得黑！梧桐更兼细雨，到黄昏、点点滴滴。这次第，怎一个、愁字了得？

丑奴儿

晚来一阵风兼雨，洗尽炎光，理罢笙篁。却对菱花淡淡妆。

绡绡缕薄冰肌莹，雪腻酥香。笑语檀郎，今夜纱厨枕簟凉。

点绛唇

蹴罢秋千，起来慵整纤纤手。露浓花瘦，薄汗轻衣透。

见客入来，袜划金钗溜。和羞走，倚门回首，却把青梅嗅。

浪淘沙

帘外五更风，吹梦无踪。画楼重上与谁同？记得玉钗斜拨火，宝篆成空。

回首紫金峰，雨润烟浓。一江春浪醉醒中。留得罗襟前日泪，弹与征鸿。

【按】

一作六一居士。

朱希真

生查子

年年玉镜台，梅蕊宫妆困。今岁未还家，怕见江南信。

酒从别后疏，泪向愁中尽。遥想楚云深，人远天涯近。

牛希济

生查子四首

春山烟欲收，天淡星稀小。残月脸边明，别泪临清晓。

语多情未了。回首犹重道。记得绿罗裙，处处怜芳草。

其 二

裙拖安石榴，髻亸偏荷叶。一对短金钗，轻重都相惬。

轻颦月入眉，浅笑花生颊。夫婿不风流，取次看承妾。

其 三

新月曲如眉，未有团圆意。红豆不堪看，满眼相思泪。

终日擘桃穠，人在心儿里。两朵隔墙花，早晚成连理。

其 四

轻轻制舞衣，小小裁歌扇。三月柳浓时，又向津亭

见。

垂泪送行人，湿破红妆面。玉指袖中弹，一曲清商怨。

采桑子

辘轳金井梧桐晚，几树惊秋。昼雨和愁，百尺虾须上玉钩。

琼窗春断双蛾皱，回首边头。欲寄鳞游，九曲寒波不泝流。

谢无逸

南柯子

雨洗溪光净，风吹柳带斜。画楼朱户是谁家？帘外一眉新月，浸梨花。金鸭香凝袖，铜荷烛影纱。凤蟠宫锦小屏遮。夜静寒生春笋，理琵琶。

柳梢青

香肩轻拍。尊前忍听，一声将息。昨夜浓欢，今朝别酒，明日行客。后回来则须来，便去也、如何去得？无

限离情，无穷江水，无边山色。

东 坡

临江仙 疾愈登望湖楼赠项长官

多病休文都瘦损，不堪金带垂腰。望湖楼上暗香飘。和风春弄袖，明月夜闻箫。

酒醒梦回清漏永，隐床无限更潮。佳人不见董娇娆。徘徊花上月，空度可怜宵。

一斛珠

洛城春晚，垂杨乱掩红楼半。小池轻浪纹如篆。烛下花前，曾醉离歌宴。

自惜风流云雨散，关山有限情无限。待君重见寻芳伴。为说相思，目断西楼燕。

玉楼春

东风捻就，腰儿细（坊刻作腰肢纤细，误）。系的粉裙儿不起。看来只惯掌中行，怎教在、烛花影里。

酒红应是，铅华褪（坊刻作更阑应是酒红微，误）。暗蹙

损、眉峰双翠。夜深著两小鞋儿，靠那个、屏风立地（坊刻作靠着屏风立地）。

【附】

旧本《踏莎行》，误。

【附按】

此首又作陆凝之词，见《阳春白雪》卷三。

卜算子

眼是水波横，眉是山峰聚。欲问行人去那边，眉眼盈盈处。

才始送春归，又送君归去。若到江南赶上春，千万和春住。

【附按】

此首乃王观词，见《能改斋漫录》卷十六。

鹧鸪天

罗带双垂画不成。殢人娇态最轻盈。酥胸斜抱天边月，玉手轻弹水面冰。

无限事，许多情。四弦丝竹苦丁宁。饶君拨尽相思调，待听梧桐叶落声。

玉楼春

檀槽碎响金丝拨，露湿浔阳江上月。不知商妇为谁愁，一曲行人留未发。

画堂花月新声别，红蕊调张弹未彻。试将深意祝胶弦，惟愿弦弦无断绝。

【附按】

此首吴讷《唐宋名贤百家词》收《张子野词》。

浣溪沙

花满银塘水漫流，犀槌玉板奏凉州，顺风环佩过秦楼。

远汉碧云轻漠漠，今宵人在鹊桥头。一声敲彻绛河秋。

蔡松年

月华清

楼倚明河，山蟠乔木，故国秋光如水。常记得别时，月冷半山环佩。到而今、桂影寻人，端好在、竹西歌吹。

如醉。望白蘋风里，关山无际。

可惜琼瑶千里。有少年玉人，吟笑天外。脂粉清辉，冷射藕花冰蕊。念老去、镜里流年，空解道、人生适意。谁会？更微云疏雨，空庭鹤唳。

江神子慢

紫云点枫叶。崖树小、婆娑岁寒节。占高洁。纤苞暖、酿出梅魂兰魄。照浓碧。茗碗添春花气重，芸窗晚、濛濛浮霁月。小眠鼻观先通，庐山梦旧清绝。

萧闲平生淡泊。独芳温一念，犹未衰歇。种种陈迹，而今老、但觅茶酒禅榻。寄闲寂。风外天花无梦也，鸳鸯债、从渠千万劫。夜寒回施，幽香与春愁客。

尉迟杯

紫云暖，恨翠雏珠树双栖晚。小花静院相逢，的的风流心眼。红潮照玉碗。午香重、草绿宫罗淡。喜银屏、小语私分，麝月春心一点。

华年共有好愿。何时定，妆鬟暮雨零乱？梦似花飞，人归月冷，一夜小山新怨。刘郎兴、寻常不浅。况不似、桃花春溪远。觉情随、晓马东风，病酒馀香相伴。

赵 可

望海潮 赠妓

云垂馥发，霞拖广袂，人间自有飞琼。三馆俊游，百街高选，翩翩老阮才名。银汉会双星。尚相看脉脉，似隔盈盈。醉玉添春，梦云同夜惜响。离觞草草同倾。

记灵犀旧曲，晓枕馥醒。海外九州，邮亭一别，此生未卜他生。江上数峰青。怅断云残雨，不见高城。二月辽阳芳草，千里路旁情。

刘 迎

乌夜啼二首

菱鉴玉篦秋月，蕙炉银叶朝云。宿醒人困屏山梦，烟树小江村。

翠甲未消兰恨，粉香不断梅魂。离愁分付残春雨，花外泣黄昏。

其 二

离恨远萦杨柳，梦魂长绕梨花。青衫记得章台月，

归路玉鞭斜。

翠镜啼痕印袖，红墙醉墨笼纱。相逢不尽平生事，
春思入琵琶。

党怀英

青玉案 茶

红纱绿翦春风饼。趁梅驿、来云岭。紫柱岸空琼窦
冷。佳人却恨，等闲分破，缥缈双鸾影。

一瓯月露心魂醒，更送清歌助清兴。痛饮休辞今夕
永。与君洗尽，满襟烦暑，别作高寒境。

王予可

小重山

宝榭帘钩卷月窗。缕衣金样褪，泛馀香。卿卿荣耀
宠恩光。三竿日，颺翠楚山长。

螺髻戛浮觞。凤奁尘莹恨，浥胭脂。卖珠楼外串离
肠。春残梦，今夜拟高唐。

生查子

夜色明河静，好风来千里。水殿滴仙人，皓齿清歌起。

前声金罍中，后声银河底。一夜岭头云，绕遍楼前水。

长相思

风暖时，雨晴时，熏褶罗衣人未归。秦蛾愁欲飞。

枕琼霞。琐窗纱，帘月楼空燕子家。春风扫落花。

【附按】

原作王子可，误。

王秋涧

水龙吟

纤苞淡贮幽香，玲珑轩锁秋阳丽。仙根借暖，定应不待，荆王翠被。潇洒轻盈，玉容浑是，金茎露气。甚西风宛转，东栏暮雨，空点缀，真妃泪。

谁遣司花妙手，又一番、争奇异。使君高卧，竹亭闲

寂，故来相慰。燕儿螺屏，一枝披拂，绣帘风细。约洗妆快泻，玉屏芳酒，枕秋蟾醉。

酹江月

瑶台树老，独画栏、春事犹未消歇。好在来禽花盛发，满意清明时节。翠袖翻香，朱颜晕酒，绰约冰肌洁。几年空谷，等闲飘坠香雪。

回首绮阁东风，使君情重，一顾倾城色。只恐花飞春减却，来约尊前欢伯。起舞山香，醉歌金缕，细按红牙拍。青鸾高兴，恍然归梦瑶阙。

木兰花慢

爱雪团娇小，开较晚，尽春融。似麝染沉薰，檀轻粉薄，费尽天工。绿阴小庭晴昼，放绣帘、轻度竹梢风。待着一天香韵，醉吟留伴诗翁。

洗妆不用露华浓。玉树湿青葱。欲细挽柔条，重围锦幄，不放春空。春残未应多恨，道典型、犹在酒杯中。何似留芳翠枕，夜深归梦瑶宫。

【附按】

前阙首二句“开”字原误作“门”。

春从天上来

罗绮深宫。记紫袖双垂，当日昭容。锦封香重，彤

管春融。帝座一点云红。正台门事简，更捷奏、清画相同。听钧天，侍瀛池内宴，长乐歌钟。

回头五云双阙，恍天上繁华，玉殿珠栊。白发归来，昆明灰冷，十年一梦无踪。写杜娘哀怨，和泪把、弹与孤鸿。淡长空。看五陵何似？无树秋风。

喜迁莺 题郝仙女庙

汀洲蘋满。记翠笼采采，相将邻媛。苍渚烟生，金支光烂，人在雾绡鲛馆。小鬟顿成云散，罗袜凌波不见。翠鸾远。但清溪如镜，野花留靥。

情睽。惊变现。身后神功，缘就吴蚕茧。汉女菱歌，湘妃瑶瑟，春动倚云层殿。彤车载花一色，醉尽碧桃清宴。故山晚。叹流年一笑，人间飞电。

感皇恩

叠嶂际清江，枫林辉映。潮落波平镜光静。六朝兴废，都付渔郎烟艇。莼鲈香正美、秋风冷。

笳鼓归来，风云增胜。梦里无烦想幽景。风流公子，写出五湖高兴。画中还领取、江山影。

三萼子 七夕

怅神光奕奕，天上良宵。花露湿，翠钗翘。风回鸾

扇影，愁满紫云轺。恨相望，虽一水，隔三桥。

朱弦寂寂，心思迢迢。人未老，鬓先凋。翻腾惊世故，机巧到鲛绡。凉夜永，箫声咽，篆烟飘。

青玉案

绿阴暗尽西城树，人总道、春归去，袅袅柔条高几许？绛灯闪烁，翠云紫护，日有留春处。

金尊未厌倾芳醕，醉墨题诗要香露。蝴蝶飞来何栩栩。向人有意，绕栏翻舞。似约花间住。

点绛唇

端正楼空，一枝春色谁偷得？夜来消息。暮雨胭脂湿。

倚竹佳人，翠袖娇无力。相觅。一尊休惜。转首春狼藉。

平湖乐四首

揉莲人语隔秋烟，波静如横练。人手风光莫流转，共留连。

画船一笑春风面，江上信美，终非吾土，问何日是归年？

其 二

秋风湖上水增波，水底云阴过。憔悴湘累莫轻和，
且高歌。

凌波幽梦谁惊破，佳人望断，碧云暮合，道别后意如
何？

其 三

绿荷相背倚西风，凉露烟霏重。翠盖银屏醉时捧，
使君公。

径须倾倒玻璃瓮，青山城郭，暮云楼阁，高下一重
重。

其 四

安仁双鬓已惊秋，更甚眉头皱。一笑相逢且开口，
玉为舟。

新词淡似鹅黄酒。醉归扶路，竹西歌吹，人道似扬
州。

子 骏

玉楼春

长安迢递孤麋卧，野色微茫河界破。草承行履绿云深，鸟触飞花红雨妥。

高亭初试煎茶火，醉玉渐华春满座。行杯莫厌转筹频。佳节等开飞鸟过。

黄山谷

江城子

画堂高会酒阑珊，倚栏干，霎时间。千里关山，常恨见伊难。及至而今相见了，依旧似、隔关山。

倩人传语问平安，省愁烦，泪休弹。哭损眼皮，不似旧时单。寻得石榴双叶子，凭寄与、插云鬟。

白玉蟾

兰陵王

桃花瘦，寒食清明前后。新燕子，禁得馀寒，风雨把人苦僝僽。梅粒今如豆。减却春光多少，空自有，满树山茶，似语如愁卧晴昼。

幽人展襟袖。惜莺花未老，江山如旧。杜鹃声里同携手。叹陌上芳草，堤边垂柳。一春十病九因酒，愁来独搔首。

豆蔻。枝头小。应可惜年华，辜负时候。九十日韶光那得久。问芍药觅醉，牡丹索笑。三万六千，能几度，君知否？

贺新郎

且尽杯中酒。问平生、湖海心期，更如君否？渭树江云多少恨，离合古今非偶。更风雨、十常八九。长铗歌弹明月坠，对萧萧、客鬓闲携手。还怕折，渡头柳。

小楼夜久微凉透。倚危栏、一池倒影，半空星斗。此会明年知何处，蘋末秋风未久。漫输与、鹭朋鸥友。已办扁舟松江去，与鲈鱼、莼菜论交旧。因念此，重回首。

柳梢青 海棠

一夜清寒，千红晓粲，春不曾知。细看何如，醉时西子，睡底杨妃。

尽皆蜀种垂丝。晴日暖、薰成锦围。说与东风，也须爱惜，且莫吹飞。

念奴娇 武昌怀古

汉江北泻，下长淮、洗尽胸中今古。楼橹横波征雁远，谁见鱼龙夜舞。鹦鹉洲云，凤凰池月，付与沙头鹭。功名何处？年年惟见春絮。

非不豪似周瑜，壮如黄祖，亦随秋风度。野草闲花无限数，渺在西山南浦。黄鹤楼人，赤乌年事，江汉亭前路。浮萍无据，水天几度朝暮。

行香子

满洞苔钱，买断风烟，笑桃花飞落晴川。石楼高处，夜夜啼猿。看一更云，三更月，四更天。

细草如毡，独枕空拳，与山麋、野鹿同眠。残霞未散，淡雾沉绵。是晋时人，唐时洞，汉时仙。

水调歌头

一叶飞何处，天地起西风。夜来酒醒，月华千顷浸帘栊。塞外宾鸿来也，十里碧莲香满，泽国蓼花红。万象正萧爽，秋雨滴梧桐。

钓台边，人把钓，兴何浓。鳞鳞波上，烟寒水冷剪丹枫。光景暗中催去，览镜朱颜犹在，回首燕巢空。铁笛一声晓，唤起五渊龙。

越江吟

非烟非雾，瑶池宴。片片。碧桃冷落黄金殿，蛾须半卷天香散。

春云和孤竹，清婉入霄汉。红颜醉态，烂漫金舆转。霓旌影断箫声远。

【按】

此苏易简作，向逸名氏。

跋

予向慕用修先生《词林万选》，不得一见。金沙于季鸾贻予一帙，前有任良幹序，不啻咽三危之露，而聆秋竹积雪之曲矣。但据序云，皆《草堂》所未收者，盖未必然。其间，或名，或字，或别号，或署衔，却有不衫不履之致。惜乎紫子点照之误，骊郁魄托之音，向来莫辨。其尤可摘者，《如梦令》“桃源深洞”一词，本名《忆仙姿》，苏东坡始改为《如梦令》，即用修《词品》亦云：“唐庄宗自度曲，盛传为吕洞宾，误也。”今复作吕洞宾《如梦令》，何耶？又“东风捻就腰儿细”一词，脍炙人口，旧注云：“有名妓侍燕开府，一士人访之，相候良久，遂赋此词投诸开府。开府喜其艳丽，呼士人以妓与之。”《草堂续集》编入无名氏之列。兹混作东坡，且调是《玉楼春》，乃于首尾及换头处增损一字，名《踏莎行》，向□□妄改，及考“鞋袜辆两”云云，仍是用修传□□。于姓氏之逸，谱调之淆，悉注之本题之下。□□诸季鸾得毋笑余强作解事耶？

毛晋识。

词选 附续词选

序

叙曰：词者，盖出于唐之诗人，采乐府之音，以制新律，因系其词，故曰“词”。传曰：“意内而言外，谓之词。”其缘情造端，兴于微言，以相感动，极命风谣里巷男女哀乐，以道贤人君子幽约怨悱不能自言之情，低徊要眇，以喻其致。盖诗之比兴，变风之义，骚人之歌，则近之矣。然以其文小，其声哀，放者为之，或跌宕靡丽，杂以昌狂俳优。然要其至者，莫不惻隐盱愉，感物而发，触类条鬯，各有所归，非苟为雕琢曼辞而已。自唐之词人，李白为首，其后韦应物、王建、韩翃、白居易、刘禹锡、皇甫湜、司空图、韩偓，并有述造，而温庭筠最高，其言深美閼约。五代之际，孟氏、李氏君臣为谑，竞作新调，词之杂流，由此起矣。至其工者，往往绝伦，亦如齐、梁五言，依托魏、晋，近古然也。宋之词家，号为极盛，然张先、苏轼、秦观、周邦彦、辛弃疾、姜夔、王沂孙、张炎，渊渊乎文有其质焉。其荡而不反，傲而不理，枝而不物，柳永、黄庭坚、刘过、吴文英之伦，亦各引一端，以取重于当世。而前数子者，又不免有一时放浪通脱之言出于其间。后进弥以驰逐，不务原其指意，破析乖刺，坏乱而不可纪。故自宋之亡而正声绝，元之末而规矩隳，以至于今，四百余年，作者十数，谅其所以是，互有繁变，皆可谓安蔽乖方，迷不知门户者也。今第录此篇，

都为二卷，义有幽隐，并为指发，几以塞其下流，导其渊源，无使风雅之士，怨于鄙俗之音，不敢与诗赋之流同类而风诵之也。

嘉庆二年八月武进张惠言。

张惠言录

《词选》后序

《词选》二卷，吾师张皋文、翰风两先生之所录也。夫楚谣汉赋，即殊风雅；齐歌唐律，亦乖苏李，何者？古愈远则愈杀，声弥近则弥悲，此由音调所成，故亦渊源莫二。譬之纂绣异制，而合度于镊，蛾眉各盼，而同美于魂。故知法不虚采，神不虚艳，其揆一也。

乐府既衰，填词斯作，三唐引其绪，五季畅其支。两宋名公，尤工此体，莫不飞声尊俎之上，引节丝管之间。然乃瑤楼玉宇，天子识其忠言；斜阳烟柳，寿皇指为怨曲。造口之壁，比之诗史；太学之咏，传其主文。举此一隅，合诸四始，归途所会，断可识矣。

近世为词，厥有三蔽：义非宋玉，而独赋蓬发；谏谢淳于，而唯陈履舄。揣摩床第，污秽中遵，是谓淫词，其蔽一也。猛起奋末，分言析字。诙嘲则俳优之末流；叫啸则市侬之盛气。此犹巴人振喉以和阳春，蜚蜮怒噬以调疏越，是谓鄙词，其蔽二也。规模物类，依托歌舞，哀乐不衷其性，虑叹无与乎情，连章累篇，义不出乎花鸟；感物指事，理不外乎酬应，虽既雅而不艳，斯有句而无章，是谓游词，其蔽三也。原其所昧，厥亦有由，童蒙擷其粗而失其精；达士小其文而忽其义。故论诗则古近有祖祢，谈词则风

骚若河汉，非其惑欤！

昔之选词者，蜀则《花间》，宋有《草堂》，下降元明，种别十数。推其好尚，亦有优劣，然皆雅郑无别，失紫同贯。是以乖方之士，罔识别裁。盖《折杨》、《皇苓》，概而同悦；申椒萧艾，杂而不芳。今欲塞其岐途，必且严其科律，此《词选》之所以止于一百十六首也。先生以所托既末，知音盖希，虽复辟彼窰宦，且拟弃诸巾篋。珪窃不敏，以为先路有觉，来哲难诬，昭明之选不兴，则六代文赋宗风盖息乎，乃校而刻之，序其后云尔。

嘉庆二年八月日歙金应珪。

【
词
选
】

卷
一

〔清〕张惠言
录

李太白 白

菩萨蛮

平林漠漠烟如织，寒山一带伤心碧。暝色入高楼，
有人楼上愁。

玉阶空伫立，宿鸟归飞急。何处是归程，长亭更短
亭。

温飞卿 庭筠

菩萨蛮

小山重叠金明灭，鬓云欲度香腮雪。懒起画蛾眉，
弄妆梳洗迟。

照花前后镜，花面交相映。新贴绣罗襦，双双金鸂
鶒。

【评解】

此感士不遇也。篇法仿佛《长门赋》，而用节节逆叙。此章从梦晓后领起“懒起”二字，含后文情事，“照花”四句《离骚》初服之意。

其 二

水精帘里颇黎枕，暖香惹梦鸳鸯锦。江上柳如烟，
雁飞残月天。

藕丝秋色浅，人胜参差剪。双鬓隔香红，玉钗头上
风。

【评解】

梦字提。江上以下略叙梦境，人胜参差，玉钗香隔，言梦亦
不得到也。“江上柳如烟”是关络。

其 三

蕊黄无限当山额，宿妆隐笑纱窗隔。相见牡丹时，
暂来还别离。

翠钗金作股，钗上双蝶舞。心事竟谁知，月明花满
枝。

【评解】

提起。以下三章本入梦之情。

其 四

翠翘金缕双鸂鶒，水纹细起春池碧。池上海棠梨，
雨晴红满枝。

绣衫遮笑靥，烟草粘飞蝶。青琐对芳菲，玉关音信

稀。

其 五

杏花含露团香雪，绿杨陌上多难别。灯在月胧明，
觉来闻晓莺。

玉钩褰翠幕，妆浅旧眉薄。春梦正关情，镜中蝉鬓
轻。

其 六

玉楼明月长相忆，柳丝袅娜春无力。门外草萋萋，
送君闻马嘶。

画罗金翡翠，香烛消成泪。花落子规啼，绿窗残梦
迷。

【评解】

“玉楼明月长相忆”，又提。“柳丝袅娜”，送君之时，故江上柳如丝，梦中情境亦尔。七章栏外垂丝柳，八章绿杨满院，九章杨柳色依依，十章杨柳又如丝，皆本此。“柳丝袅娜”言之，明相忆之久也。

其 七

凤皇相对盘金缕，牡丹一夜经微雨。明镜照新妆，
鬓轻双脸长。

画楼相望久，栏外垂丝柳。音信不归来，社前双燕回。

其 八

牡丹花谢莺声歇，绿杨满院中庭月。相忆梦难成，背窗灯半明。

翠钿金压脸，寂寞香闺掩。人远泪阑干，燕飞春又残。

【评解】

“相忆梦难成”，正是残梦迷情事。

其 九

满宫明月梨花白，故人万里关山隔。金雁一双飞，泪痕沾绣衣。

小园芳草绿，家住越溪曲。杨柳色依依，燕归君不归。

其 十

宝函钿雀金鸂鶒，沉香阁上吴山碧。杨柳又如丝，驿桥春雨时。

画楼音信断，芳草江南岸。鸾镜与花枝，此情谁得知。

【评解】

鸾镜二句结，与“心事竟谁知”相应。

其十一

南园满地堆轻絮，愁闻一霎清明雨。雨后却斜阳，
杏花零落香。

无言匀睡脸，枕上屏山掩。时节欲黄昏，无憀独倚
门。

【评解】

此下乃叙梦，此章言黄昏。

其十二

夜来皓月才当午，重帘悄悄无人语。深处麝煤长，
卧时留薄妆。

当年还自惜，往事那堪忆。花落月明残，锦衾知晓
寒。

【评解】

此自卧时至晓，所谓相忆梦难成也。

其十三

雨晴夜合玲珑日，万枝香袅红丝拂。闲梦忆金堂，
满庭萱草长。

绣帘垂钉盖，眉黛远山绿。春水渡溪桥，凭栏魂欲销。

【评解】

此章正写梦，垂帘凭栏皆梦中情事，正应“人胜参差”三句。

其十四

竹风轻动庭除冷，珠帘月上玲珑影。山枕隐浓妆，绿檀金凤皇。

两蛾愁黛浅，故国吴宫远。春恨正关情，画楼残点声。

【评解】

此言梦醒，“春恨正关情”，与五章“春梦正关情”相对，双锁青琐金堂，故国吴宫，略露寓意。

更漏子

柳丝长，春雨细，花外漏声迢递。惊塞雁，起城乌，画屏金鸂鶒。

香雾薄，透帘幕，惆怅谢家池阁。红烛背，绣帘垂，梦长君不知。

【评解】

此三首亦《菩萨蛮》之意。“惊塞雁”三句言欢戚不同，兴下“梦长君不知”也。

其 二

星斗稀，钟鼓歇，帘外晓莺残月。兰露重，柳风斜，
满庭堆落花。

虚阁上，倚栏望，还是去年惆怅。春欲暮，思无穷，
旧欢如梦中。

【评解】

“兰露重”三句与“塞雁”“城乌”义同。

其 三

玉炉香，红蜡泪，偏照画堂秋思。眉翠薄，鬓云残，
夜长衾枕寒。

梧桐树，三更雨，不道离愁正苦。一叶叶，一声声，
空阶滴到明。

梦江南

梳洗罢，独倚望江楼。过尽千帆皆不是，斜晖脉脉
水悠悠，肠断白蘋洲。

无名氏

后庭宴

千里故乡，十年华屋，乱魂飞过屏山簇。眼重眉褪
不胜春，菱花知我销香玉。

双双燕子归来，应解笑人幽独。断歌零舞，遗恨清
江曲。万树绿低迷，一庭红扑簌。

南唐中主

浣溪沙

风压清云贴水飞，乍晴池馆燕争泥，沈郎多病不胜
衣。

沙上未闻鸿雁信，竹间时有鹧鸪啼。此情唯有落花
知。

其二

一曲新词酒一杯，去年天气旧亭台，夕阳西下几时
回？

无可奈何花落去，似曾相识燕归来。小园香径独徘

徊。

山花子

菡萏香销翠叶残，西风愁起绿波间。还与韶光共憔悴，不堪看。

细雨梦回鸡塞远，小楼吹彻玉笙寒。多少泪珠何限恨，倚阑干。

其二

手卷真珠上玉钩，依前春恨锁重楼。风里落花谁是主，思悠悠。

青鸟不传云外信，丁香空结雨中愁。回首绿波三峡暮，接天流。

后主

临江仙

樱桃落尽春归去，蝶翻轻粉双飞。子规啼月小楼西，玉钩罗幕，惆怅暮烟垂。

别巷寂寥人散后，望残烟草低迷。炉香闲袅凤皇

儿。空持罗带,回首恨依依。

虞美人

春风秋月何时了,往事知多少?小楼昨夜又东风,
故国不堪回首月明中。

雕栏玉砌应犹在,只是朱颜改。问君能有几多愁?
恰似一江春水向东流。

其二

帘外雨潺潺,春意阑珊。罗衾不耐五更寒。梦里不
知身是客,一饷贪欢。

独自莫凭栏,无限江山。别时容易见时难。流水落
花春去也,天上人间。

其三

往事只堪哀,对景难排。秋风庭院藓侵阶。一桁珠
帘闲不卷,终日谁来。

金剑已沉埋,壮气蒿莱。晚凉天静月华开。想得玉
楼瑶殿影,空照秦淮。

清平乐

别来春半,触目愁肠断。砌下落梅如雪乱,拂了一

身还满。

燕来音信无凭，路遥归梦难成。离恨恰如春草，更行更远还生。

相见欢

林花谢了春红，太匆匆。无奈朝来寒雨晚来风。
胭脂泪，相留醉，几时重？自是人生长恨水长东。

其二

无言独上西楼，月如钩。寂寞梧桐深院锁清秋。
剪不断，理还乱，是离愁。别是一番滋味在心头。

韦端己 庄

菩萨蛮

红楼别夜堪惆怅，香灯半卷流苏帐。残月出门时，
美人泪辞。

琵琶金翠羽，弦上黄莺语。劝我早归家，绿窗人似
花。

【评解】

此词盖留蜀后寄意之作，一章言奉使之志，本欲速归。

其 二

人人尽说江南好，游人只合江南老。春水碧于天，
画船听雨眠。

炉边人似月，皓腕凝霜雪。未老莫还乡，还乡须断
肠。

【评解】

此章述蜀人劝留之辞。即下章云“满楼红袖招”也。江南即指蜀，中原沸乱，故曰“还乡须断肠”。

其 三

如今却忆江南乐，当时年少春衫薄。骑马倚斜桥，
满楼红袖招。

翠屏金屈曲，醉入花丛宿。此度见花枝，白头誓不
归。

【评解】

上云“未老莫还乡”，犹冀老而还乡也。其后朱温篡成，中原愈乱，遂决劝进之志。故曰“如今却忆江南乐”，又曰“白头誓不归”。则此词之作，其在相蜀时乎？

其 四

洛阳城里春光好，洛阳才子他乡老。柳暗魏王堤，

此时心转迷。

桃花春水绿，水上鸳鸯浴。凝恨对斜晖。忆君君不知。

【评解】

此章致思唐之意。

牛松卿 峤

菩萨蛮 《花间集》七首，词意颇杂，盖非一时之作。《词综》删存二首，章法绝妙

舞裙香暖金泥凤，画梁雨燕惊残梦。门外柳花飞，玉郎犹未归。

愁匀红粉泪，眉剪春山翠，何处是辽阳？锦屏春昼长。

其二

绿云鬓上飞金雀，愁眉敛翠春烟薄。香阁掩夫容，画屏山几重。

窗寒天欲曙，犹结同心苣。啼粉浣罗衣。问郎何日归？

【评解】

“惊残梦”一点，以下纯是梦境，章法似《西洲曲》。

西溪子

捍拔双盘金凤，蝉鬓玉钗摇动。画堂前，人不语。
弦解语。到昭君怨处，翠娥愁，不抬头。

牛希济

生查子

春山烟欲收，天淡稀星少。残月脸边明，别泪临清
晓。

语已多，情未了。回首犹重道。记得绿罗裙，处处
怜芳草。

欧阳炯

三字令

春欲尽，日迟迟，牡丹时。罗幌卷，翠帘垂，彩笺书。
红粉泪，两心知。

人不在，燕空归，负佳期。香烬落，枕函欹，月分明。
花淡薄，惹相思。

鹿虔泉

临江仙

金锁重门荒苑静，绮窗愁对秋空。翠华一去寂无
踪。玉楼歌吹，声断已随风。

烟月不知人事改，夜阑还照深宫。藕花相向野塘
中。暗伤亡国，清露泣香红。

冯正中

延巳

蝶恋花

六曲栏干偎碧树，杨柳风轻，展尽黄金缕。谁把佃
筝移玉柱，穿帘燕子双飞去。

满眼游丝兼落絮，红杏开时，一霎清明雨。浓睡觉
来莺乱语，惊残好梦无寻处。

其二

莫道闲情抛弃久，每到春来，惆怅还依旧。日日花前常病酒，不辞镜里朱颜瘦。

河畔清芜堤上柳，为问新愁，何事年年有？独立小桥风满袖，平林新月人归后。

其三

几日行云何处去？忘却归来，不道春将暮。百草千花寒食路，香车系在谁家树。

泪掩倚楼频独语，双燕来时，陌上相逢否？掩乱春愁如柳絮，依依梦里无寻处。

【评解】

三词忠爱缠绵，宛然骚辨之义。延巳为人专蔽嫉妒，又敢为大言。此词盖以排间异己者，其君之所以信而弗疑也。

虞美人

玉钩鸾柱调鹦鹉，婉转留春语。云屏冷落画堂空，薄暖春寒无奈落花风。

拏帘燕子双飞去。拂镜尘鸾舞。不知今夜月眉弯，谁佩同心双结倚阑干。

清平乐

雨晴烟晚，绿水新池满。双燕飞来垂柳院。小阁画帘高卷。

黄昏独倚朱栏。西南初月眉弯。砌下落花风起，罗衣特地春寒。

宋徽宗

燕山亭 见杏花作

裁剪冰绡，轻叠数重，冷淡燕脂匀注。新样靓妆，艳溢香融，羞杀蕊珠宫女。易得凋零，更多少、无情风雨。愁苦。闲院落凄凉，几番春暮。

凭寄离恨重重，这双燕，何曾，会人言语？天遥地远，万水千山，知他故宫何处？怎不思量，除梦里、有时会去。无据。和梦也、有时不做。

晏同叔 殊

踏莎行

小径红稀，芳郊绿遍。高台树色阴阴见。春风不解禁杨花，濛濛乱扑行人面。

翠叶藏莺，朱帘隔燕。炉香静逐游丝转。一场愁梦酒醒时，斜阳却照深深院。

【评解】

此词亦有所兴，其欧公《蝶恋花》之流乎？

范希文 仲淹

苏幕遮

碧云天，黄叶地。秋色连波，波上寒烟翠。山映斜阳天接水。芳草无情，更在斜阳外。

黯乡魂，追旅思。夜夜除非，好梦留人睡。明月楼高休独倚。酒入愁肠，化作相思泪。

【评解】

此去国之情。

晏叔原 几道

临江仙

梦后楼台高锁，酒醒帘幕低垂。去年春恨却来时。
落花人独立，微雨燕双飞。

记得小蘋初见，两重心字罗衣。琵琶弦上说相思。
当时明月在，曾照彩云归。

韩玉汝 填

芳草

锁离愁，连绵无际，来时陌上初熏。绣帟人念远，
暗垂珠露，泣送征轮。长行长在眼，更重重、远水孤云。
但望极楼高尽日，目断王孙。

消魂。池塘别后，曾行处、绿妒轻裙。恁时携素手，
乱花飞絮里，缓步香茵。朱颜空自改，向年年、芳意长
新。遍绿野，嬉游醉眼，莫负新春。

欧阳永叔 修

蝶恋花

庭院深深深几许，杨柳堆烟，帘幕无重数。玉勒雕鞍游冶处。楼高不见章台路。

雨横风狂三月暮，门掩黄昏，无计留春住。泪眼问花花不语，乱红飞过秋千去。

【评解】

“庭院深深”，闺中既以遥远也；“楼高不见”，哲王又不寤也；章台游冶，小人之径；“雨横风狂”，政令暴急也；“乱红”飞去，斥逐者非一人而已。殆为韩范作乎？此词亦见冯延巳集中，李易安词序云：“欧阳公作《蝶恋花》，有‘庭院深深深几许’之句，余酷爱之。用其语作‘庭院深深’数阙，其声即旧《临江仙》也。”易安去欧公未远，其言必非无据。

临江仙

柳外轻雷池上雨，雨声滴碎荷声。小楼西角断虹明。栏干倚处，待得月华生。

燕子飞来窥画栋，玉钩垂下帘旌。凉波不动簟纹平。水精双枕，傍有堕钗横。

张子野 先

天仙子

水调数声持酒听，午睡醒来愁未醒。送春春去几时回？临晚镜。伤流景，往事悠悠空记省。

沙上并禽池上暝，云破月来花弄影。重重翠幕密遮灯。风不定，人初静。明日落红应满径。

木兰花 乙卯吴兴寒食

龙头舴艋吴儿竞，筍柱秋千游女并。芳洲拾翠暮忘归，秀野踏青来不定。

行云去后遥山暝，已放笙歌池院静。中庭月色正清明，无数杨花过无影。

青门引

乍暖还轻冷，风雨晚来方定。庭轩寂寞近清明。残花中酒，又是去年病。

楼头画角风吹醒，入夜重门静。那堪更被明月，隔墙送过秋千影。

苏子瞻 轼

贺新郎

乳燕飞华屋。悄无人、桐阴转午，晚凉新浴。手弄生绡白团扇，扇手一时似玉。渐困倚孤眠清熟。帘外谁来推绣户，枉教人、梦断瑶台曲。又却是，风敲竹。

石榴半吐红巾蹙。待浮花浪蕊都尽，伴君幽独。秾艳一枝细看取，芳心千重似束。又恐被、秋风惊绿。若待得君来向此，花前对酒不忍触。共粉泪，两簌簌。

水龙吟 和章质夫杨花韵

似花还似非花，也无人惜从教坠。抛家傍路，思量却是，无情有思。萦损柔肠，困酣娇眼，欲开还闭。梦随风万里，寻郎去处，又还被、莺呼起。

不恨此花飞尽，恨西园、落红难缀。晓来雨过，遗踪何在？一池萍碎。春色三分，二分尘土，一分流水。细看来，不是杨花，点点是、离人泪。

洞仙歌 自序云：仆七岁时，见眉州老尼姓朱，忘其名，年九十馀。自言尝随其师入蜀主孟昶宫中。一日大热，王与花蕊夫人夜起避暑摩诃池上。作一词。朱俱能诵之，今四十年，朱已死久

矣，人无知此词者。独记首两句，暇日寻味，
岂《洞仙歌》令乎？乃为足之云

冰肌玉骨，自清凉无汗。水殿风来暗香满。绣帘
开、一点明月窥人，人未寝、欹枕钗横鬓乱。

起来携素手，庭户无声，时见疏星渡河汉。试问夜
如何？夜已三更，金波淡、玉绳低转。但屈指、西风几时
来？又不道、流年暗中偷换。

卜算子

缺月挂疏桐，漏断人初静。时见幽人独往来，缥缈
孤鸿影。

惊起却回头，有恨无人省。拣尽寒枝不肯栖，寂寞
沙洲冷。

【评解】

此东坡在黄州作。酆阳居士云：“缺月”，刺明微也；“漏断”，
暗时也；“幽人”，不得志也；“独往来”，无助也；“惊鸿”，贤人不安
也；“回头”，爱君不忘也；“无人省”，君不察也；“拣尽寒枝不肯
栖”，不偷安于高位也；“寂寞沙洲冷”，非所安也。此词与《考槃》
诗极相似。

秦少游 观

望海潮

梅英疏淡，冰渐溶泄，东风暗换年华。金谷俊游，铜驼巷陌，新晴细履平沙。长记误随车。正絮翻蝶舞，芳思交加。柳下桃蹊，乱分春色到人家。

西园夜饮鸣笳。有华灯碍月，飞盖妨花。兰苑未空，行人渐老，重来是事堪嗟。烟暝酒旗斜。但倚楼极目，时见栖鸦。无奈归心。暗随流水到天涯。

满庭芳

山抹微云，天粘衰草，画角声断谯门。暂停征棹，聊共引离尊。多少蓬莱旧事，空回首、烟霭纷纷。斜阳外，寒鸦数点，流水绕孤村。

消魂。当此际，暗解香囊。轻分罗带。谩赢得青楼，薄倖名存。此去何时见也，襟袖上、空惹啼痕。伤情处，高城望断，灯火已黄昏。

前调

晓色云开，春随人意，骤雨方过还晴。古台芳榭，飞燕蹴红英。舞困榆钱自落，秋千外、绿水桥平。东风里，

朱门映柳，低按小秦筝。

多情。行乐处，珠幡翠盖，玉簪红缨。渐酒空金榼，
花困蓬瀛。豆蔻梢头旧恨，十年梦，屈指堪惊。凭栏久，
疏烟淡日，寂寞下芜城。

江城子

西城杨柳弄春柔，动离忧，泪难收。犹记多情，曾为
系归舟。碧野朱桥当日事，人不见，水空流。

韶华不为少年留，恨悠悠，几时休？飞絮落花时候
一登楼。便做春江都是泪，流不尽，许多愁。

踏莎行 郴州旅舍

雾失楼台，月迷津渡。桃源望断无寻处。可堪孤馆
闭春寒，杜鹃声里斜阳暮。

驿寄梅花，鱼传尺素。砌成此恨无重数。郴江幸自
绕郴山，为谁流下潇湘去。

鹧鸪天

枝上流莺和泪闻。新啼痕间旧啼痕。一春鱼雁无
消息，千里关山劳梦魂。

无一语，对芳尊，安排肠断到黄昏。甫能炙得灯儿
了，雨打梨花深闭门。

海棠春

晓莺窗外春啼巧。睡未足、把人惊觉。翠被晓寒轻，宝篆沉烟袅。

宿醒未解，宫娥报道。别院笙歌会早。试问海棠花，昨夜开多少？

减字木兰花

天涯旧恨，独自凄凉人不问。欲见回肠，断续熏炉小篆香。

黛蛾长敛，任是东风吹不展。困倚危楼，过尽飞鸿字字愁。

浣溪沙

漠漠轻寒上小楼，晓阴无赖似穷秋，淡烟流水画屏幽。

自在飞花轻似梦，无边丝雨细如愁。宝帘闲挂小银钩。

生查子

眉黛远山长，新柳开青眼。楼阁断霞明，罗幕春寒

浅。

杯嫌玉漏迟，烛厌金刀剪。明月忽飞来，花影和帘卷。

贺方回 铸

青玉案

凌波不过横塘路，但目送、芳尘去。锦瑟华年谁与度？月台花榭，琐窗朱户，唯有春知处。

碧云冉冉蘅皋暮，彩笔新题断肠句。若问闲愁都几许？一川烟草，满城风絮，梅子黄时雨。

赵德麟 令时

锦堂春

楼上萦帘弱絮，墙头碍月低花。年年春事关心事，肠断欲栖鸦。

舞镜鸾衾翠减，啼珠凤蜡红斜。重门不锁相思梦，随意绕天涯。

张芸叟 舜民

卖花声 题岳阳楼

木叶下君山，空水漫漫。十分斟酒敛芳颜。不是渭城西去客，休唱阳关。

醉袖抚危栏，天淡云闲。何人此路得生还？回首夕阳红尽处，应是长安。

王元泽 秀

眼儿媚

杨柳丝丝弄轻柔，烟缕织成愁。海棠未雨，梨花先雪，一半春休。

而今往事难重省，归梦绕秦楼。相思只在，丁香枝上，豆蔻梢头。

【词
选】

卷
二

〔清〕张惠言
录

周美成 邦彦

六 丑 蔷薇谢后作

正单衣试酒，恨客里、光阴虚掷。愿春暂留，春归如过翼，一去无迹。为问家何在，夜来风雨，葬楚宫倾国。钗钿坠处遗香泽。乱点桃蹊，轻翻柳陌。多情为谁追惜？但蜂媒蝶使，时叩窗隔。

东园岑寂。渐蒙笼暗碧。静绕珍丛底，成叹息。长条故惹行客。似牵衣待话，别情无极。残英小、强簪巾幘。终不似、一朵钗头颤袅，向人敝侧。漂流处、莫趁潮汐。恐断红、尚有相思字，何由见得？

兰陵王 柳

柳阴直，烟里丝丝弄碧。隋堤上、曾见几番，拂水飘绵送行色。登临望故国。谁识？京华倦客。长亭路，年去岁来，应折柔条过千尺。

闲寻旧踪迹。又酒趁哀弦，灯照离席。梨花榆火催寒食。愁一剪风快，半篙波暖，回头迢递便数驿。望人在天北。

凄恻。恨堆积。渐别浦萦回，津候岑寂。斜阳冉冉春无极。念月榭携手，露桥闻笛。沉思前事，似梦里，泪暗滴。

花 犯 梅花

粉墙低，梅花照眼，依然旧风味。露痕轻缀。疑净洗铅华，无限清丽。去年胜赏，曾孤倚。冰盘共宴喜。更可惜雪中高士，香篝熏素被。

今年对花太匆匆，相逢似有恨，依依憔悴。凝望久，青苔上、旋看飞坠。相将见、脆圆荐酒，人正在空江烟浪里。但梦想一枝潇洒，黄昏斜照水。

少年游

并刀如水，吴盐胜雪，纤指破新橙。锦幄初温，兽香不断，相对坐调笙。

低声问，向谁行宿？城上已三更。马滑霜浓，不如休去，直是少人行。

田不伐

南柯子

梦怕愁时断，春从醉里回。凄凉怀抱向谁开？些子清明时候、被莺催。

柳外都成絮，栏边半是苔。多情帘燕独徘徊。依旧
满身花雨、又归来。

其二

团玉梅梢重，雪罗菱扇低。帘风不动蝶交飞。一样
绿阴庭院、锁斜晖。

对月怀歌扇，因风念舞衣。何须惆怅惜芳菲。拼却
一年憔悴、待春归。

陈子高 克

菩萨蛮

赤栏桥尽香街直，笼街细柳娇无力。金碧上青空，
花晴帘影红。

黄衫飞白马，日日青楼下。醉眼不逢人，午香吹暗
尘。

【评解】

此刺时也。

其二

绿芜墙绕青苔院。中庭日淡芭蕉卷。蝴蝶上阶飞。

烘帘自在垂。

玉钩双语燕，宝甃杨花转。几处簸钱声，绿窗春梦轻。

【评解】

此自寓。

李 玉

贺新郎

篆缕销香鼎。翠沉沉、庭阴转午，画堂人静。芳草王孙知何处？惟有杨花糝径。渐玉枕、腾腾春醒。帘外残红春已透，镇无聊、殢酒厌厌病。云鬓乱，未忺整。

江南旧事休重省。但天涯、寻消问息，断鸿难倩。月满西楼凭栏久，依旧归期未定。又只恐、瓶沉金井。嘶骑不来银烛暗，枉教人、立尽梧桐影。谁伴我，对鸾镜。

谢任伯 克家

忆君王

依依宫柳拂宫墙，楼殿无人春昼长。燕子归来依旧

忙。忆君王，月破黄昏人断肠。

朱希真 敦儒

好事近 渔父

摇首出红尘，醒醉更无时节。生计绿蓑青笠，惯披霜冲雪。

晚来风定钓丝闲，上下是新月。千里水天一色，看孤鸿明灭。

其二

渔父长身来，只共钓竿相识。随意转船回棹，似飞空无迹。

芦花开落任浮生，长醉是良策。昨夜一江风雨，都不曾听得。

其三

拨转钓鱼船，江海尽为吾宅。恰向洞庭沽酒，却钱塘横笛。

醉颜禁冷更添红，潮落下前碛。经过子陵滩畔，得

梅花消息。

其 四

短棹钓鱼船，江上晚烟笼碧。塞雁海鸥分路，占江天秋色。

锦鳞拨刺满蓝鱼，取酒价相敌。风顺片帆归去，有何人留得？

其 五

失却故山云，索手指空为客。莼菜鲈鱼留我，住鸳鸯湖侧。

偶然添酒旧壶卢，小醉度朝夕。吹笛月波楼下，有何人相识？

辛幼安 弃疾

摸鱼儿 淳熙乙亥，自湖北漕移湖南，同官王正之置酒小山亭赋

更能消、几番风雨。匆匆春又归去。惜春长恨花开早，何况落红无数。春且住。见说道、天涯芳草无归路。

怨春不语。算只有殷勤，画檐蛛网，尽日惹飞絮。

长门事，准拟佳期又误。蛾眉曾有人妒。千金纵买相如赋，脉脉此情谁诉。君莫舞。君不见、玉环飞燕皆尘土。闲愁最苦。休去倚危栏，斜阳正在，烟柳断肠处。

【评解】

《鹤林玉露》云：词意殊怨。“斜阳烟柳”之句其与“未须愁日暮，天际乍轻阴”者异矣。闻寿王见此词颇不悦，然终不加罪也。

贺新郎 别茂嘉十二弟

绿树听鹈鴂。更那堪、鹧鸪声住，杜鹃声切。啼到春归无啼处，苦恨芳菲都歇。算未抵、人间离别。马上琵琶关塞黑，更长门、翠辇辞金阙。看燕燕，送归妾。

将军百战身名裂。向河梁、回首万里，故人长绝。易水萧萧西风冷，满座衣冠似雪。正壮士、悲歌未彻。啼鸟还知如许恨，料不啼清泪长啼血。谁共我，醉明月？

【评解】

茂嘉盖以得罪谪徙，故有是言。

前调 赋琵琶

凤尾龙香拨。自开元、霓裳曲罢，几番风月。最苦浔阳江头客，画舸亭亭待发。记出塞、黄云堆雪。马上离愁三万里，望昭阳、宫殿孤鸿没。弦解语，恨难说。

辽阳驿使音尘绝。琐窗寒、轻拢慢拈，泪珠盈睫。

推手含情还却手，一抹梁州哀彻。千古事、云飞烟灭。
贺老定场无消息，想沉香亭北繁华歇。弹到此，为呜咽。

永遇乐 京口北固亭怀古

千古江山，英雄无觅，孙仲谋处。舞榭歌台，风流总被，雨打风吹去。斜阳草树，寻常巷陌，人道寄奴曾住。想当年，金戈铁马，气吞万里如虎。

元嘉草草，封狼居胥，赢得仓皇北顾。四十三年，望中犹记，灯火扬州路。可堪回首，佛狸祠下，一片神鸦社鼓。凭谁问，廉颇老矣，尚能饭否？

祝英台近

宝钗分，桃叶渡。烟柳暗南浦。怕上层楼，十日九风雨。断肠点点飞红，都无人管，更谁劝、流莺声住。

鬓边觑。试把花卜心期，才簪又重数。罗帐灯昏，呜咽梦中语。是他春带愁来，春归何处。却不解、带将愁去。

【评解】

此与德祐太学生二词用意相似，“点点飞红”，伤君子之弃；“流莺”，恶小人得志也；“春带愁来”，其刺赵张乎？

菩萨蛮 书江西造口壁

郁孤山下清江水，中间多少行人泪？西北是长安，

可怜无数山。

青山遮不住，毕竟东流去。江晚正愁予，山深闻鹧鸪。

【评解】

《鹤林玉露》云：南渡之初，金人追隆祐太后御舟至造口不及而还，幼安因此起兴，“鹧鸪”之句谓恢复行不得也。

张安国 孝祥

六州歌头

长淮望断，关塞莽然平。征尘暗，霜风劲，悄边声。黯销凝。追想当年事，殆天数，非人力，洙泗上，弦歌地，亦殫腥。隔水毡乡，落日牛羊下，区脱纵横。看名王宵猎，骑火一川明。笳鼓悲鸣。遣人惊。

念腰间箭，匣中剑，空埃蠹，竟何成？时易失，心徒壮，岁将零。渺神京。干羽方怀远，静烽燧，且休兵。冠盖使，纷驰骛，若为情。闻道中原遗老，常南望，翠葆霓旌。使行人到此，忠愤气填膺。有泪如倾。

韩无咎 元吉

六州歌头

东风著意，先上小桃枝。红粉腻，娇如醉，倚朱扉。
记年时。隐映新妆面，临水岸。春将半，云日暖。斜阳
转，夹城西。草软沙平，骤马垂杨渡，玉勒争嘶。认蛾眉
凝笑，脸薄拂燕支。绣户曾窥。恨依依。

昔携手处，香如雾，红随步，怨春迟。消瘦损，凭谁
问？只花知。泪空垂。旧日堂前燕，和烟雨，又双飞。
人自老，春长好，梦佳期。前度刘郎，几许风流地，花也
应悲。但茫茫暮霭，目断武陵溪。往事难追。

李知几 石

临江仙

烟柳疏疏人悄悄，画楼风外吹笙。倚栏闻唤小红
声。熏香临欲睡，玉漏已三更。

坐待不来来又去，一方明月中庭。粉墙东畔小桥
横。起来花影下，扇子扑飞萤。

姜尧章 夔

扬州慢 淳熙丙申至日过扬州

淮左名都，竹西佳处，解鞍少驻初程。过春风十里，
尽荠麦青青。自胡马窥江去后，废池乔木，犹厌言兵。
渐黄昏，清角吹寒，都在空城。

杜郎俊赏，算而今，重到须惊。纵豆蔻词工，青楼梦
好，难赋深情。二十四桥仍在，波心荡、冷月无声。念桥
边红药，年年知为谁生。

暗香 石湖咏梅

旧时月色。算几番照我，梅边吹笛。唤起玉人，不
管清寒与攀摘。何逊而今渐老，都忘却、春风词笔。但
怪得、竹外疏花，香冷入瑶席。

江国，正寂寂。叹寄与路遥，夜雪初积。翠尊易泣，
红萼无言耿相忆。长记曾携手处，千树压、西湖寒碧。
又片片、吹尽也，几时见得？

【评解】

题曰石湖咏梅，此为石湖作也。时石湖盖有隐遁之志，作此
二词以沮之。白石《石湖仙》云：“须信石湖仙，似鸱夷、飘然引
去。”末云“闻好语，明年定在槐府”。此与同意。

首章言己尝有用世之志，今老无能，但望之石湖也。

疏影 又

苔枝缀玉。有翠禽小小，枝上同宿。客里相逢，篱角黄昏，无言自倚修竹。昭君不惯胡沙远，但暗忆、江南江北。想佩环、月夜归来，化作此花幽独。

犹记深宫旧事，那人正睡里，飞近蛾绿。莫似春风，不管盈盈，早与安排金屋。还教一片随波去，又却怨、玉龙哀曲。等恁时、重觅幽香，已入小窗横幅。

【评解】

此章更以二帝之愤发之，故有昭君之句。

史邦卿 达祖

双双燕

过春社了，度帘幕中间，去年尘冷。差池欲住，试入旧巢相并。还相雕梁藻井。又软语、商量不定。飘然快拂花梢，翠尾分开红影。

芳径。芹泥雨润。爱贴地争飞，竞夸轻俊。红楼归晚，看足柳昏花暝。应自栖香正稳。便忘了、天涯芳信。愁损翠黛双蛾，日日画栏独凭。

尹惟晓 焕

霓裳中序第一 茉莉

青鞾粲素靥，海国仙人偏耐热。餐尽香风露屑。便万里凌空，肯凭莲叶。盈盈步月，悄似怜、轻去瑶阙。人何在？忆渠痴小，点点爱轻撷。

愁绝，旧游轻别。忍重看、锁香金篋。凄凉清夜簟笏。杳杳诗魂，真化风蝶。冷香清到骨，梦十里、梅花霁雪。归来也，恹恹心事，自共素娥说。

王圣与 沂孙

眉妩 新月

渐新痕悬柳，淡彩穿花，依约破初暝。便有团圆意，深深拜，相逢谁在香径？画眉未稳，料素娥、犹带离恨。最堪爱、一曲银钩小，宝帘挂秋冷。

千古盈亏休问，叹慢磨玉斧，难补金镜。太液池犹在，凄凉处、何人重赋清景？故山夜永。试待他、窥户端正。看云外山河，还老桂花影。

【评解】

碧山咏物诸篇并有君国之忧，此喜君有恢复之志，而惜无贤

臣也。

齐天乐 蝉

一襟馀恨宫魂断，年年翠阴庭树。乍咽凉柯，还移暗叶，重把离愁深诉。西窗过雨。怪瑶佩流空，玉筝调柱。镜暗妆残，为谁娇鬓尚如许？

铜仙铅泪如洗，叹移盘去远，难贮零露。病翼惊秋，枯形阅世，消得斜阳几度？馀音更苦。甚独抱清商，顿成凄楚。漫想熏风，柳丝千万缕。

高阳台 此题应是梅花

残雪庭除，轻寒帘影，霏霏玉管春葭。小帖金泥，不知春是谁家。相思一夜窗前梦，奈个人、水隔天遮。但凄然，满树幽香，满地横斜。

江南，自是离愁苦，况游骢古道，归雁平沙。怎得银笺，殷勤与说年华。如今处处生芳草，纵凭高、不见天涯。更消他，几度东风，几度飞花。

【评解】

此伤君臣晏安、不思国耻、天下将亡也。

庆清朝 榴花

玉局歌残，金陵句绝，年年负却熏风。西邻窈窕，独

怜入户飞红。前度绿阴载酒，枝头色比似裙同。何须拟，蜡珠作蒂，缃彩成丛。

谁在旧家殿阁，自太真仙去，扫地春空。朱幡护取，如今应误花工。颠倒绛英满径，想无车马到山中。西风后，尚馀数点，还胜春浓。

【评解】

此言乱世尚有人才，惜世不用也。不知其何所指。

张叔夏 炎

高阳台 西湖春感

接叶巢莺，平波卷絮，断桥斜日归船。能几番游，看花又是明年。东风且伴蔷薇住，到蔷薇、春已堪怜。更凄然。万绿西泠，一抹荒烟。

当年燕子知何处？但苔深韦曲，草暗斜川。见说新愁，如今也到鸥边。无心再续笙歌梦，掩重门、浅醉闲眠。莫开帘。怕见飞花，怕听啼鹃。

黄德文 孝迈

湘春夜月

近清明，翠禽枝上消魂。可惜一片清歌，都付与黄昏。欲共柳花低诉，怕柳花轻薄，不解伤春。奈楚乡旅宿，柔情别绪，谁与温存？

空尊夜泣，青山不语，残月当门。翠玉楼前，惟是有、一波湘水，摇荡湘云。天长梦短，问甚时、重见桃根？这次第，算人间没个，并刀剪断，心上愁痕。

吴彦高 激

青衫湿 感旧

南朝千古伤心地，还唱后庭花。旧时王谢，堂前燕子，飞入谁家？

恍然在遇，天姿胜雪，宫鬓堆鸦，江州司马，青衫泪湿，同是天涯。

李易安 清照

壶中天慢

萧条庭院，有斜风细雨，重门须闭。宠柳娇花寒食近，种种恼人天气。险韵诗成，扶头酒醒，别是闲滋味。征鸿过尽，万千心事难寄。

楼上几日春寒，帘垂四面，玉栏干慵倚。被冷香消新梦觉，不许愁人不起。清露晨流，新桐初引，多少游春意。日高烟敛，更看今日晴未？

声声慢

寻寻觅觅，冷冷清清，凄凄惨惨戚戚。乍暖还寒时候，最难将息。三杯两盏淡酒，怎敌他、晚来风急！雁过也，正伤心，却是旧时相识。

满地黄花堆积。憔悴损，如今有谁堪摘？守著窗儿，独自怎生得黑！梧桐更兼细雨，到黄昏、点点滴滴。这次第，怎一个、愁字了得？

凤皇台上忆吹箫

香冷金猊，被翻红浪，起来慵自梳头。任宝奁尘满，日上帘钩。生怕离怀别苦，多少事、欲说还休。新来瘦，

非关病酒，不是悲秋。

休休。这回去也，千万遍阳关，也只难留。念武陵人远，烟锁秦楼。唯有楼前流水，应念我、终日凝眸。凝眸处，从今又添，一段新愁。

醉花阴 九日

薄雾浓云愁永昼，瑞脑销金兽。佳节又重阳，玉枕纱厨，半夜凉初透。

东篱把酒黄昏后，有暗香盈袖。莫道不消魂，帘卷西风，人比黄花瘦。

郑文妻孙氏

忆秦娥

花深深，一钩罗袜行花阴。行花阴，闲将柳带，试结同心。

日边消息空沉沉，画眉楼上愁登临。愁登临，海棠开后，望到如今。

无名氏

绿 意 荷 叶

碧圆自洁。向浅洲远浦，亭亭清绝。犹有遗簪，不展秋心，能卷几多炎热。鸳鸯密语同倾盖，且莫与、浣纱人说。怨歌、忽断花风，碎却翠云千叠。

回首当年汉舞，怕飞去漫皱，留仙裙褶。恋恋青衫，犹染枯香，还笑鬓丝飘雪。盘心清露如铅水，又一夜、西风吹折。喜净看、匹练秋光，倒泻半湖明月。

【评解】

此伤君子负枉而死，盖似李纲、赵鼎之流。“回首当年汉舞”云者，言其自结主知不肯远引。结语喜其已死，而心得白也。

【附按】

《词律拾遗》卷八：此张炎词，作无名氏，误。“远浦”，江氏《山中白云词笺》作“远渚”。“怨歌”上原空一字，作“恐怨歌”。“还笑”作“还叹”。“听折”作“吹折”。“喜净看”作“喜静看”。应更正。

《词选》刻既成，余谓张子，词学衰且数百年，今世作者，宁有其人耶？张子为言其友七人者，曰恽子居、丁若士、钱黄山、左仲甫、李申耆、陆祁生、黄仲则。各诵其词数章，曰：此几于古矣。余以为当今海内之士，有能为词者，不止此七人。七人者之词，不止此数章，然要以后世必传此七人者之词，其有继此而选者，必不遗此数章，则可知已矣。因比而录之，益以张子之词为九家。金子彦朗甫者，学于张子，为词有师法，又次录焉。呜呼，诸君子之于古也，则既不谬矣，余之所为，其不谬于诸君子？否耶！聊著数章，以自考焉。凡为一卷，附《词选》之后，歙郑善长。

【
词
选
】

附 录

〔清〕张惠言
录

竹眠词 一首 阳湖黄景仁,字仲则

丑奴儿慢

日日登楼,一换一番春色。者似捲如流春日,谁道迟迟。一片野风吹草,草背白烟飞。颓墙左侧,小桃放了,没个人知。

嫣然一笑,分明记得,三五年时。是何人挑将竹泪?粘上空枝。请试低头。影儿憔悴浸深池。此间深处,是伊归路。莫惹相思。

念宛斋词二首 阳湖左辅,字仲甫

南 浦 夜寻琵琶亭

浔阳江上,恰三更。霜月共潮生。断岸高低向我。渔火一星星,何处离声刮起?拨琵琶,千载胜空亭。是江湖倦客,飘零商妇,于此荡精灵。

且自移船相近,绕回栏、百折觅愁魂。我是无家张俭,万里走江城。一例苍茫吊古,向荻花、枫叶又伤心。只琵琶响断,鱼龙寂寞不曾醒。

浪淘沙 曹溪驿折得桃花一枝，数日零落，裹花片投之
涪江，歌以送之

水软橹声柔，草绿芳洲。桃花几树隐红楼。者是春
山魂一片，招入孤舟。

乡梦不曾休，惹甚闲愁？忠州过了又涪州。掷与巴
江流到海，切莫回头。

蒹塘词六首 武进恽敬，字子居

阮郎归 画蝴蝶

娉亭天与宓妃腰，雌雄一样描。双魂如缕恐惊摇，
晓来风露饶。

吹乍散，玉人箫，香丛影乱飘。游丝难画可怜朝，粉
痕看渐消。

其二

少年白骑放骄憨，蹋青三月三。归来未到捉红蚕，
化蛾真不甘。

江橘叶，一分含，那防仙姬探。双双凤子出花龕，茧

儿风太酣。

其 三

轻须薄翼不禁风，教花扶著依。一枝又逐月痕空，
都来几日中。

曾有伴，去无踪，栏前种豆红。蜜官队里且从容，问
心同不同？

其 四

拗花人影过双鬟，玉钗飞上寒。开帘瞥见转弯环，
放帘山外山。

人去后，影空栏，花英分是单。天风吹下乱红间，罗
浮梦未还。

其 五

江南风暖草初齐，花迷蝶不迷。寻芳才过海棠西，
檐前红日低。

三两点，向人飞，林间积渐稀。莫随柳絮浣香泥，蝶
归花不归。

其 六

心情不耐月儿青，输他深夜萤。竹间香雾几曾停，

飞来三两星。

穿绣槛，度银屏，阶前路惯经。轻轻不碍护花铃，阿奴枝上听。

黄山词七首 阳湖钱季重，字季重

六 丑 朱藤

正木绵乍试。又砌石、粉披花萼。计春竟留。尽蜂狂蝶恶。亭午风弱。屈指人何在？小庭深处，剩一枝夭灼。胭脂满地馥香足，乱击银筝，轻调湘竹。回头已成依约，听风风雨雨，春去无脚。

南园西阁，玉虎缠金钥。一十三年久，香漠漠。兔葵燕麦森束，纵有人护惜，也教错愕。浓阴密，半来帘箔。也不是，当日匀香晕粉，珍珠络索。春云里，细语叮嘱。恐飞红吹到他边去，惹伊泪落。

丑奴儿慢 蝶梦

怅花吊酒，终日春魂如梦。更良夜栖香未稳，露重烟浓。芳草天涯不曾。惊醒五更钟。怎生禁得，一庭红湿，细雨濛濛。

忍记那年，美人携手。小立花丛，举纨扇春衫轻扑，

惹得飞红。到了而今，年华忽忽别匆匆。相思两字，凭谁寄去，梦里邮筒？

四园竹

蜂须蝶粉，不住闹蔷薇。红凝绣幕，绿映窗纱，做得春肥。清昼长，闲拄杖，栏干独倚，眼前桄触相思。

草离离。丛兹绿到江南，料无有缺些儿。更想东风吹去，开到乡园，旧日花枝。知也未？甚近日、香篝梦反稀。

鹧鸪天

落魄天南意未降，倦游何处觅归艎。几时载酒携红袖，终日焚香坐碧幢。

寻杜若，采阑苕，清愁怕见影双双。才能吹得灯儿黑，明月无言又到窗。

又

策马年年上板桥，微云漠漠水迢迢。相思故欲拈红豆，清泪常弹到碧蕉。

看蝶舞，听莺娇，平生恨事最难消。梅花落后桃花落，芳草无情独靚桃。

相见欢 蝴蝶

朝来谩卷窗纱，独咨嗟。堪恨满园春色又天涯。
芙蓉好，王孙老，两相夸。怎奈生时芳草死时花。

其二

林间多少嫣红，总成空。但识三眼杨柳廿番风。
黄昏近，春宵冷，意恹恹。梦到谁家深院邃声中。

茗柯词七首 武进张惠言，字皋文

木兰花慢 杨花

恁飘零尽了，谁人解当花看。正风避重帘，雨回深
幕，云护轻幡。寻他一春伴侣。只断红相识夕阳间。未
忍无声委地，将低重又飞还。

疏狂情性，算凄凉、耐得到春阑。但月地和梅，花天
伴雪，合称清寒。收将十分春恨，做一天愁影绕云山。
看取青青池畔，泪痕点点凝斑。

水调歌头 春日赋示杨生子掞

东风无一事，妆出万重花。闲来阅遍花影，惟有月

钩斜。我有江南铁笛，要倚一枝香雪，吹彻玉城霞。清影渺难即，飞絮满天涯。

飘然去，吾与汝，泛云槎。东皇一笑相语，芳意落谁家。难道春花开落，又是春风来去，便了却韶华。花外春来路，芳草不曾遮。

其 二

百年复几许，慷慨一何多。子当为我击筑，我为子高歌。招手海边鸥鸟，看我胸中云梦。蒂芥近如何？楚越等闲耳，肝胆有风波。

生平事，天付与，且婆娑。几人尘外相视，一笑醉颜酡。看到浮云过了，又恐堂堂岁月，一掷去如梭。劝子且秉烛，为驻好春过。

其 三

珠帘卷春晓，蝴蝶忽飞来。游丝飞絮无绪，乱点碧云钗。肠断江南春思，粘著天涯残梦，剩有首重回。银蒜且深押，疏影任徘徊。

罗帷卷，明月入，似人开。一尊属月起舞，流影入谁怀？迎得一钩月到，送得三更月去，莺燕不相猜。但莫凭栏久，重露湿苍苔。

其 四

今日非昨日，明日复何如？
謁来真悔何事，不读十年书。
为问东风吹老，几度枫江栏径，
千里转平芜。寂寞斜阳外，
渺渺正愁予。

千古意，君知否？只斯须。
名山料里身后，也算古人愚。
一夜庭前绿遍，三月雨中红透，
天地入吾庐。容易众芳歇，
莫听子归呼。

其 五

长铲白木柄，斫破一庭寒。
三枝两枝生绿，位置小窗前。
要使花颜四面，和著草心千朵，
向我十分妍。何必兰与菊，
生意总欣然。

晓来风，夜来雨，晚来烟。
是他酿就春色，又断送流年。
便欲诛茆江上，只怕空林衰草，
憔悴不堪怜。歌罢且更酌，
与子绕花间。

传言玉女

多谢东风，吹送故园春色。
低晴浇雨，做清明时节。
昨夜花影，认得江南新月。
一枝枝，漾春魂如雪。

却问东风，怎都来共阒寂。
绣屏绮陌，有春人浓觅，
闲庭闭门。揜锁一丝愁绝。
梦儿无奈，又随春出。

立山词七首 阳湖张琦，字翰风

六 丑 见芙蓉花作

怅秋光渐老，看点点霜花飘足。瘦郎正愁，愁来无处著。漫绕篱落，是处秋容好。岸边深巷，见数枝幽独。雕栏深护珍珠络，困倚香云，斜欹暖玉，相看更烧银独。恰清尊半醉，前事帐触。

兰舟初泊，记双红梳掠，坐对名花晚。情莫莫，灯前细语蛾绿。但回头无奈，别离成各。西风紧，更催丛萼，料得是、一样心头滋味。减来还恶。凝愁处，莫倚栏角。看一痕澹月微云里，依然是昨。

摸鱼儿

渐黄昏，楚魂愁断，啼鹃早又相唤。芳心欲寄天涯路，无奈水遥山远。春过半，看丝影，花痕捐尽青苔院。好春一片，只付与轻狂，蜂儿蝶子。吹送午尘暗。

关山客，漫说归期易算。知他多少凄怨，不曾真个东风妒，已是燕残莺懒。春晚晚，怕花雨、朝来一霎方塘满。嫣红谁伴。尽倚遍回栏，暮云过尽，空有泪如霰。

南 浦

惊回残梦，又起来、清夜正三更。花影一枝枝瘦，明

月满中庭。道是江南绮陌，却依然小阁倚银屏。怅海棠已老，心期难问，何处望高城。

忍记当年欢聚，到花时、长此托春醒。别恨而今谁诉？梁燕不曾醒。帘外依依香絮，算东风、吹到几时停？向鸳鸯衾，无奈啼鹃，又作断肠声。

丑奴儿慢

乍晴又雨，消得几番花信。正一片新苔似绣，细草如茵。蝴蝶飞飞，不曾认得绿罗裙。凄凉庭院，海棠一树，个是残春。

多少冶游，莺歌燕舞，吹暗芳尘。但剩得断红零粉，付与愁魂。相对天涯，轻寒漠漠又斜曛。凭谁知道，鹧鸪啼罢，独自黄昏？

菩萨蛮

横塘日日风吹雨，隔帘却望江南路。蝴蝶惯轻盈，风前魂屡惊。

栏干人似玉，黛影分窗绿。斜日照屏山，相思罗袖寒。

其二

铜壶滴尽流苏月，柴骝嘶过垂杨陌。何处系香车，

海棠三两花。

门前波似镜，门里参差影。照眼绿罗裙，画桡开白蘋。

其 三

江花玉面娇相逐，香风乍送凌波曲。瞥见鬟鬟低，棹回情转迷。

钗头双凤翅，照水胭脂泪，碧藕折连丝，梦轻君未知。

蜩翼词五首 阳湖李兆洛，字申耆

菩萨蛮

越罗掩敛无重数，芙蓉和露搓香蕊。窗外晓云残，黛眉临远山。

寻花双凤子，觅遍珍丛底。花影限红墙，飘残半缕香。

其 二

无端紫凤娇衔佩，葳蕤不解香罗带。深幕可怜宵，

浓春豆蔻梢。

金虫闲未烬，慵倚屏山影。倭堕绿云斜，未妨双脸霞。

其 三

画眉楼畔花如霰，疏香飞上参差茧。翠羽暗低迷，语长人未知。

金笺新研玉，钿局敲双陆。复袖锦鸳鸯，经年绣一双。

其 四

海棠低护行云径，画楼西畔分明影。不为见时难，忍扶罗袖看。

撩人回面语，颤袅钗翘舞。花气泛红螺，横飞出茧蛾。

其 五

帘前细袅沉烟紫，隔帘柳絮飘香砌。蛛缕恋残魂，摇摇更不禁。

玉箫吹未徹，垂手还凝立。不觉月痕西，下帘霜满衣。

宛芳楼词三首 武进丁履恒,字若士

绿 意 雁

暗蛩吟断,又远空嘹唳。数行惊雁,抛却梁州。万里云罗,犹带寒声凄怨。罗浮梦醒君归去,那正好、草明香暖。怎知小别经年,却把鬓花轻换。

偏为金商已逗,怕飞雪来寄。吴山湘岸,瘦影聊翩。还喜携群,小聚圆沙低暗。和烟冷抱蒹葭,宿早消尽、浓霜片片。到东风、吹入江南。又向塞垣飞远。

高阳台

烬落荷灯,水沉莲漏,凉风已度轻茵。庭院凄凉,暗蛩呜咽墙根。不知却下帘儿,坐又敲窗、乱叶纷纷。任炉熏,搅入新愁,不甚氤氲。

清宵本自多悵悵,况征鸿信杳,目断行云。料得新蟾,如今也到重门。无声露湿罗衣薄,恐斑斑不认啼痕。倚黄昏,几曲栏干,几度消魂。

满庭芳 北楼晚望

冥雾沉山,淡烟笼渚,画出一片秋空。远林霜叶,渲染十分红。梦想来时陌上,相将见,应误春工。知何处,

水村山郭。淡荡酒旗风。

匆匆又负了，黄花香晚，绿醕怀浓。算难将、心事诉与归鸿。更向危阑闲倚，苍波渺、目断孤篷。高城外，宛句双水，流向夕阳东。

清邻词五首 阳湖陆继辂，字祁生

鬲溪梅 蝴蝶

双双粉翼出芳丛，趁残红。忽地分飞、无奈晚来风，栖香谁与同？

天涯何许绊游踪。恨匆匆，遮莫花房、晓露湿冥濛，千回曲折通。

其二

帘前刚被扇儿惊，恁无情。一捻腰肢、谁解惜轻盈。回身避乳莺。

春归拼与殉残英，可怜生。薄命难将、彩笔更描卿，都疑剪纸成。

其三

游丝不系可怜身，竟谁邻？早又飞花、和雨委轻尘。

将魂付与春。

罗浮仙侣怨轻分，怕黄昏。待得清光、一院月如银。
无由更觅君。

其 四

一庭红雨落难收，湿春眸。记取双飞、切莫傍帘钩。
有人帘内愁。

归期欲订又还休，暂勾留。此去知他、能否更经秋。
年花似水流。

其 五

轻躯瘦损不胜春，宿花城。一晌相逢、双影未分明。
梦儿真不真。

蜜官树底漫纷纷，怎同群。欲倩呢喃、燕子祝斜曛。
容伊活一生。

兰蓀词六首 欽金应城，字子彦

贺新凉 咏萤

芳草何曾歇？问王孙、一春游处，个还相识。误入

纱囊因何事？一字神仙不食。算只伴蟬鱼岑寂。风雨黄昏庭院黑，照沉沉蝶梦浑无迹。玉山路。悔轻别。

景花宫里音尘绝，怅秋风、洛阳古树。青燐堆血，白鸟如雷羞难尽。惨惨阴陵妖碧。又恐到、清霜时节。小扇轻罗无人惜，更银屏翠幕深深隔。笑熠熠，近墙隙。

湘春夜月 帘

镇愁人，画帘尽日低垂。一任蝶舞莺歌，都付与斜晖。无奈梁间燕子，带东风一缕，蓦地归来。又深苔细草，和将春思，吹入啼眉。

屏山倦倚，熏炉欲烬。宝篆微微，且上银钩。恰放得纤纤月影，斜卷花枝。雕栏旧梦，倩谁删万缕相思。算只是把，双犀依旧，从教深押，莫问天涯。

前调 花影

卷帘旌，惜花心事黄昏。多谢一片流光，恰挽住花魂。一夜一分月色。又一分花意，催送芳春。算都来做个，风前梦影，烟里愁痕。

佳人何处，当时无奈，浅笑轻颦。竹外依依，似仿佛伤心眉黛，暗泣罗裙。东风最恶，向空枝、摇荡还频。便拼得教一年憔悴，怕他暗里，老却春人。

水调歌头

春色奈何许？芳径万重花。朝来怕说花事，浓艳正交加。一片春山都被，多少愁魂锁住，无处落朝霞。肠断江南路。芳草夕阳斜。

凝望处，空回首，碧云遮。知他风外飞絮，飘泊到谁家？折得一枝红萼，剩有暗香盈袖，何处赠天涯？愁绝黛眉影，寂寞倚窗纱。

临江仙

篆缕厌厌人悄悄，欹鬟慵倚银屏。红儿笑道月华明，海棠枝上，一半碧云横。

坐待窥窗窗正满，一身花影亭亭。隔墙何处又吹笙，帘儿下了，双袖悄寒生。

前 调

花外啼鹃帘外燕，夕阳容易黄昏。丝丝篆缕是愁魂，栏干倚遍。幽恨共谁论。

剩得柳梢明月上，夜深还照重门。厌厌心事素娥闻，也应怪得，不是旧眉痕。

竹邻词七首 歙金式玉，字朗甫

六州歌头

重帷深锁，玉漏正三更。屏山暗，金荷烬，篆烟凝，短长亭。依约年时路。清溪曲，垂杨畔，朱门里，晶帘下，月华明。风外翘鬟，掠削搔头玉，隔住红英。把花枝斜睇，双脸浅霞生。芳意盈盈，更忪惺。

忆郎不见，眉翠薄，鬓云乱，悄含情。飞鸿远，空惆怅，望高城，只星星。飞絮天涯影。风摇漾，不曾停。人瘦损，花憔悴，总飘零。愁煞东风。轻别知何处？粉袖银筝。怎禁他花外，残点一声声，好梦频惊。

南 浦 秋燕

年年寄旅，向天涯、底事又难留。几度凉飈萧瑟，倦羽不胜秋。此去斜阳无数，怎抛他、幽恨锁重楼。算来年重到，人远在否？难问旧帘钩。

只为雕梁春信，趁东风、容易到南州。雨雨风风花事，一度一含愁。谙尽凄凉情绪，再相逢、切莫话温柔。只怜伊瘦损，栏干竟日自凝眸。

高阳台 蝴蝶

乍暖帘栊，轻寒庭院，游丝系住春魂。一捻纤腰，恰

谁付与愁痕？年时此地看花处，到花时、一例伤神。怎消他，几度帘垂，几度香温。

斜阳回首江南梦，只浮云似雪，流月如银。一晌怜依，不教飘逐芳尘。天涯处处吹香絮，便相逢、谁伴黄昏？更禁他，容易飞花，容易残春。

更漏子

绣罗香，蝉鬓影，瘦损怕看鸾镜。人意悄，篆烟浓，开帘燕子风。

莺乱语，愁无绪，一霎枝头红雨。欢易尽，泪空垂，春心花不知。

相见欢

真珠一桁帘旌，坐调笙。梦里不知芳草一池生。蛮弦语，红儿舞，总关情。无奈枝头啼鸟唤花醒。

其二

暗萤点向深苔，去还来。都是星星流影惹帘开。芙蓉面，轻罗扇，扑盈怀。不道一天清露湿香阶。

其三

微云度尽窗绡，夜迢迢。又恐秋声无赖上芭蕉。

玉绳转，金波暗，可怜宵。只胜栖香蝴蝶抱空条。

字桥词七首

歙郑善长，名抡元，以字行

摸鱼儿 送春

又帘纤、满庭花雨。榆钱难买春住。春来谁占风光好。剩有此时愁苦，春也误。算一捻、娇红怎禁东风妒。平芜欲暮，正燕燕莺莺，轻狂无奈，寂寞掩朱户。

斜阳外，又向高楼凝伫。天涯一样飞絮。河桥倚马年时地，唯有垂杨千缕。春便去，纵留得、残春也只添愁绪。清尊餞汝，但索倩游蜂，抱依春恨、一例觅归路。

绿意 残荷

芳塘曲处，看翠云憔悴，收尽残暑。记得罗衣，波上频湔，娇鬟一时相妒。而今一片烟波冷。只剩得、双双鸥鹭。知恁时越女还来，空忆采莲前度。

眼底红芳嫁尽，但枯苇历乱，堪诉愁苦。卷向熏风，坼向西风，消受斜阳无数。晓来清露怜依甚，正无奈、盘心非故。只看他、铅泪难收，洒向一池烟雨。

湘春夜月 帘

一丝丝，替依织就相思。只是一片湘波，怎便隔天

涯，约住满庭花气。问东风可解，吹送芳菲。算惊回残梦，唯应燕子，频蹴双屣。

游丝千尺，杨花万点，恼乱春晖，庭院凄凉，却凭得深深为我，低护颦眉。朝来欲卷，怕暗尘点上罗衣。从此便更，休论春事。任教银蒜，终日垂垂。

南 浦 秋 燕

雕梁睡稳，又西风、夜夜做秋声。吹破栖香好梦，倦羽似频惊。醒醉几番花月，到如今、只合共凄清。怎舞衣不管，平芜零落，犹自趁身轻。

误却高楼凝伫，恨天涯、消息不堪听。屈指谁怜幽独，笋柱一行平。怕是匆匆轻别，又凭他、掠尽夕阳明。算消_し无奈，有人凝恨傍帘旌。

高 阳 台 柳

暮雨催眠，朝风催起，丝丝绾住春愁。依旧清明，还教伴我登楼，平芜一片斜阳影。问韶光、何处勾留。怎凭他，蘸尽流波，送尽行舟。

当年系马江南路。正歌台月暗，舞榭烟稠。纤手而今，攀来可记温柔。侬心化作天涯絮，怕重来错认帘钩。便拼他过了残春，又是残秋。

前 调 秋海棠

粉晕微搓，脂痕浅印，招来袅袅秋魂。一样红妆，偏教背却青春。相思无数深闺泪，向西风、染就愁痕。有谁怜，几度凝娇，几度含颦。

江南昨夜霜花满。算萧萧兰径，都付芳尘。倚尽雕栏，殷勤谁伴黄昏？断肠剩得娉婷影。敛娇红、欲上罗裙。又消他漠漠轻烟，漠漠斜曛。

甘 州

渐香篝馀烬冷罗衾，帘卷对秋阴。怅芙蓉已老，西风不管。独自沉吟。可惜断红双脸，只是泪痕深。细忆辽阳梦，恨杀兰砧。

十二栏干倚遍。只霜花抱信，又到疏林。看亭皋落叶，片片是秋心。怕天涯几经摇落，向雪关风渡更难禁。怎倩得、征鸿为我，寄与芳音。

续词选

续词选序

《词选》之刻，多有病其太严者，拟续选而未果。今夏，外孙董毅子远来署，携有录本，适惬我心，爰序而刊之，亦先兄之志也。

道光十年七月张琦。

续
词
选

卷
一

〔清〕
阳湖董毅
录

李太白

忆秦娥

箫声咽，秦娥梦断秦楼月。秦楼月，年年柳色，灞陵伤别。

乐游原上清秋节，咸阳古道音尘绝。音尘绝，西风残照，汉家陵阙。

张子同

志和

渔歌子

西塞山前白鹭飞，桃花流水鳜鱼肥。青箬笠，绿蓑衣，斜风细雨不须归。

温飞卿

庭筠

归国遥

香玉。翠凤宝钗垂象鬋。钿筐交胜金粟，越罢春水

绿。

书堂照帘残烛，梦馀更漏促。谢娘无限心曲，晓屏山断续。

其二

双脸，小凤战篦金贴艳。舞衣无力风敛，藕丝秋色染。

锦帐绣帏斜掩，露珠清晓簟。粉心黄蕊花靥，黛眉山雨点。

酒泉子

楚女不归，楼枕小河春水。月孤明，风又起，杏花稀。

玉钗斜簪云鬓重，裙上镂金双凤。八行书，千里梦，雁南飞。

诉衷情

莺语，花舞，春昼午，雨霏微。金带枕，宫锦，凤皇帷。柳弱蝶交飞，依依，辽阳音信稀，梦中归。

河 传

湖上，闲望，雨潇潇。烟浦花桥路遥，谢娘翠蛾愁不销。终朝，梦魂迷晚潮。

荡子天涯归棹远，春已晚，莺语空肠断。若耶溪，溪水西，柳堤，不闻郎马嘶。

皇甫子奇 松

梦江南

兰烬落，屏上暗红蕉。闲梦江南梅熟日，夜船吹笛雨潇潇。人语驿边桥。

楼上寝，残月下帘旌。梦见秣陵惆怅事，桃花柳絮满江城。双髻坐吹笙。

后唐庄宗

忆仙姿

曾宴桃源深洞，一曲舞鸾歌凤。长记别伊时，和泪

出门相送。如梦如梦，残月落花烟重。

韦端已 庄

归国遥

金翡翠，为我南飞传我意。掩画桥边春水，几年花下醉。

别后只知相愧，泪珠难还寄。罗幕绣帷鸳被，旧欢如梦里。

应天长

绿槐影里黄鹂语，深院无人昼午。画帘垂，金凤舞，寂寞绣屏香一炷。

碧云天，无定处，空有梦魂来去。夜夜绿窗风雨，断肠君信否？

更漏子

钟鼓寒，楼阁暝，月照古桐金井。深院闭，小庭空，落花香露红。

烟柳重，春雾薄，灯背水窗高阁。闲倚户，暗沾衣，

待郎郎不归。

薛昭蕴

谒金门

春满院，叠损罗衣金线。睡觉水晶帘未卷，帘前双语燕。

斜掩金铺一扇，满地落花千片。早是相思肠欲断，忍教频梦见。

毛熙震

临江仙

幽闺欲曙闻莺啭，红窗日影微明。好风频谢落花声。隔帏残烛，犹照绮屏筝。

绣被锦茵眠玉暖，炷香斜袅烟轻。淡蛾羞敛不胜情，暗思闲梦，何处逐云行。

清平乐

春光欲暮，寂寞闲庭户。粉蝶双双穿槛舞，帘卷晚

天疏雨。

含愁独倚闺帏，玉炉烟断香微。正是销魂时节，东风满树花飞。

李 珣

菩萨蛮

回塘风起波纹细，刺桐花里门斜闭。残日照平芜，双双飞鹧鸪。

征帆何处客，相见还相隔。不语欲魂销，望中烟水遥。

其二

隔帘微雨飞双燕，砌花零落红深浅。捻得宝筝调，心随征棹遥。

楚天云外路，动便经年去。香断画屏深，旧欢何处寻？

西溪子

金缕翠钿浮动，妆罢小窗圆梦。日高时，春已老，人

未到，满地落花慵扫。无语倚屏风，泣残红。

冯正中 延巳

罗敷艳歌

马嘶人语春风岸，芳草绵绵，杨柳桥边，落日高楼酒
旆悬。

旧愁新恨知多少，目断遥天，独立花前，更听笙歌满
画船。

其二

小堂深静无人到，满院春风。惆怅墙东，一树樱桃
带雨红。

愁心似醉兼如病，欲语还慵。日暮疏钟，双燕归来
画阁中。

喜迁莺

宿莺啼，乡梦断，春树晓朦胧。残灯和烬闭朱栊，人
语隔屏风。

香已寒，灯已绝，忽忆去年离别。石城花雨倚江楼，

波上木兰舟。

晏同叔 殊

浣溪沙

玉碗冰寒滴露华，粉融香雪透轻纱，晚来妆面胜荷花。

鬓蝉欲迎眉际月，酒红初上脸边霞。一场春梦日西斜。

破阵子

燕子来时新社，梨花落后清明。池上碧苔三四点，叶底黄鹂一两声。日长飞絮轻。

巧笑东邻女伴，采桑径里逢迎。疑怪昨宵春梦好，元是今朝斗草赢。笑从双脸生。

范希文 仲淹

御街行

纷纷堕叶飘香砌，夜寂静、寒声碎。真珠帘卷玉楼

空,天淡银河垂地。年年今夜,月华如练,长是人千里。

愁肠已断无由醉。酒未到、先成泪。残灯明灭枕头
欹。谙尽孤眠滋味。都来此事,眉间心上,无计相回避。

欧阳永叔 修

踏莎行

候馆梅残,溪桥柳细,草熏风暖摇征辔。离愁渐远
渐无穷,迢迢不断如春水。

寸寸柔肠,盈盈粉泪,楼高莫近危栏倚。平芜尽处
是春山,行人更在春山外。

王介甫 安石

桂枝香 金陵怀古

登临送目。正故国晚秋,天气初肃。千里澄江似
练,翠峰如簇。归帆去棹残阳里,背西风、酒旗斜矗。彩
舟云淡,星河鹭起,画图难足。

念自昔、繁华竞逐。叹门外楼头,悲恨相续。千古

凭高,对此漫嗟荣辱。六朝旧事随流水,但寒烟、芳草凝绿。至今商女,时时犹唱,后庭遗曲。

柳耆卿 永

雨霖铃

寒蝉凄切。对长亭晚,骤雨初歇。都门帐饮无绪,方留恋处、兰舟催发。执手相看泪眼,竟无语凝噎。念去去、千里烟波,暮霭沉沉楚天阔。

多情自古伤离别。更那堪、冷落清秋节。今宵酒醒何处?杨柳岸、晓风残月。此去经年,应是良辰、好景虚设。便纵有、千种风情,更与何人说。

八声甘州

对潇潇暮雨洒江天,一番洗清秋。渐霜风凄紧,关河冷落,残照当楼。是处红衰绿减,苒苒物华休。惟有长江水,无语东流。

不忍登高临远,望故乡渺邈,归思难收。叹年来踪迹,何事苦淹留。想佳人、妆楼颙望,误几回、天际识归舟。争知我、倚栏杆处,正恁凝愁?

苏子瞻 轼

念奴娇 赤壁怀古

大江东去，浪淘尽、千古风流人物。故垒西边。人道是，三国周郎赤壁。乱石穿空，惊涛拍岸，卷起千堆雪。江山如画，一时多少豪杰。

遥想公瑾当年，小乔初嫁了，雄姿英发。羽扇纶巾。谈笑间，强虏灰飞烟灭。故国神游，多情应笑我，早生华发。人生如梦，一尊还酹江月。

蝶恋花

春事阑珊芳草歇。客里风光，又过清明节。小院黄昏人忆别。落花处处闻啼鴂。

咫尺江山分楚越。目断魂消，应是音尘绝。梦破五更心欲折，角声吹落梅花月。

水调歌头

明月几时有？把酒问青天。不知天上宫阙，今夕是何年。我欲乘风归去，又恐琼楼玉宇，高处不胜寒。起舞弄清影，何似在人间。

转朱阁，低绮户，照无眠。不应有恨，何事偏向别时

圆。人有悲欢离合，月有阴晴圆缺，此事古难全。但愿人长久，千里共婵娟。

【评解】

忠爱之言，惻然动人。神宗读“琼楼玉宇，高处不胜寒”之句，以为“终是爱君”，宜矣。

秦少游 观

如梦令

门外鸦啼杨柳，春色著人如酒。睡起熨沉香，玉腕不胜金斗。消瘦，消瘦，还是褪花时候。

其二

遥夜明月如水，风紧驿亭深闭。梦破鼠窥灯，霜送晓寒侵被。无寐，无寐，门外马嘶人起。

其三

幽梦匆匆破后，妆粉乱红沾袖。遥想酒醒来，无奈玉销花瘦。回首，回首，绕岸夕阳疏柳。

其 四

楼外残阳红满，春入柳条将半。桃李不禁风，回首落英无限。肠断，肠断，人与楚天俱远。

其 五

池上春归何处？满目落花飞絮。孤馆悄无人，梦断月堤归路。无绪，无绪，帘外五更风雨。

其 六

莺嘴啄花红溜，燕尾点波绿皱。指冷玉笙寒，吹彻小梅春透。依旧，依旧，人与绿杨俱瘦。

阮郎归

满天风雨破寒初，灯残庭院虚。丽谯吹彻小单于，迢迢清夜徂。

乡梦断，旅情孤，峥嵘岁又除。衡阳犹有雁传书，郴阳和雁无？

八六子

倚危亭。恨如芳草，萋萋划尽还生。念柳外青骢别

后，水边红袂分时，怆然暗惊。

无端天与娉婷。夜月一帘幽梦，春风十里柔情。怎
奈向、欢娱渐随流水，素弦声断，翠绡香减，那堪片片飞
花弄晚，濛濛残雨笼晴。正销凝。黄鹂又啼数声。

贺方回 铸

柳色黄

薄雨初寒，斜照弄晴，春意空阔。长亭柳色才黄，远
客一枝先折。烟横水际，映带几点归鸦，东风销尽龙沙
雪。还记出门时，恰而今时节。

将发。画楼芳酒，红泪清歌，顿成清别。已是经年，
杳杳音尘都绝。欲知方寸，共有几许清愁，芭蕉不展丁香
结。枉望断天涯，两厌厌风月。

章质夫 案

水龙吟 柳花

燕忙莺懒芳残，正堤上柳花飘坠。轻飞乱舞，点画

青林，全无才思。闲趁游丝，静临深院，日长门闭。傍珠帘散漫，垂垂欲下，依前被、风扶起。

兰帐玉人睡觉，怪春衣、雪粘琼缀。绣床渐满，香球无数，才圆却碎。时见蜂儿，仰粘轻粉，鱼吹池水。望章台、路杳金鞍。游荡有盈盈泪。

舒信道 亶

菩萨蛮

画船挝鼓催君去，高楼把酒留君住。去住若为情，江头潮欲平。

江潮容易得，却是人南北。今日此尊空，知君何日同？

赵德麟 令畴

蝶恋花

欲减罗衣寒未去。不卷珠帘，人在深深处。残杏枝头花几许？啼红止恨清明雨。

尽日沉香烟一缕。宿酒醒迟，恼破春情绪。飞燕又将归信误，小屏风上西江路。

刘巨济 迳

清平乐

深沉院宇，枕簟清无暑。睡起花阴初转午，一霎飞云过雨。

雨馀隐隐残雷，夕阳却照庭槐。莫把珠帘垂下，妨他双燕归来。

周美成 邦彦

满庭芳 夏日溧水无想山作

风老莺雏，雨肥梅子，午阴嘉树清圆。地卑山近，衣润费炉烟。人静乌鸂自乐，小桥外、新绿溅溅。凭栏久，黄芦苦竹，拟泛九江船。

年年。如社燕飘流瀚海，来寄修椽。且莫思身外，长近尊前。憔悴江南倦客，不堪听、急管繁弦。歌筵畔，

先安枕簟，容我醉时眠。

玉楼春

桃溪不作从容住，秋藕绝来无续处。当时相候赤栏桥，今日独寻黄叶路。

烟中列岫青无数，雁背夕阳红欲暮。人如风后入江云，情似雨馀黏地絮。

尉迟杯

隋堤路。渐日晚、密霭生深树。阴阴淡月笼沙，还宿河桥深处。无情画舸，都不管、烟波隔前浦。等行人、醉拥重衾，载将离恨归去。

因思旧客京华，长偎傍疏林、小槛欢聚。冶叶倡条俱相识，仍惯见、珠歌翠舞。如今向、渔村水驿，夜如岁、焚香独自语。有何人、念我无聊，梦魂凝想鸳侣？

西河 金陵怀古

佳丽地。南朝盛事谁记？山围故国绕清江，髻鬟对起。怒涛寂寞打孤城，风檣遥度天际。

断崖树，犹倒倚，莫愁艇子曾系。空馀旧迹郁苍苍，雾沉半垒。夜深月过女墙来，赏心东望淮水。

酒旗戏鼓甚处市？想依稀、王谢邻里。燕子不知何

世。人寻常巷陌。人家相对，如说兴亡，斜阳里。

浪淘沙慢

晓阴重，霜凋岸草，雾隐城堞。南陌脂车待发。东门帐饮乍阕。正拂面垂杨堪揽结。掩红泪、玉手亲折。念汉浦离鸿去何许，经时信音绝。

情切。望中地远天阔。向露冷风清无人处，耿耿寒漏咽。嗟万事难忘，唯是轻别。翠尊未竭。凭断云留取，西楼残月。

罗带光销纹衾叠。连环解、旧香顿歇。怨歌永、琼壶敲尽缺。恨春去、不与人期，弄夜色，空馀满地梨花雪。

夜鹊飞

河桥送人处，凉夜何其。斜月远堕馀辉。铜盘烛泪已流尽，霏霏凉露沾衣。相将散离会处，探风前津鼓，树杪参旗。华骢会意，纵扬鞭、亦自行迟。

迢递路回清野，人语渐无闻，空带愁归。何意重经满地，遗钿不见，斜径都迷。兔葵燕麦，向斜阳、欲与人齐。但徘徊班草，欷歔酹酒，极望天西。

解语花 元宵

风销焰蜡，露浥烘炉，花市光相射。桂花流瓦。纤

云散，耿耿素娥欲下。衣裳淡雅。看楚女、纤腰一把。
箫鼓喧，人影参差，满路飘香麝。

因念帝城放夜。望千门如昼，嬉笑游冶。钿车罗帕
相逢处，自有暗尘随马。年光是也。唯只见、旧情衰谢。
清漏移，飞盖归来，从舞休歌罢。

徐幹臣 仲

二郎神

闷来弹雀，又搅破、一帘花影。漫试著春衫，还思纤
手熏彻，金猊烬冷。动是愁端。如何向、但怪得新来多
病。嗟旧日沈腰，而今潘鬓，怎堪临镜。

重省。别时泪渍，罗襟犹凝。料为我厌厌，日高慵
起，长托春醒未醒。雁足不来，马蹄难去，门掩一庭芳
景。空伫立，尽日栏干倚遍，昼长人静。

陈子高 克

谒金门

愁脉脉，目断江南江北。烟树重重芳信隔，小楼山

几尺。

细草孤云斜日，一向弄晴天色。帘外落花飞不得，
东风无气力。

其二

花满院，飞去飞来双燕。红雨入帘寒不卷，晓屏山
六扇。

翠袖玉笙凄断，脉脉两娥愁浅。消息不知郎近远。
一春长梦见。

其三

柳丝碧，柳下人家寒食。莺语匆匆花寂寂，玉阶春
藓湿。

闲凭熏笼无力，心事有谁知得。檀炷烧窗灯背壁。
画檐残雨滴。

鲁逸仲

南 浦

风悲画角，听单于、三弄落谯门。投宿骎骎征骑，飞

雪满孤村。酒市渐阑灯火，正敲窗、乱叶舞纷纷。送数声惊雁，乍离烟水，嘹唳度寒云。

好在半胧淡月，到如今、无处不销魂。故国梅花归梦，愁损绿罗裙。为问暗香闲艳，也相思、万点付啼痕。算翠屏应是，两眉馀恨倚黄昏。

叶少蕴 梦得

贺新郎

睡起啼莺语。掩苍苔、房栊向晚，乱红无数。吹尽残花无人见，惟有垂杨自舞。渐暖霭、初回轻暑。宝扇重寻明月影，暗尘侵、尚有乘鸾女。惊旧恨，遽如许。

江南梦断横江渚。浪黏天、葡萄涨绿，半空烟雨。无限楼前沧波意，谁采蘋花寄取？但怅望、兰舟容与。万里云帆何时到，送孤鸿、目断千山阻。谁为我，唱金缕？

陈去非 与义

临江仙

忆昔午桥桥上饮，坐中多是豪英。长沟流月去无

声。杏花疏影里，吹笛到天明。

二十余年成一梦，此身虽在堪惊。闲登小阁眺新晴。古今多少事，渔唱起三更。

赵长卿

临江仙

过尽征鸿来尽雁，故园消息茫然。一春憔悴有谁怜。怀家寒食夜，中酒落花天。

见说江头春浪渺，殷勤欲送归船。别来此处最萦牵。断篷南浦雨，疏柳断桥烟。

【续词选】

卷二

〔清〕阳湖董毅录

辛幼安 弃疾

念奴娇 书东流村壁

野棠花落，又匆匆、过了清明时节。划地东风欺客梦，一枕云屏寒怯。曲岸持觞，垂杨系马，此地曾经别。楼空人去，旧游飞燕能说。

闻道绮陌东头，行人曾见，帘底纤纤月。旧恨春江流不尽，新恨云山千叠。料得明朝，尊前重见，镜里花难折。也应惊问，近来多少华发。

满江红

敲碎离愁，纱窗外、风摇翠竹。人去后、吹箫声断，倚楼人独。满眼不堪三月暮，举头已觉千山绿。但试把、一纸寄来书，从头读。

相思字，空盈幅。相思意，何时足？滴罗襟点点，泪珠盈掬。芳草不迷行客路，垂杨只碍离人目。最苦是、立尽月黄昏，栏干曲。

张安国 孝祥

满江红 听雨

斗帐高眠，寒窗静、潇潇雨意。南楼近、更移三鼓，漏传一水。点点不离杨柳外，声声只在芭蕉里。也不管、滴破故乡心，愁人耳。

无似有，游丝细。聚复散，真珠碎。天应分付与，别离滋味。破我一床蝴蝶梦，输他双枕鸳鸯睡。向此际、别有好思量，人千里。

程正伯 垓

摸鱼儿

掩凄凉、黄昏庭院，角声何处呜咽。矮窗曲屋风灯冷，还是苦寒时节。凝伫切。念翠被、熏笼夜夜成虚设。倚窗愁绝。听风竹声中，犀帏影外，簌簌酿寒雪。

伤心处，却忆当年轻别。梅花满院初发。吹香弄蕊无人见，惟有暮云千叠。情未彻。又谁料、而今好梦分胡越。不堪重说。但记得当初，重门锁处，犹有夜深月。

卜算子

独自上层楼，楼外青山远。望到斜阳欲尽时，不见西飞雁。

独自下层楼，楼下蛩声怨。待到黄昏月上时，依旧柔肠断。

水龙吟

夜来风雨，匆匆故园，定是花无几。愁多愁极。等闲孤负，一年芳意。柳困桃慵，杏青梅小，对人容易。算好春长在，好花长见，元只是、人憔悴。

回首池南旧事。恨星星、不堪重记。如今但有，看花老眼，伤时清泪。不怕逢花瘦，只愁怕、老来风味。待繁红乱处，留云借月，也须揅醉。

刘潜夫 克庄

沁园春 梦方孚若

何处相逢，登宝钗楼，访铜雀台。唤厨人斫就，东溟鲸脍，圉人呈罢，西极龙媒。天下英雄，使君与操，馀子

谁堪共酒杯。车千乘，载燕南代北，剑客奇才。

饮酣鼻息如雷。谁信被、晨鸡催唤回。叹年光过尽，功名未立，书生老矣，机会方来。使李将军，遇高皇帝，万户侯何足道哉？推衣起，但凄凉感旧，慷慨生哀。

俞国宝

风入松

一春长费买花钱，日日醉花边。玉骢惯识西湖路，骄嘶过、沽酒垆前。红杏香中歌舞，绿杨影里秋千。

暖风十里丽人天，花压髻云偏。画船载取春归去，馀情付、湖水湖烟。明日重扶残醉，来寻陌上花钿。

姜尧章

夔

一萼红 人日登长沙定王台

古城阴。有官梅几许？红萼未宜簪。池面冰胶，墙腰雪老，云意还又沉沉。翠藤共、闲穿径竹，渐笑语、惊起卧沙禽。野老林泉，故王台榭，呼唤登临。

南去北来何事？荡湘云楚水，目极伤心。朱户黏鸡，金盘簇燕，空叹时序侵寻。记曾共、西楼雅集，想垂柳、还袅万丝金。待得归鞍到时，只怕春深。

长亭怨慢

自序云：桓大司马曰：“昔年移柳，依依汉南。今看摇落，凄怆江潭。树犹如此，人何以堪。”此语余深爱之

渐吹尽、枝头香絮。是处人家，绿深门户。远浦萦回，暮帆零乱向何许？阅人多矣，谁得似、长亭树。树若有情时，不会得、青青如此。

日暮。望高城不见，只见乱山无数。韦郎去也，怎忘得、玉环分付。第一是、早早归来，怕红萼、无人为主。算只有并刀，难剪离愁千缕。

齐天乐 蟋蟀

庾郎先自吟愁赋，凄凄更闻私语。露湿铜铺，苔侵石井，都是曾听伊处。哀音似诉。正思妇无眠，起寻机杼。曲曲屏山，夜凉独自甚情绪。

西窗又吹暗雨，为谁频断续？相和砧杵。候馆迎秋，离宫吊月，别有伤心无数。鹧鸪漫与。笑篱落呼灯，世间儿女。写入琴丝，一声声更苦。

念奴娇 荷花

闹红一舸，记年时、尝与鸳鸯为侣。三十六陂人未到，水佩风裳无数。翠叶吹凉，玉容销酒，更洒菰蒲雨。嫣然摇动，冷香飞上诗句。

日暮。青盖亭亭，情人不见，争忍凌波去？只恐舞衣寒易落，愁入西风南浦。高柳垂阴，老鱼吹浪，留我花间住。田田多少，几回沙际归路。

琵琶仙 吴兴

双桨来时，有人似、旧曲桃根桃叶。歌扇轻约飞花，蛾眉正奇绝。春渐远、汀洲自绿，更添了、几声啼鴂。十里扬州，三生杜牧，前事休说。

又还是、宫烛分烟，奈秋里、匆匆换时节。都把一襟芳思，与空阶榆荚。千万缕、藏鸦细柳，为玉尊、起舞回雪。想见西出阳关，故人初别。

翠楼吟 武昌安远楼成

月冷龙沙，尘轻虎落，今年汉酺初赐。新翻胡部曲，听毡幕、元戎歌吹。层楼高峙。看栏曲紫红，檐牙飞翠。人姝丽。粉香吹下，夜寒风细。

此地。宜有神仙，拥素云黄鹤，与君游戏。玉梯凝

望久，叹芳草、萋萋千里。天涯情味。仗酒拔清愁，花销英气。西山外。晚来还卷，一帘秋霁。

八 归 湖中送胡德华

芳莲坠粉，疏桐吹绿，庭院暗雨乍歇。无端抱影销魂处，还见篠墙萤暗，藓阶蛩切。送客重寻西去路，问水面、琵琶谁拨。最可惜、一片江山，总付与啼鴂。

长恨相从未款，而今何事，又对西风离别。渚寒烟淡，棹移人远，缥缈行舟如叶。想文君望久，倚竹愁生步罗袜。归来后、翠尊双饮，下了珠帘，玲珑闲看月。

刘改之 过

贺新郎

老去相如倦。向文君、说似而今，怎生消遣？衣袂京尘曾染处，空有香红尚软。料彼此、魂销肠断。一枕新凉眠客舍，听梧桐、疏雨秋声颤。灯晕冷，记初见。

楼低不放珠帘卷。晚妆残、翠蛾狼藉，泪痕凝脸。人道愁来须殢酒，无奈愁深酒浅。但托意、焦琴纨扇。莫鼓琵琶江上曲，怕荻花、枫叶俱凄怨。云万叠，寸心远。

杨 炎

蝶恋花 稼轩坐闲作首句用邱六书中语

点检笙歌多酿酒。不放东风，独自迷杨柳。院院翠阴停永昼，曲栏随处堪垂手。

昨日解醒今夕又。消得情怀，长被春倜傥。门外马嘶人去后。乱红不管花消瘦。

谢勉仲 懋

浪淘沙

莫道雨初干，霁霭空蟠。东风杨柳碧毵毵。燕子不归花有恨，小院春寒。

倦客亦何堪。尘满征衫。明朝野水几重山。归梦已随芳草绿，先到江南。

陆子逸 淞

瑞鹤仙

脸霞红印枕。睡起来、冠儿还是不整。屏间麝煤冷。但眉山压翠，泪珠弹粉。堂深昼永，燕交飞、风帘露井。怅无人，与说相思，近日带围宽尽。

重省。残灯朱幌，淡月纱窗，那时风景。阳台路迥。云雨梦，便无准。待归来，先指花梢教看，却把心期细问。问因循、过了青春，怎生意稳。

【评解】

刺时之言。

高宾王 观国

菩萨蛮

春风吹绿湖边草，春光依旧湖边道。玉勒锦障泥，少年游冶时。

烟明花似绣，且醉旗亭酒。斜日照花西，归鸦花外啼。

史邦卿 达祖

绮罗香 春雨

做冷欺花，将烟困柳，千里偷催春暮。尽日冥迷，愁里欲飞还住。惊粉重、蝶宿西园，喜泥润、燕归南浦。最妨他、佳约风流，钿车不到杜陵路。

沉沉江上望极，还被春潮晚急，难寻官渡。隐约遥峰，和泪谢娘眉妩。临断岸、新绿生时，是落红、带愁流处。记当日、门掩梨花，剪灯深夜语。

万年欢

两袖梅风，谢桥边、岸痕犹带阴雪。过了匆匆灯市，草根青发。燕子春愁未醒，误几处、芳音辽绝。烟溪上、采绿人归，定应愁沁花骨。

非干厚情易歇。奈燕台句老，难道离别。小径吹衣，曾记故里风物。多少惊心旧事，第一是、侵阶罗袜。如今但、柳发晞春，夜来和露梳月。

东风第一枝 立春

草脚愁回，花心梦醒，鞭香拂散牛土。旧歌空忆珠帘，彩笔倦题绣户。黏鸡贴燕，想立断、东风来处。暗惹

起、一掬相思，乱藏翠盘红缕。

今夜觅、梦池秀句。明日动、探花芳绪。寄声沽酒人家，预约后，游伴侣。怜它梅柳，怎忍后、天街酥雨。待过了一月灯期，日日醉扶归去。

方巨山 岳

水调歌头 平山堂用东坡韵

秋雨一何碧，山色倚晴空。江南江北愁思，分付酒螺红。芦叶蓬舟千重，菰菜莼羹一梦，无语寄归鸿。醉眼渺河洛，遗恨夕阳中。

蘋洲外，山欲暝，敛眉峰。人间俯仰陈迹，叹息两仙翁。不见当年杨柳，只是从前烟雨，磨灭几英雄。天地一孤啸，匹马又西风。

吴君特 文英

唐多令

何处合成愁？离人心上秋。纵芭蕉、不雨也飕飕。

都道晚凉天气好，有明月、怕登楼。

年事梦中休。花空烟水流。燕辞归、客尚淹留。垂柳不萦裙带住，漫长是、系行舟。

忆旧游 别黄澹翁

送人犹未苦，苦送春、随人去天涯。片红都飞尽，正阴阴润绿，暗里啼鸦。赋情顿雪双鬓，飞梦逐尘沙。叹病渴凄凉，分香瘦减，两地看花。

西湖断桥路，想系马垂杨，依旧敝斜。葵麦迷烟处，问离巢孤燕，飞过谁家。故人为写深怨，空壁扫秋蛇。但醉上吴台，残阳草色归思赊。

蒋胜欲 捷

贺新郎

梦冷黄金屋。叹秦筝、斜鸿阵里，素弦尘扑。化作娇莺飞归去，犹认纱窗旧绿。正过雨、荆桃如菽。此恨难平君知否？似琼台、涌起弹棋局。消瘦影，嫌明烛。

鸳楼碎泻东西玉。问芳踪、何时再展，翠钗难卜。待把宫眉横云样，描上生绡画幅。怕不是、新来妆束。彩扇红牙今都在，恨无人、解听开元曲。空掩袖，倚寒竹。

周公谨 密

疏影 梅影

冰条冻叶。又横斜照水，一花初发。素壁秋屏，招得芳魂，仿佛玉容明灭。疏疏满地珊瑚冷，全误却、扑花幽蝶。甚美人、忽到窗前，镜里好春难折。

闲想孤山旧事，浸清漪倒映。千树残雪。暗里东风，可惯无情，搅碎一帘香月。轻妆谁写崔徽面，认隐约、烟销重叠。记梦回，纸帐残灯，瘦倚数枝清绝。

鹧鸪天 清明

燕子时时度翠帘，柳寒犹未褪香绵。落花门巷家家雨，新火楼台处处烟。

情默默，恨恹恹，东风吹动画秋千。刺桐开尽莺声老，无奈春风只醉眠。

王圣与 沂孙

南浦 春水

柳下碧粼粼，认桡尘乍生，色嫩如染。清溜满银塘，

东风细、参差縠纹初遍。别君南浦，翠眉曾照波痕浅。
再来涨绿迷旧处，添却残红几片。

葡萄过雨新痕，正拍拍轻鸥，翩翩小燕。帘影蘸楼阴，芳流去，应有泪珠千点。沧浪一舸，断魂重唱蘋花怨。采香幽径鸳鸯睡，谁道湔裙人远。

水龙吟 落叶

晓霜初著青林，望中故国凄凉早。萧萧渐积，纷纷犹坠，门荒径悄。渭水风生，洞庭波起，几番秋杪。想重崖半没，千峰尽出，山中路、无人到。

前度题红杳杳。溯宫沟、暗流空绕。啼蛩未歇，飞鸿欲过，此时怀抱。乱影翻窗，碎声敲砌，愁人多少。望吾庐甚处，只应今夜，满庭谁扫。

齐天乐 萤

碧痕初化池塘草，荧荧野光相趁。扇薄星流，盘明露滴，零落秋原飞磷。练裳暗近。记穿柳生凉，度荷分暝。误我残编，翠囊空叹梦无准。

楼阴时过数点，倚栏人未睡，曾赋幽恨。汉苑飘苔，秦陵坠叶，千古凄凉不尽。何人为省。但隔水馀晖，傍林残影。已觉萧疏，更堪秋夜永。

琐窗寒

趁酒梨花，催诗柳絮，一窗春怨。疏疏过雨，洗尽满阶芳片。数东风、二十四番，几番误了西园宴。认小帘朱户，不如飞去，旧窠双燕。

曾见，双蛾浅。自别后多应，黛痕不展。扑蝶花阴，怕看题诗团扇。试凭他、流水寄情，潮红不到春更远。但无聊、病酒厌厌，夜月荼蘼院。

张叔夏 炎

南 浦 春水

波暖绿粼粼，燕飞来、好是苏堤才晓。鱼没浪痕圆，流红去、翻笑东风难扫。荒桥断浦，柳阴撑出扁舟小。回首池塘青欲遍，绝是梦中芳草。

和云流出空山，甚年年净洗，花香不了。新绿乍生时，孤村路、犹忆那回曾到。馀情渺渺。茂林觴咏如今悄。前度刘郎归去后，溪上碧桃多少。

忆旧游 大都长春宫，即旧之太极宫也

看方壶拥翠，太极垂光，积雪初晴。闾阖开、黄道正

绿，章封事、飞上层青。古台半压琪树，引袖拂寒星。见玉冷闲坡，金明邃宇，人住深清。

幽寻。自来去，对华表千年，天籁无声。别有长生路，看花开花落，何处无春。露台深锁丹气，隔水唤青禽。尚记得归时，鹤衣散影都是云。

壶中天 夜渡古黄河，与沈尧道、曾子敬同赋

杨舲万里，笑当年底事，中分南北？须信平生无梦到，却向而今游历。老柳官河，斜阳古道，风定波犹直。野人惊问，泛槎何处狂客。

迎面落叶萧萧，水流沙共远，都无行迹。衰草凄迷秋更绿，惟有闲鸥独立。浪挟天浮，山邀云去，银浦横空碧。扣舷歌断，海蟾飞上孤白。

台城路 庚辰秋九月，之北，遇汪菊坡，因赋此词

十年前事翻疑梦，重逢可怜俱老。水国春空，山城岁晚，无语相看一笑。荷衣换了。任京洛尘沙，冷凝风帽。见说吟情，近来不到谢池草。

欢游曾步翠窈。乱红迷紫曲，芳意今少。舞扇招香，歌桡唤玉，犹忆钱塘苏小。无端暗恼。又几度留连，燕昏莺晓。回首妆楼，甚时重去好。

甘 州 钱沈尧道并寄赵学舟

记玉关、踏雪事清游。寒气脆貂裘。傍枯林古道，长河饮马，此意悠悠。短梦依然江表，老泪洒西州。一字无题处，落叶都愁。

载取白云归去，问谁留楚佩，弄影中洲。折芦花赠远，零落一身秋。向寻常、野桥流水，待招来、不是旧沙鸥。空怀感，有斜阳处，却怕登楼。

【评解】

自注云：庚寅岁，沈尧道同余北归，各处杭越。踰岁，尧道来问寂寞。语笑数日，又复别去，因赋此词。

扫花游 赋高疏寮东野园

烟霞万壑，记曲径幽寻，弄痕初晓。绿窗窈窕。看垂花甃石，就泉通沼。几日不来，一片苍云未扫。自长啸。怅乔木荒凉，都是残照。

碧天秋浩渺。听虚簌泠泠，飞下孤峭。山空翠老。步仙风，怕有采芝人到。野色闲门，芳草不除更好。境深悄。比斜川、又清多少。

渡江云 山阴久客，一再逢春，回忆西杭，渺然秋思

山空天入海，倚楼望极，风急暮潮初。一帘鸠外雨，

几处闲田，隔水动春锄。新烟禁柳，想如今、绿到西湖。
犹记得、当年深隐，门掩两三株。

愁余。荒洲古渚，断梗疏萍，更漂流何处？空自觉、
围羞带减，影怯灯孤。常疑即见桃花面，甚近来、翻笑无
书。书纵远，如何梦也都无。

琐窗寒 旅窗孤寂，雨意垂垂，买舟西渡，未能也。赋此
为钱塘故人韩竹闲问

乱雨敲春，深烟带晚，水窗慵凭。空帘漫卷，数日更
无花影。怕依然、旧时燕归，定应未识江南冷。最怜他、
树底蔫红，不语背人吹尽。

清润。通幽径。待移灯翦韭，试香温鼎。分明醉
里，过了几番风信。想竹间、高阁半闲，小车未来犹自
等。傍新晴、隔柳呼船，待教湖信稳。

解连环 孤雁

楚江空晚。怅离群万里，恍然惊散。自顾影、欲下
寒塘，正沙净草枯，水平天远。写不成书，只寄得、相思
一点。叹因循误了，残毡拥雪，故人心眼。

谁怜旅愁荏苒。漫长门夜悄，锦筝弹怨。想伴侣、
犹宿芦花，也曾念春前，去程应转。暮雨相呼，怕蓦地、

玉关重见。未羞他、双燕归来，画帘半卷。

忆旧游 登蓬莱阁

问蓬莱何处，风月依然，万里江清。休说神仙事，便神仙纵有，即是闲人。笑我几番醒醉，石磴扫松阴。任狂客难招，采芳谁赠，且自微吟。

俯仰成陈迹，叹百年谁在，栏槛孤凭。海日生残夜，看卧龙和梦，飞入秋冥。还听水声东去，山冷不生云。正目极空寒，萧萧汉柏愁茂陵。

月下笛 孤游万竹山中，闲门落叶，愁思黯然，因动黍离之感。时寓甬东积翠山舍

万里孤云，清游渐远，故人何处。寒窗梦里，犹记经行旧时路。连昌约略无多柳，第一是、难听夜雨。漫惊回凄悄，相看烛影，拥衾谁语？

张绪归何暮。半零落依依，断桥鸥鹭。天涯倦旅。此时心事良苦。只愁重洒西州泪，问杜曲、人家在否？正翠袖、正天寒，犹倚梅花那树。

绮罗香 红叶

万里飞霜，千山落木，寒艳不招春妒。枫冷吴江，独

客又吟愁句。正船舣、流水孤村，似花绕、斜阳归树。甚荒沟、一片凄凉，载情不去载愁去。

长安谁问倦旅。羞见衰颜借酒，飘零如许。漫倚新妆，不入洛阳花谱。为回风、起舞尊前，尽化作、断霞千缕。记阴阴、绿遍江南，夜窗听暗雨。

疏影 梅影

黄昏片月。似满地碎阴，还更清绝。枝北枝南，疑有疑无，几度背灯难折。依稀倩女离魂处，缓步出、前村时节。看夜深、竹外横斜，应妒过云明灭。

窥镜蛾眉淡扫。为容不在貌，独抱孤洁。莫是花光，描取春痕，不怕丽谯吹彻。还惊海上然犀去，照水底、珊瑚疑活。做弄得、酒醒天寒，空对一庭香雪。

梅子黄时雨 病后别罗江诸友

流水孤村，爱尘事顿消，来访深隐。向醉里谁扶，满身花影。鸥鹭相看如瘦，近来不是伤春病。嗟流景。竹外野桥，犹系烟艇。

谁引？斜川归兴。便啼鹃纵少，无奈时听。待棹击空明，烟波千顷。弹到琵琶留不住，最愁人是黄昏近。江风紧，一行柳阴吹暝。

渡江云 怀归

江山居未定，貂裘已敝，空自带愁归。乱花流水外，
访里寻邻，都是可怜时。桥边燕子，似软语、斜日江篱。
休问我、如今心事，错认镜中谁。

还思。新烟惊换，旧雨难招，做不成春意。浑未省、
谁家芳草，犹梦吟诗。一株古柳观鱼港，傍清深、足可幽
栖。闲趣好，白鸥尚识天随。

庆清朝 韩亦颜归隐两水之滨，予从之游。散怀吟眺，
一任所适。太白去后三百年无此乐也

浅草犹霜，融泥未燕，晴梢润叶初干。闲扶短策，邻
家小聚清欢。错认篱根是雪，梅花过了一番寒。风还
峭，较迟芳信，恰是春残。

此境此时此意，待携琴独去，石冷慵弹。飘飘爽气，
飞鸟相与俱还。醉里不知何处，好诗尽在夕阳山。山深
杳，更无人到，流水花间。

探春慢 雪霁

银浦流云，绿房迎晓，一抹墙腰月淡。暖玉生烟，悬
冰解冻，碎滴瑶阶如霰。才放些晴意，早瘦了、梅花一

半。也知不做花看，东风何事吹散。

摇落似成秋苑。甚酿得春来，怕教春见。野渡舟回，前村门掩，应是不胜清怨。次第寻芳去，灞桥外、蕙香波暖。犹妒檐声，看灯人在深院。

渡江云 次赵元父韵

锦香缭绕地，深灯挂壁，帘影浪花斜。酒船归去后，转首河桥，那处认纹纱。重盟镜约，还记得、前度秦嘉。惟只有、叶题堪寄，流不到天涯。

惊嗟。十年心事，几曲栏干，想萧娘声价。闲过了、黄昏时候，疏柳啼鸦。浦潮夜涌平沙白，问断鸿、知落谁家？书又远，空江片月芦花。

台城路 送周方山游吴

郎吟未了西湖酒，惊心又歌南浦。折柳官桥，呼船野渡，还忆五湖风雨。漂流最苦。况如此江山，此时情绪。怕有鸥夷，笑人何事载诗去。

荒台只今在否？登临休望远，都是愁处。暗草埋沙，明波洗月，谁念天涯羁旅。荷阴未暑。快料理归程，再盟鸥鹭。只恐空山，近来无杜宇。

长亭怨 旧居有感

望花外小桥流水，门巷愔愔，玉箫声绝。鹤去台空，

佩环何处弄明月。十年前事，愁千折、心情顿别。露粉风香，谁为主，都成消歇。

凄咽。晓窗分袂处，同把带鸳亲结。江空岁晚，便忘了、尊前曾说。恨西风不庇寒蝉，便扫尽、一林残叶。谢他杨柳多情，还有绿阴时节。

甘 州 寄李筠房

望涓涓、一水隐芙蓉，几被暮云遮。正凭高送目，西风断雁，残月平沙。未觉丹枫尽老，摇落已堪嗟。无避秋声处，愁满天涯。

一自盟鸥别后，甚酒瓢诗锦，轻误年华。料荷衣初暖，不忍负烟霞。记前度剪灯一笑，再相逢、知在那人家。空山远，白云休赠，只赠梅花。

忆旧游 寄友

记琼筵卜夜，锦槛移春，同恼莺娇。暗水流花径，正无风院落，银烛迟销。闹枝浅压髻髻，香脸泛红潮。甚如此游情，还将乐事，轻趁冰消。

飘零又成梦，但长歌袅袅，柳色迢迢。一叶江心冷，望美人不见，隔浦难招。认得旧时鸥鹭，重过月明桥。溯万里天风，清声漫忆何处箫。

【评解】

末句“鸾”字疑衍，此调各家皆同。玉田诸作亦无异，非别有一体可知。

声声慢 寄叶书隐

百花洲畔，十里湖边，沙鸥未许盟寒。旧隐琴书犹记，渭水长安。苍云数千万叠，却依然、一笑人间。似梦里，对清尊白发，秉烛更阑。

渺渺烟波无际，唤扁舟欲去，且与凭栏。此别何如，能消几度阳关。江南又听夜雨，怕梅花、零落孤山。归最好，甚闲人，犹自未闲。

吴彦高 激

春从天上来 自序云：会宁府遇老姬，善鼓瑟，自言梨园旧籍，因感赋此

海角飘零，叹汉苑秦宫。坠露飞萤。梦回天上金屋，银屏歌吹，竞举青冥。问当时遗谱，有绝艺、鼓瑟湘灵。促哀弹、似林莺啞啞。山溜泠泠。

梨园太平乐府，醉几度春风，鬓发星星，舞彻中原。

尘飞沧海，风雪万里龙庭。写胡笳幽怨。人憔悴、不似丹青。酒微醒，对一片轩凉月，灯火青荧。

德祐太学生

百字令 德祐乙亥

半堤花雨。对芳辰，消遣无奈情绪。春色尚堪描画在，万紫千红尘土。鹃促归期，莺收佞舌，燕作留人语。绕栏红药，韶华留作孤注。

真个恨杀东风，几番过了，不似今番苦。乐事赏心磨灭尽，忽见飞书传羽。湖水湖烟，峰南峰北，总是堪伤处。新塘杨柳，小腰犹自歌舞。

【评解】

见《湖海新闻》，三四谓众宫女行，五谓朝士去，六谓台官默，七指太学上书，八九谓只陈宜中。“在东风”谓贾似道，“飞书传羽”，北军至也，“新塘杨柳”谓买妾。

祝英台近 德祐乙亥

倚危栏，斜日暮。萋萋甚情绪。稚柳娇黄，全未禁风雨。春江万里云涛，扁舟飞渡。那更听、塞鸿无数。

叹离阻。有恨流落天涯，谁念泣孤旅。满目风尘，

冉冉如飞雾。是何人惹愁来？那人何处？怎知道、愁来不去？

【评解】

“稚柳”谓幼君；“娇黄”谓太后；“扁舟飞渡”，谓北军至；“塞鸿”指流民也；“人惹愁来”谓贾出；“那人何处”谓贾去。

李易安 清照

卖花声

帘外五更风，吹梦无踪。画楼重上与谁同？记得玉钗斜拨火，宝篆成空。

回首紫金峰，雨润烟浓。一江春浪醉醒中。留得罗襟前日泪，弹与征鸿。

朱淑真

谒金门

春已半，触目此情无限。十二栏干闲倚遍，愁来天不管。

好是风和日暖，输与莺莺燕燕。满院落花帘不卷，
断肠芳草远。

满庭芳

汉上繁华，江南人物，尚遗宣政风流。绿窗朱户，十
里烂银钩。一旦刀兵齐举，旌旗拥、百万貔貅。长驱入，
歌楼舞榭，风卷落花愁。

清平三百载，典章人物，扫地都休。幸此身未北，犹
客南州。破鉴徐郎何在？空惆怅、相见无由。从今后，
梦魂千里，夜夜岳阳楼。

【评解】

徐君宝妻，岳州人，被掠至杭。其主者数欲犯之，辄以计脱。
主者强焉，告曰：“俟祭先夫，然后为君妇。”主者许诺，乃焚香再
拜，题词壁上，投池中死。